

Ⅱ 施設別統計

熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名	 <small>Kumamoto University</small>	国立大学法人熊本大学医学部附属病院
-------	---	-------------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	熊本市中央区本荘1丁目1番1号
病床数	845床
診療科数	32科
がん診療連携拠点病院指定日	2006.08.24
がん登録開始基準日	2006.08.01
平均在院日数	15.7 (日)
入院患者数	15,878 (人)
外来患者延数	348,788 (人)
院内がん登録件数	3,027 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 2 / 初級者 2 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

・ 本院は熊本県の中心部に位置し、県内唯一の特定機能病院の承認を得た医療機関である。特徴として県内全域及び隣県の幅広い地域の患者や、様々ながん種の診療を行っている事があげられる。

・ 再開発が進み入院・外来診療棟の整備も完了し、全体の患者数は増加している。その影響もあると思われるが、2015年症例の登録は3,027件で、前年より47件(1.6%)増加、初めて3,000件を超える結果となった。登録件数上位5部位については、これまで数年、順位の変動はあるものの「肺、乳房、子宮、皮膚、肝」だったのだが、2015年症例では「肺、乳房、子宮、口腔咽頭、肝」とこれまでと少し異なる結果となった。件数の増えた「口腔咽頭」の内訳を見ると、「口腔関係」が179件(前年134件、約25%増)、「咽頭」が63件であった。他にも前年比で見ると「乳房」と「胃」が増加、「皮膚」「前立腺」「その他」が減少していた。昨年同様「その他」の中で多い部位は「甲状腺」「腎」「喉頭」などであった。

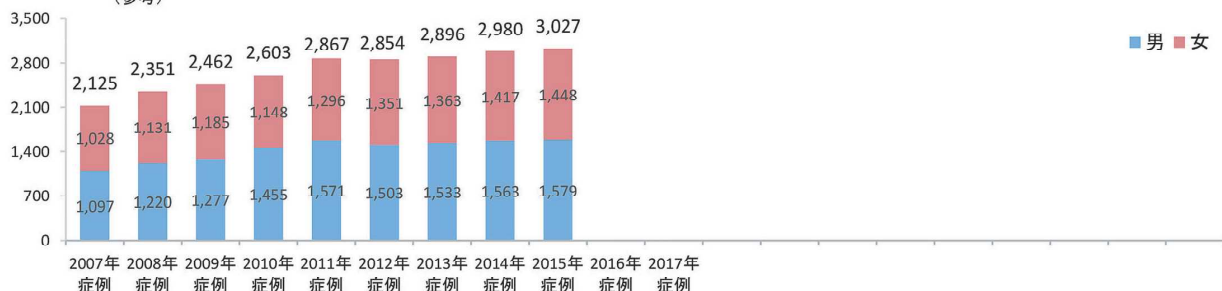
・ 平均年齢は、64.7歳(男性67.8歳/女性61.2歳)で、ここ数年ほぼ横ばいである。男女の件数差は131件、平均年齢の開きは6.6歳差なので、昨年(5.9歳差)より更に男女の年齢差が大きくなった。乳がん、子宮頸がんの登録数増加が関係していると思われる。

・ 初回治療についての本院の特徴は、どの部位に対しても積極的に治療を行っているという点と、手術症例が多いという点である。手術法は通常の外科的切除の他、体腔鏡、内視鏡、手術支援ロボット(ダヴィンチ)による手術であるが、部位によってその方法は様々である。

・ 「その他」以外の部位の初回治療内訳としては、重複や切除術以外で体腔鏡や内視鏡を使用した治療(ステント留置やRFAなど)があり正確ではないが、概ね56.3%が切除術、10.1%が放射線療法、27.0%が化学療法、6.6%が内分泌療法であった。

・ 最後に本院は都道府県がん診療連携拠点病院であり、院内に「がんセンター」を設置し、がん診療機能の充実を図っている。がん登録部門の他に、外来化学療法センター《利用延べ数5,674名》、がん相談支援センター《相談件数3,970件》、緩和ケアセンター/緩和ケアチーム《延べ訪問回数5,348回》(《 》内は2015年度の実績、熊本大学医学部附属病院アニュアルレポート2015年度より引用)と、合わせて4つの部門があり、それぞれに連携しながらがん診療を行っている。

診断年別登録件数
(参考)



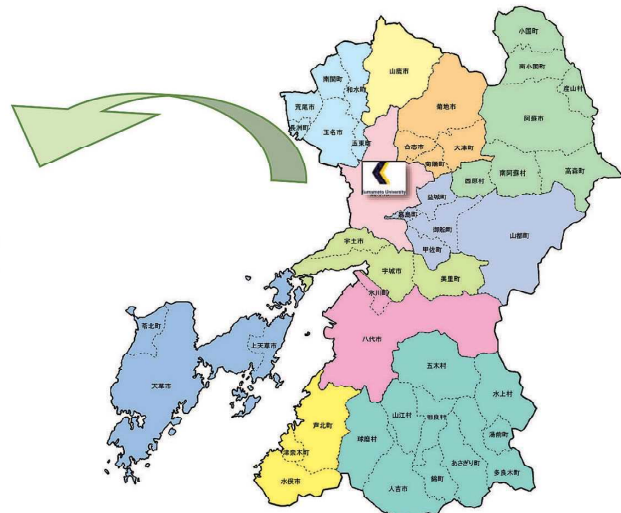
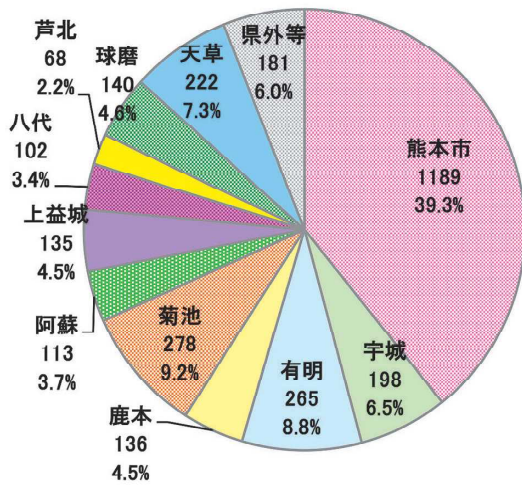
II 施設別統計

熊本大学医学部附属病院

① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

熊本大学医学部附属病院 (3,027件)

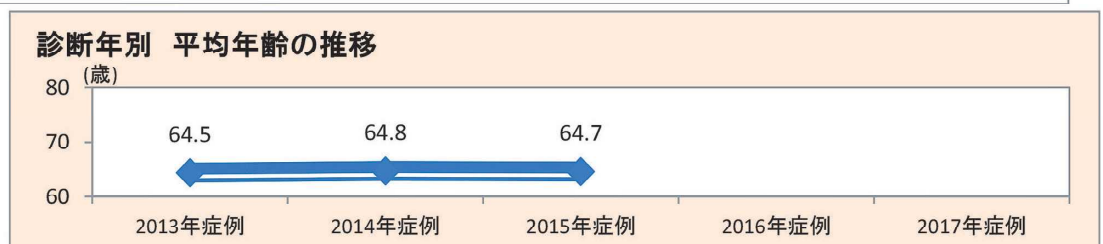
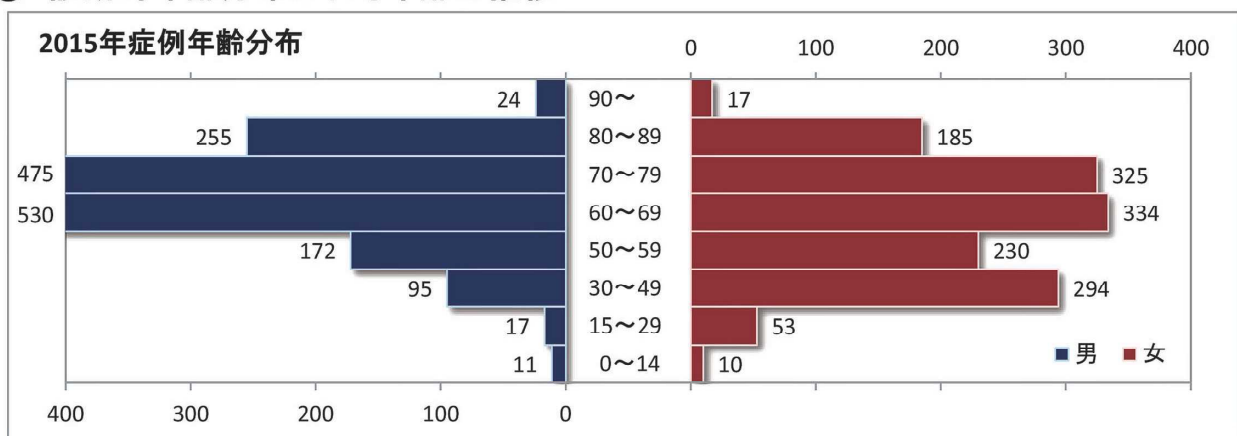
※ 全般において3件以下は*又は非表示



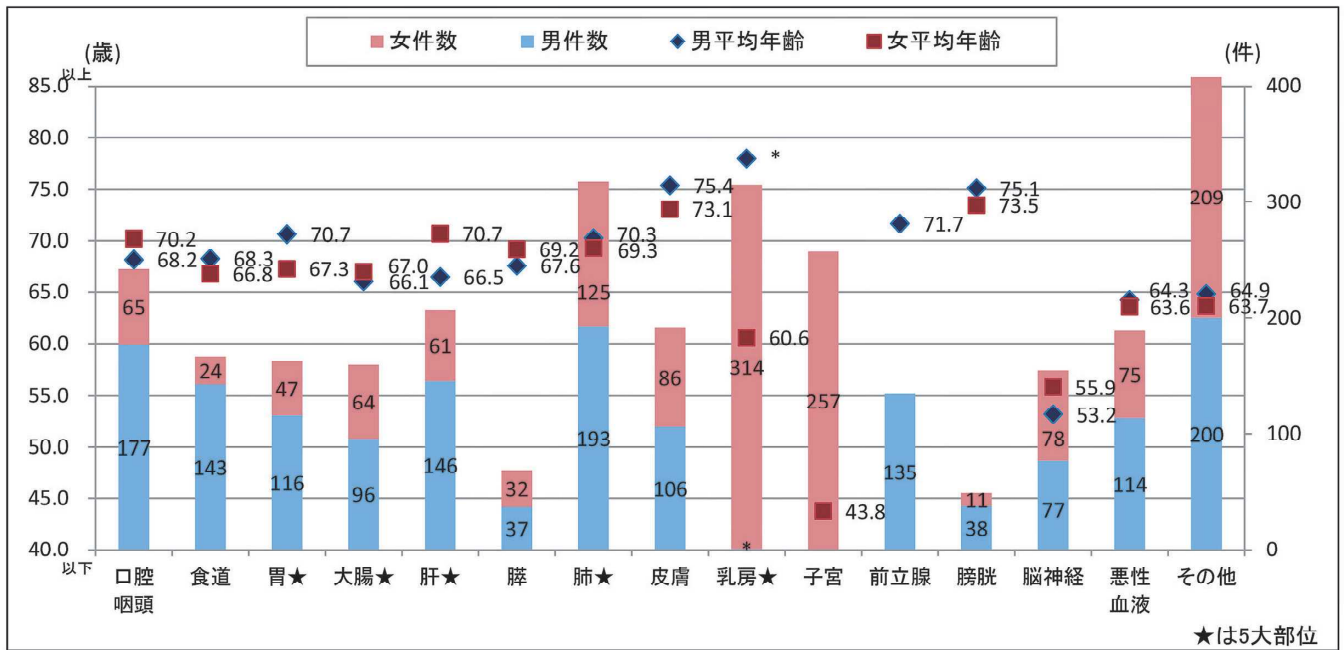
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	その他	156	鹿本	乳房	39	上益城	肺	16	球磨	前立腺	26
	乳房	145		その他	17		子宮	16		その他	24
	肺	142		食道	14		口腔咽頭	14		膀胱	14
	子宮	109		他計	54		食道	14		皮膚	13
	他計	637		他計	54		他計	75		他計	63
宇城	子宮	35	菊池	その他	41	八代	その他	16	天草	乳房	31
	その他	26		肺	25		脳神経	15		その他	29
	乳房	20		乳房	25		口腔咽頭	12		口腔咽頭	28
	肺	18		他計	187		肺	12		肺	27
	他計	99		他計	187		他計	47		他計	107
有明	その他	41	阿蘇	皮膚	18	芦北	その他	14	県外等	その他	24
	乳房	30		肝	16		胃	9		食道	18
	肺	26		その他	10		肺	8		肝	18
	口腔咽頭	25		他計	69		子宮	7		肺	18
	他計	143		他計	69		他計	30		他計	103

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
その他	200	脳神経	4	脳神経	8	その他	22	口腔咽頭	26
肺	193	悪性血液	4	その他	4	脳神経	18	肝	26
口腔咽頭	177	など		など		皮膚	9	その他	23
肝	146					悪性血液	9	食道	17
食道	143					など		悪性血液	16
前立腺	135							など	
胃	116	計	11	計	17	計	95	計	172
悪性血液	114	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
皮膚	106	口腔咽頭	70	肺	65	肺	39	皮膚	12
大腸	96	その他	69	前立腺	59	皮膚	39	口腔咽頭	6
脳神経	77	肺	68	その他	55	胃	28	など	
膀胱	38	食道	60	口腔咽頭	46	その他	24		
膵	37	肝	53	肝	44	など			
乳房	*	など		など					
子宮		計	530	計	475	計	255	計	24
計	1,579								



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
乳房	314	脳神経	4	子宮	34	子宮	143	乳房	76
子宮	257	悪性血液	4	その他	5	乳房	68	子宮	38
その他	209	など		脳神経	4	その他	28	その他	35
肺	125			など		脳神経	20	肺	14
皮膚	86					口腔咽頭	7	悪性血液	11
脳神経	78					など		など	
悪性血液	75	計	10	計	53	計	294	計	230
口腔咽頭	65	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
大腸	64	乳房	83	乳房	58	その他	29	皮膚	8
肝	61	その他	56	その他	55	皮膚	27	口腔咽頭	5
胃	47	肺	47	肺	45	乳房	26	など	
膵	32	子宮	29	悪性血液	25	口腔咽頭	23		
食道	24	など		肝	24	肺	15		
膀胱	11			など		など			
前立腺		計	334	計	325	計	185	計	17
計	1,448								

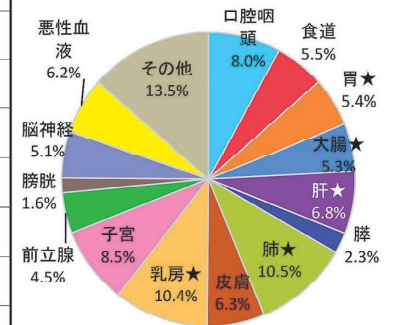
Ⅱ 施設別統計

熊本大学医学部附属病院

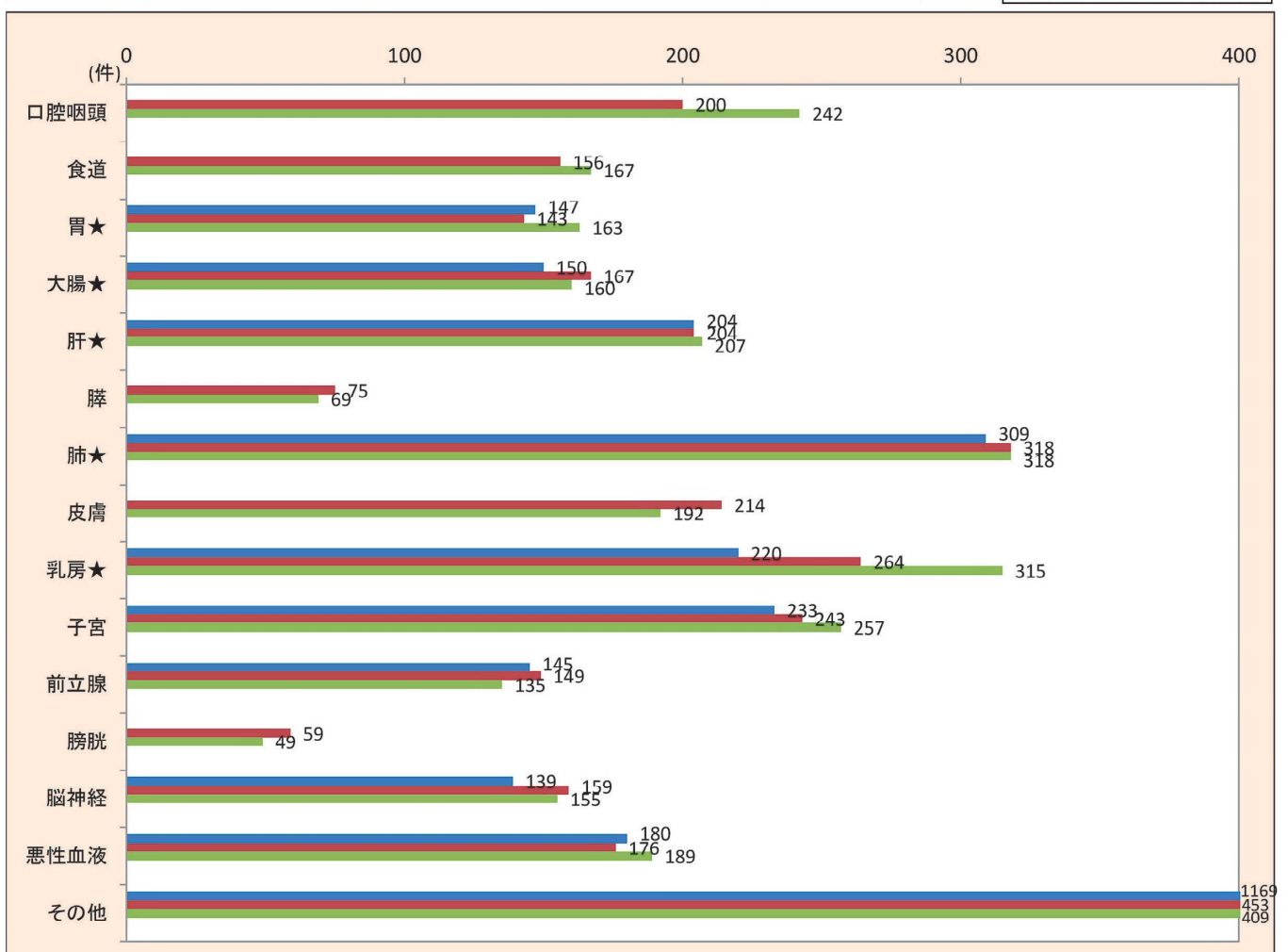
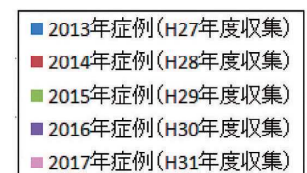
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		200	242		
食道		156	167		
胃★	147	143	163		
大腸★	150	167	160		
肝★	204	204	207		
膵		75	69		
肺★	309	318	318		
皮膚		214	192		
乳房★	220	264	315		
子宮	233	243	257		
前立腺	145	149	135		
膀胱		59	49		
脳神経	139	159	155		
悪性血液疾患	180	176	189		
その他	1169	453	409		
計	2,896	2,980	3,027		

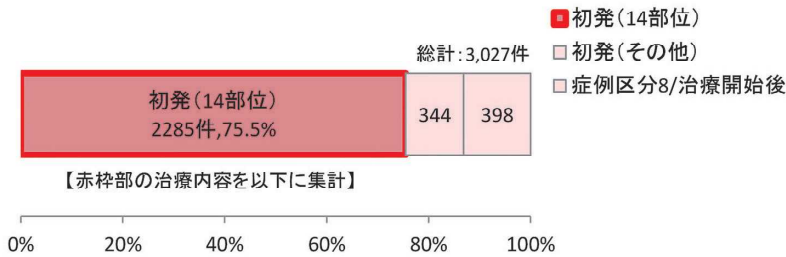
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

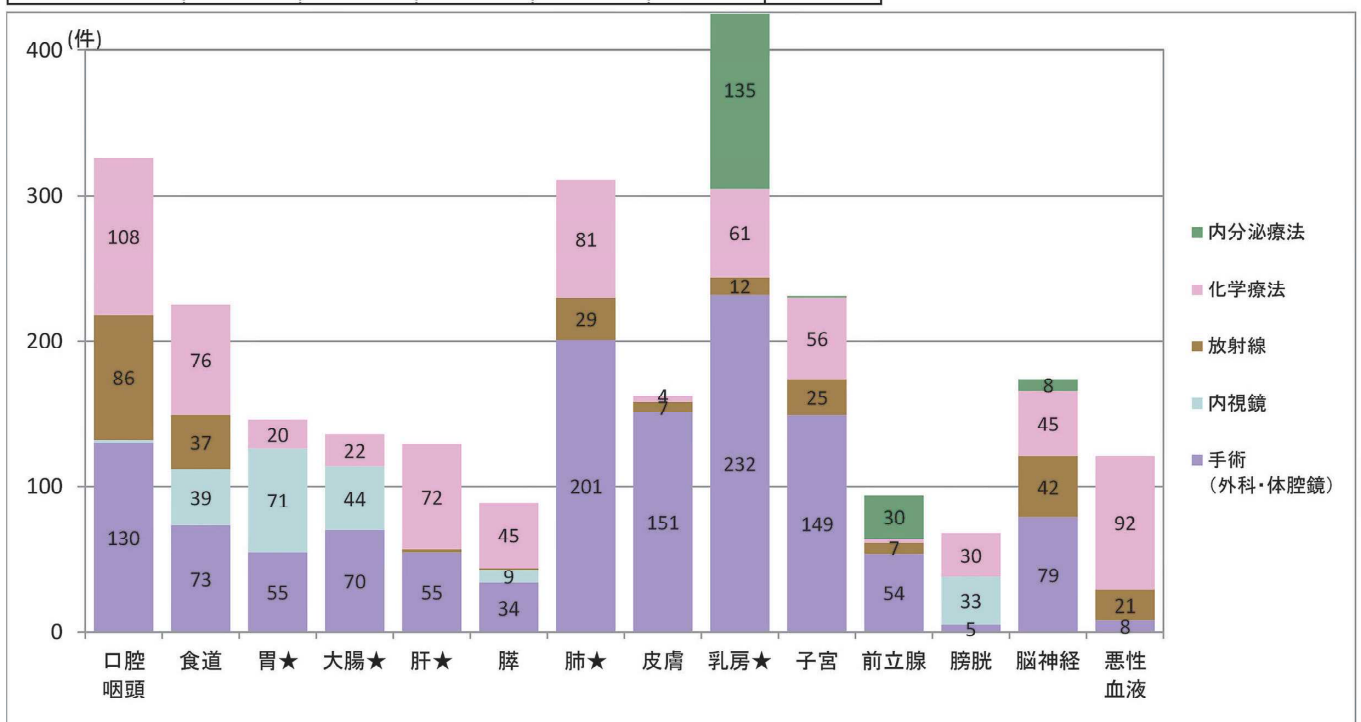


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)




※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭	130	*	86	108		326
食道	73	39	37	76		225
胃★	55	71		20		146
大腸★	70	44		22		136
肝★	55		*	72		129
膵	34	9	*	45		89
肺★	201		29	81		311
皮膚	151		7	4		162
乳房★	232		12	61	135	440
子宮	149		25	56	*	231
前立腺	54		7	*	30	94
膀胱	5	33		30		68
脳神経	79		42	45	8	174
悪性血液疾患	8		21	92		121
計	1,296	198	269	715	174	2,652



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		荒尾市民病院
-------	---	--------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	荒尾市荒尾2600番地
病床数	274床
診療科数	25科
がん診療連携拠点病院指定日	2008.02.08
がん登録開始基準日	2008.01.01
平均在院日数	16.3 (日)
入院患者数	3,612 (人)
外来患者延数	86,490 (人)
院内がん登録件数	427 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 1 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

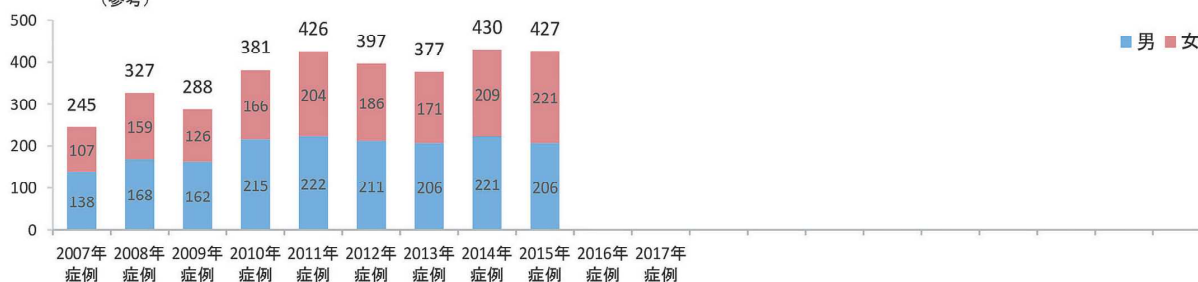
【登録件数】
2015年症例は427件で前年(430件)とほぼ同数であった。

【年齢層・性別】
70歳以上が全体の59%であった。そのうち41%が外科的・体腔鏡的治療を施行している。70歳以上の男女比は、男性:138件 女性:114件と男性が21%多かったが、全体と比較すると男性:206件 女性:221件と女性が7%多い結果となった。30歳から59歳の女性の発症数が52件と男性に比べて多く、そのうち41件(79%)が乳房または子宮にて発症していた。また、内視鏡的治療については、胃(前年10件→今年19件)、大腸(前年16件→今年20件)と増加した。

【医療圏】
患者住所医療圏別では有明医療圏が89%を占めていた。当院は福岡県との県境であり県外からの受診46件中43件(93%)が大牟田市からであった。

【部位別】
全体 ①大腸(78件)②胃(63件)③乳房(56件)④悪性血液(45件)⑤子宮(29件)
男性 ①胃(47件)②大腸(44件)③悪性血液(26件)④前立腺(21件)⑤肺(13件)
女性 ①乳房(55件)②大腸(34件)③子宮(29件)④悪性血液(19件)⑤胃(16件)
全体としては前年同様、大腸が最も多かった。件数も前年が77件でほぼ同数であった。
男性は、胃(前年30件→今年47件)と増加したが、前立腺(前年33件→今年21件)膀胱(前年10件→今年0件)と減少したことで全体の件数も減少した。
女性は、前年に比べ膣(前年5件→今年11件)子宮(前年18件→今年29件)と増加したことで女性全体の件数も増加した。

診断年別登録件数
(参考)

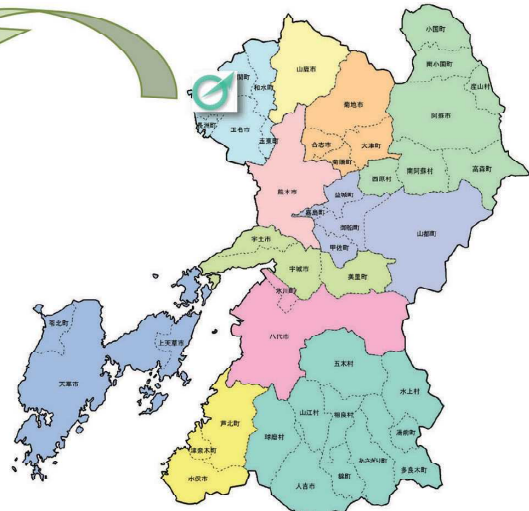
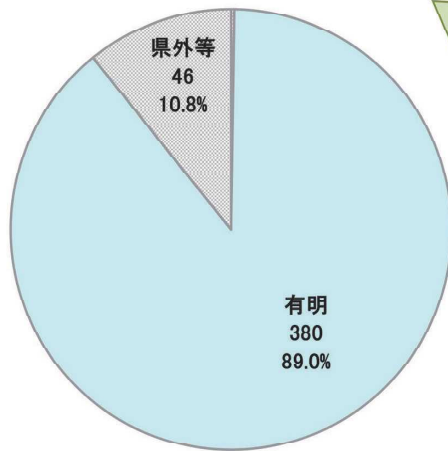


① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

荒尾市民病院 (427件)

※熊本市は3件以下

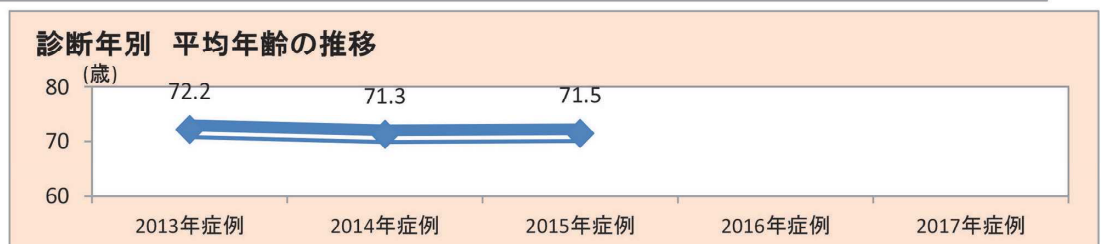
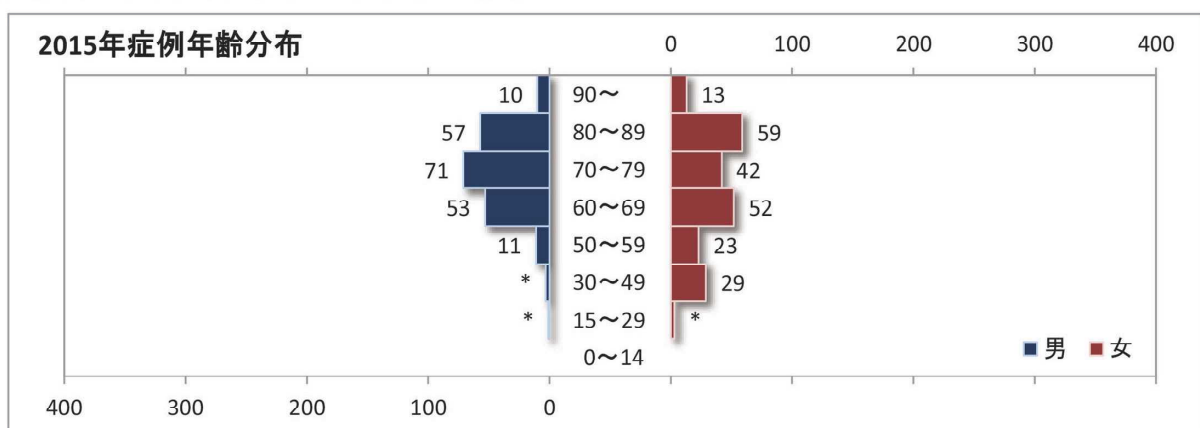
※ 全般において3件以下は*又は非表示



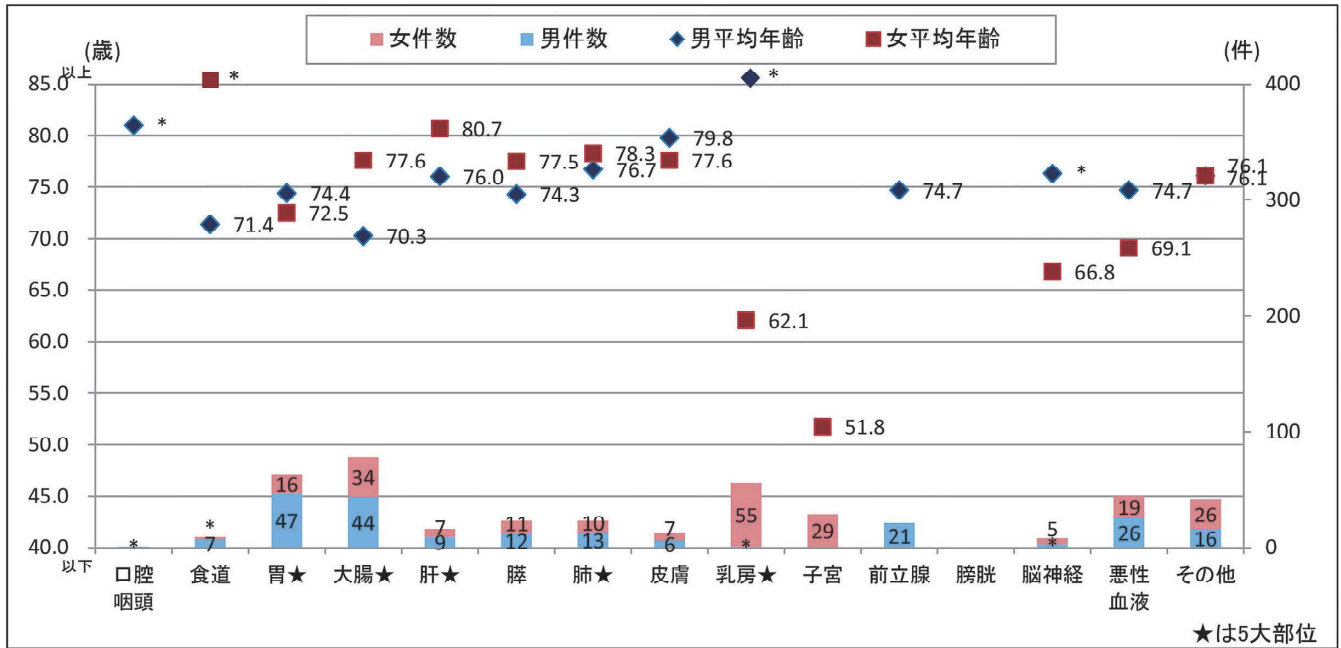
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	他計	*	鹿本		上益城		球磨		
宇城			菊池		八代		天草		
有明	大腸	73	阿蘇		芦北		県外等	悪性血液	11
	胃	56						胃	7
	乳房	53						肺	6
	その他	38						他計	22
	他計	160							

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳		
胃	47		複数部位	*	複数部位	*	複数部位	*	
大腸	44								
悪性血液	26								
前立腺	21								
その他	16								
肺	13								
膵	12		計	*	計	*	計	11	
肝	9								
		60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～				
食道	7	大腸	18	胃	15	胃	15	複数部位	*
皮膚	6	胃	12	大腸	12	大腸	8		
脳神経	*	悪性血液	5	前立腺	12	悪性血液	7		
口腔咽頭	*	その他	5	悪性血液	9	前立腺	5		
乳房	*	など		その他	6	など			
子宮				など					
膀胱		計	53	計	71	計	57	計	10
計	206								



女性全体	0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳		
乳房	55		複数部位	*	乳房	14	乳房	11	
大腸	34				子宮	12	子宮	4	
子宮	29				など		など		
その他	26								
悪性血液	19								
胃	16								
膵	11		計	*	計	29	計	23	
肺	10								
		60～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳～				
肝	7	乳房	14	大腸	10	大腸	16	乳房	4
皮膚	7	子宮	9	膵	7	その他	9	その他	4
脳神経	5	その他	6	乳房	7	悪性血液	6	など	
食道	*	など		胃	6	など			
口腔咽頭				その他	4				
前立腺				など					
膀胱		計	52	計	42	計	59	計	13
計	221								

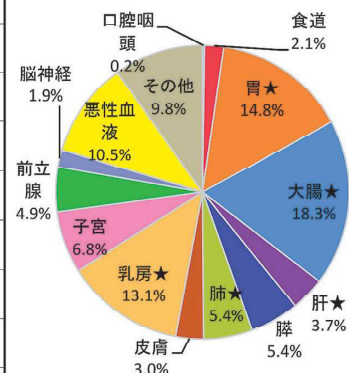
Ⅱ 施設別統計

荒尾市民病院

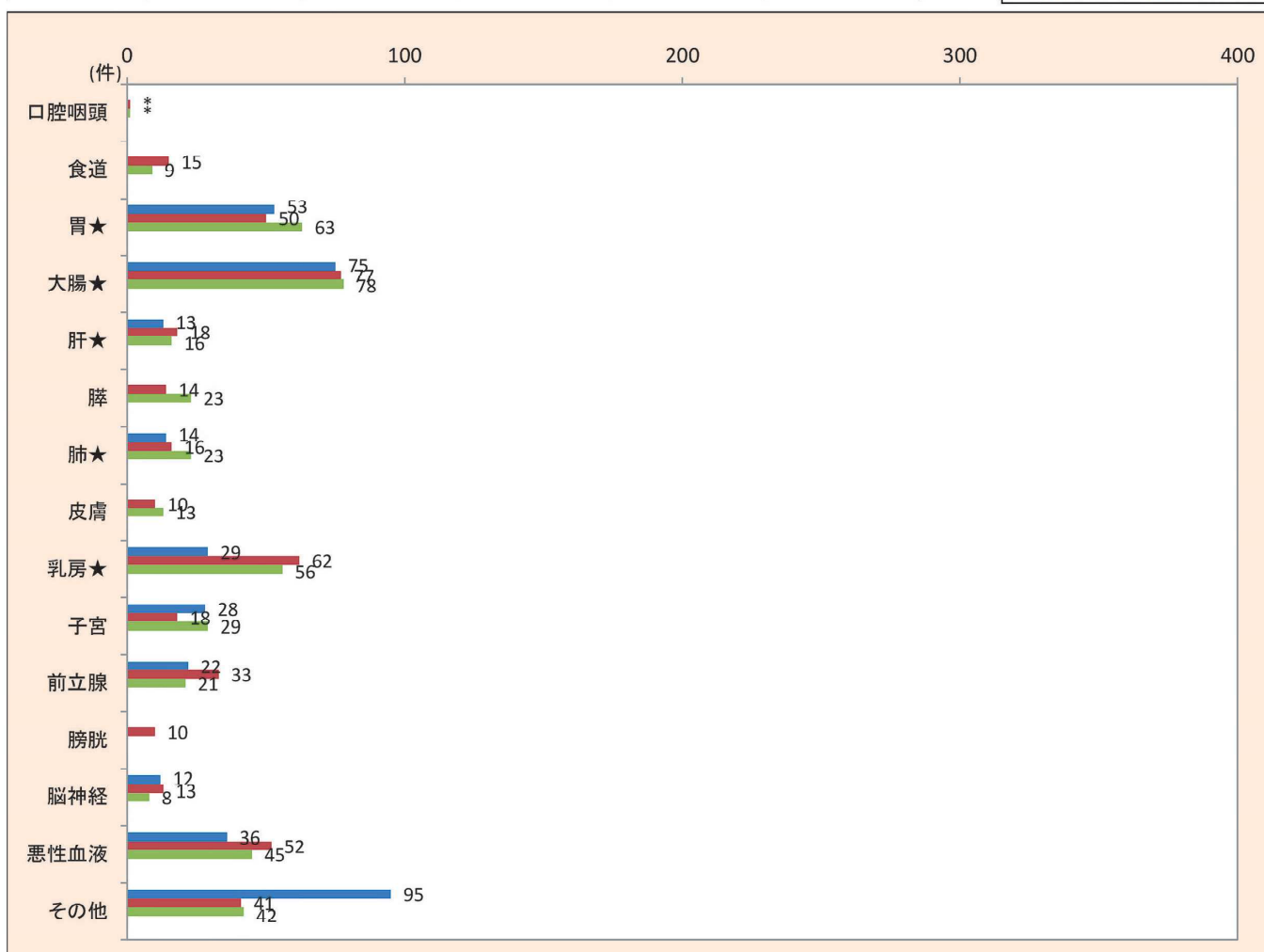
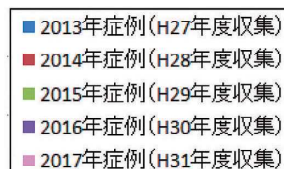
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		*	*		
食道		15	9		
胃★	53	50	63		
大腸★	75	77	78		
肝★	13	18	16		
膵		14	23		
肺★	14	16	23		
皮膚		10	13		
乳房★	29	62	56		
子宮	28	18	29		
前立腺	22	33	21		
膀胱		10			
脳神経	12	13	8		
悪性血液疾患	36	52	45		
その他	95	41	42		
計	377	430	427		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

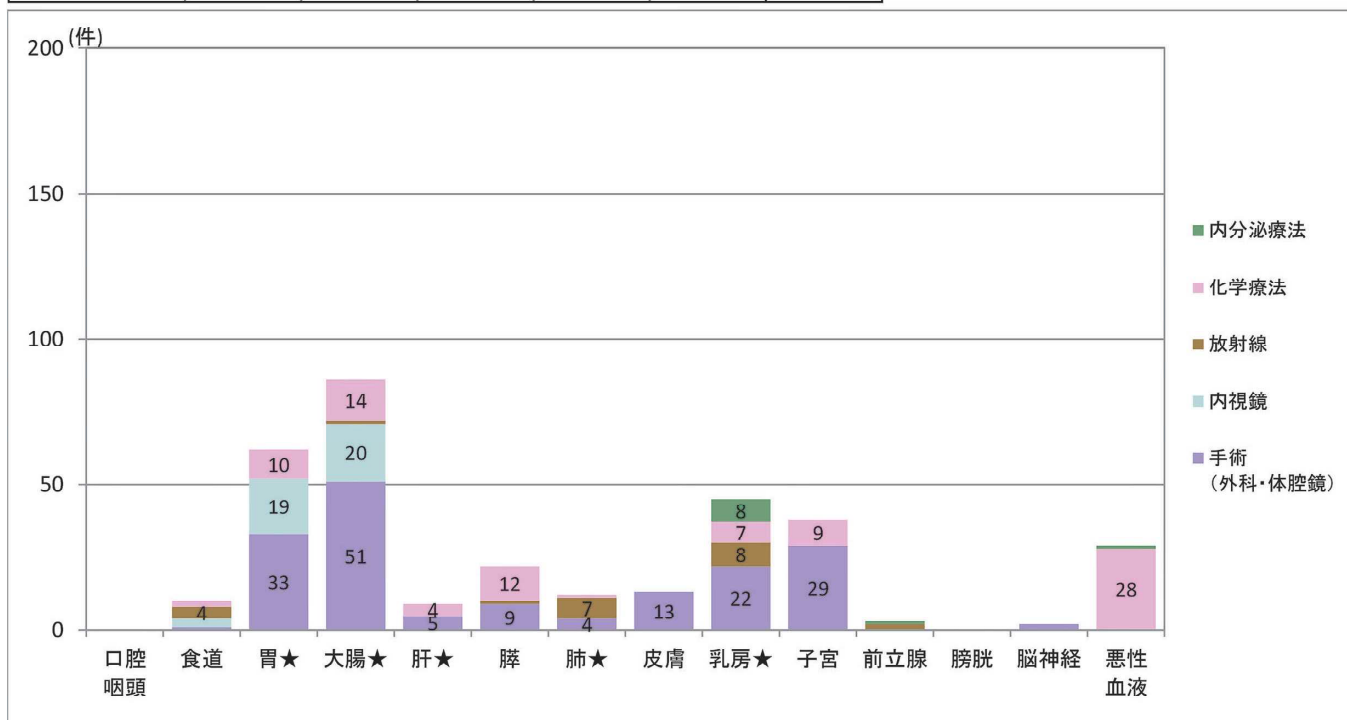


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道	*	*	4	*		10
胃★	33	19		10		62
大腸★	51	20	*	14		86
肝★	5			4		9
膵	9		*	12		22
肺★	4		7	*		12
皮膚	13					13
乳房★	22		8	7	8	45
子宮	29			9		38
前立腺			*		*	*
膀胱						0
脳神経	*					*
悪性血液疾患				28	*	29
計	169	42	23	87	10	331



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		独立行政法人国立病院機構 熊本医療センター
-------	---	--------------------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	熊本市中央区二の丸1-5
病床数	550床
診療科数	33科
がん診療連携拠点病院指定日	2008.02.08
がん登録開始基準日	2007.09.01
平均在院日数	12.8 (日)
入院患者数	13,822 (人)
外来患者延数	153,718 (人)
院内がん登録件数	1,738 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 0 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

【登録件数・症例数の多い登録部位】

国立病院機構熊本医療センターの2015年診断症例の院内がん登録件数は1738件であった。例年通り悪性血液疾患(白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、骨髄異形成症候群等)が最も多く301件、ついで子宮270件、その他の部位222件、大腸(結腸・直腸)190件であった。

【性別・件数が多い部位別罹患平均年齢】

男性:①悪性血液疾患 181件 66.5歳 ②前立腺 135件 74.9歳
女性:①子宮 270件 47.8歳 ②悪性血液疾患 120件 69.0歳

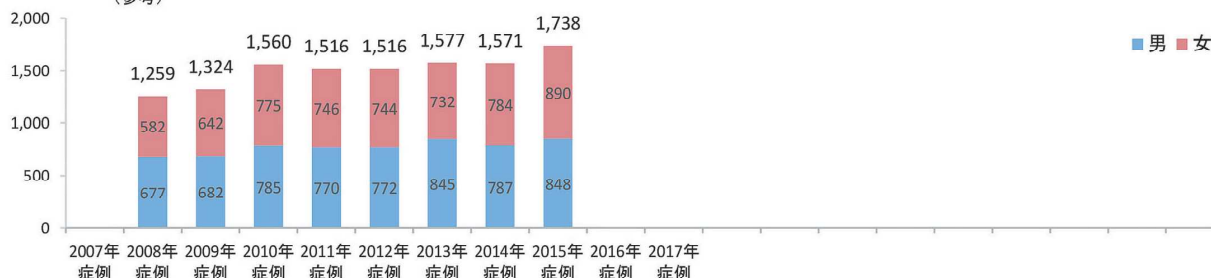
【症例数の多い部位の主な治療方法・特色】

1)『悪性血液疾患』県下唯一の日本骨髄バンクと日本臍帯血バンクの認定施設として、同種造血幹細胞移植を実践している。また、小児の骨髄移植も実践している。
2)『大腸』症例に応じて、患者様の身体的に負担の少ない鏡視下手術を積極的に取り入れている。また化学療法、放射線療法と組み合わせた集学的治療を実践している。
3)『子宮』過去の実績から多くのがん患者様の治療を経験しており、手術療法、化学療法、放射線療法と組み合わせた集学的治療を実践している。

【熊本医療センターの特徴・役割】

精神科を有しており、精神障害を合併されたがん患者様の治療に対応している。また、2015年より腫瘍内科が新設され、がん薬物療法を専門に扱う腫瘍内科医4名の体制となったことで、全ての種類のがん診療に対応することが可能になった。地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たすため、チーム医療、医療連携の充実を図り、より多くの患者様への相談支援体制が整った。

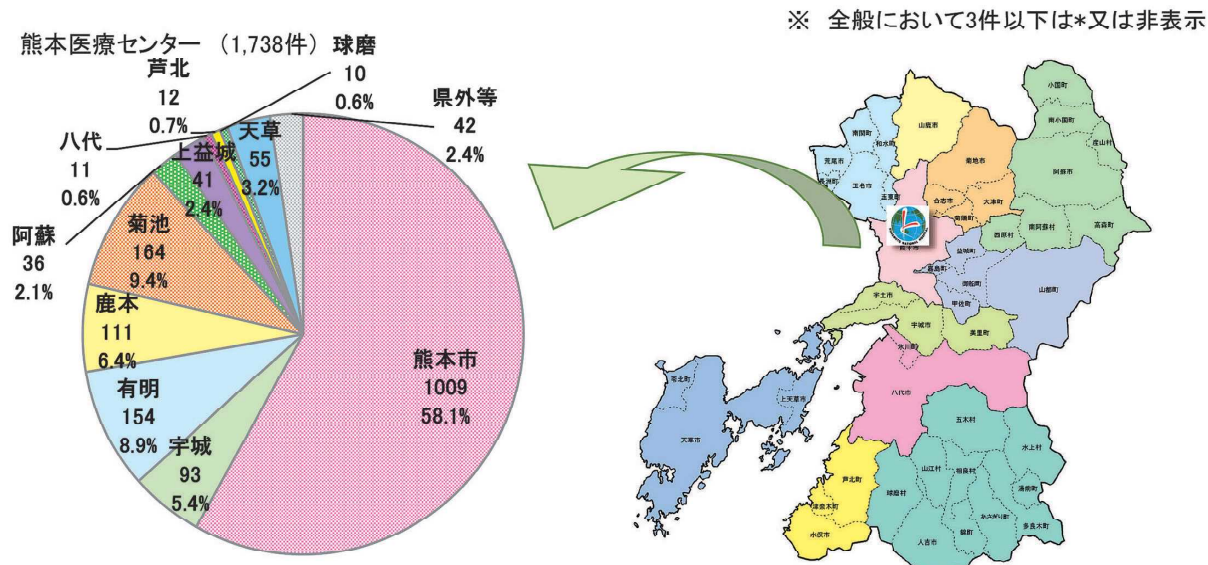
診断年別登録件数
(参考)



II 施設別統計

熊本医療センター

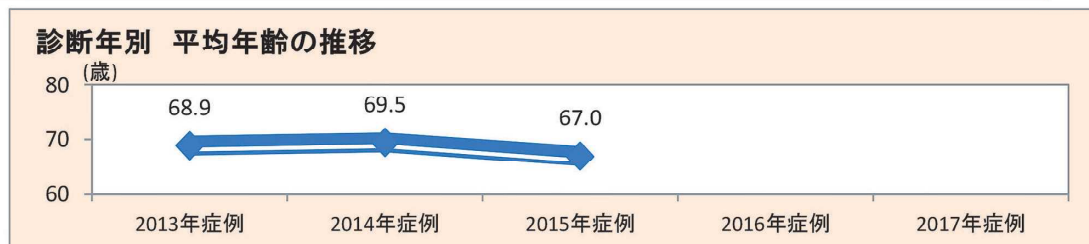
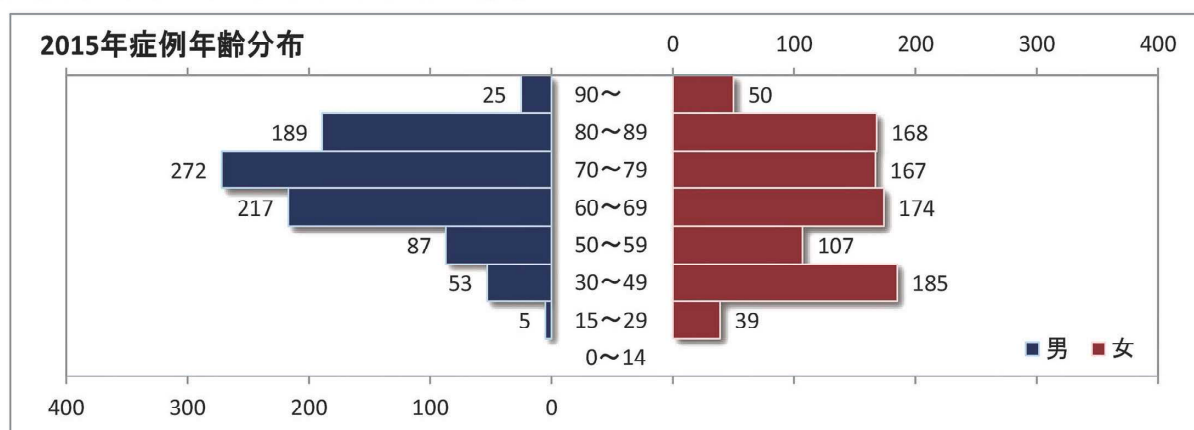
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



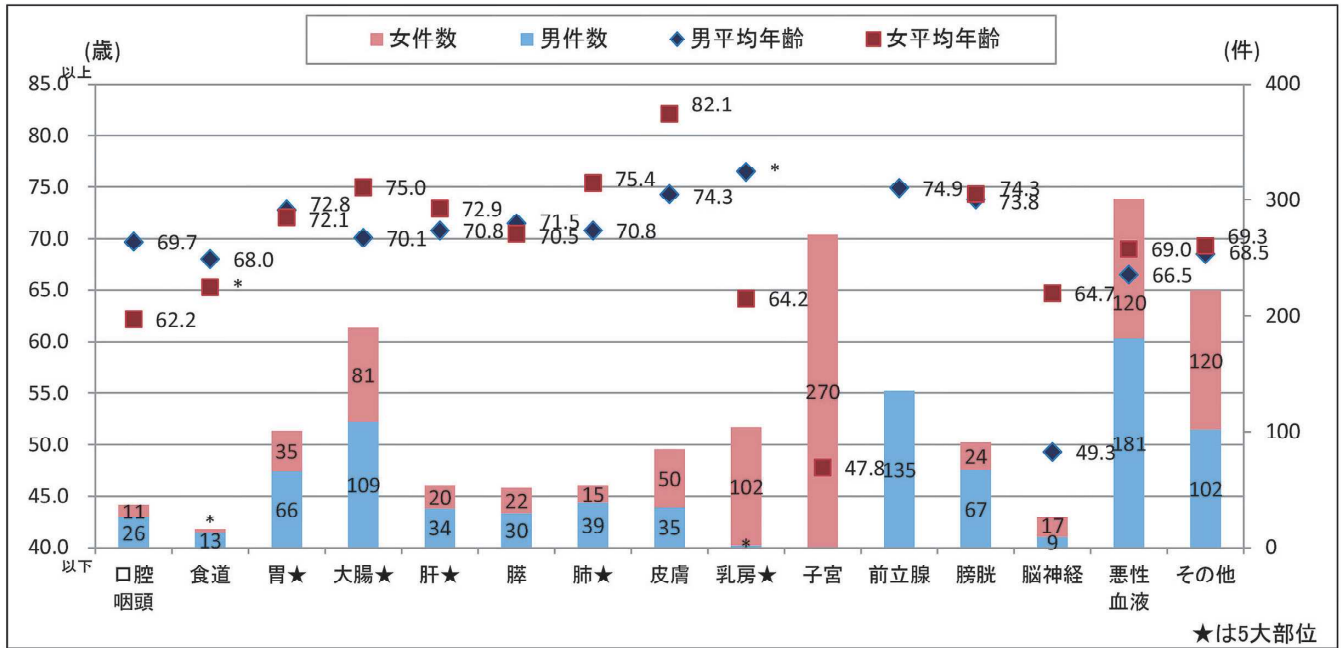
◇ 医療圏別上位部位

医療圏	部位	件数	医療圏	部位	件数	医療圏	部位	件数	
熊本市	その他	145	鹿本	悪性血液	21	上益城	子宮	13	
	大腸	134		前立腺	20		悪性血液	8	
	子宮	134		その他	15		胃	4	
	悪性血液	127		子宮	12		前立腺	4	
	他計	469		他計	43		他計	12	
宇城	悪性血液	25	菊池	子宮	37	八代	悪性血液	8	
	子宮	13		悪性血液	29		他計	3	
	皮膚	12		前立腺	19		天草	悪性血液	23
	その他	12		その他	18			子宮	15
	他計	31		他計	61			その他	5
有明	悪性血液	29	阿蘇	子宮	12	芦北	他計	12	
	皮膚	27		悪性血液	6		県外等	悪性血液	17
	子宮	24		大腸	4			子宮	9
	他計	74		他計	14			大腸	4
									他計

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
悪性血液	181		複数部位	*	悪性血液	23	悪性血液	25	
前立腺	135				その他	14	大腸	15	
大腸	109				脳神経	5	その他	9	
その他	102				など		膀胱	7	
膀胱	67						胃	6	
胃	66						など		
肺	39				計	53	計	87	
皮膚	35								
肝	34	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
膵	30	悪性血液	47	前立腺	65	悪性血液	36	大腸	5
口腔咽頭	26	大腸	40	悪性血液	45	前立腺	32	皮膚	4
食道	13	前立腺	29	その他	28	その他	25	前立腺	4
脳神経	9	その他	22	大腸	27	胃	21	膀胱	4
乳房	*	胃	15	など		膀胱	21	など	
子宮		など				など			
計	848	計	217	計	272	計	189	計	25



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
子宮	270		子宮	31	子宮	132	子宮	37	
悪性血液	120		など		乳房	15	乳房	17	
その他	120				その他	15	悪性血液	12	
乳房	102				悪性血液	13	その他	10	
大腸	81				大腸	4	大腸	7	
皮膚	50				など		など		
胃	35				計	185	計	107	
膀胱	24	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
膵	22	子宮	34	悪性血液	33	その他	35	皮膚	15
肝	20	乳房	32	その他	26	大腸	28	大腸	9
脳神経	17	その他	27	子宮	25	悪性血液	28	悪性血液	7
肺	15	悪性血液	24	乳房	22	皮膚	18	その他	5
口腔咽頭	11	大腸	15	大腸	18	乳房	13	など	
食道	*	など		など		など			
前立腺		計	174	計	167	計	168	計	50
計	890								

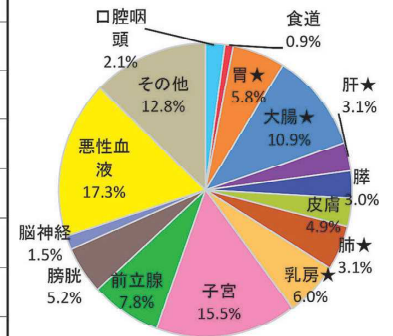
Ⅱ 施設別統計

熊本医療センター

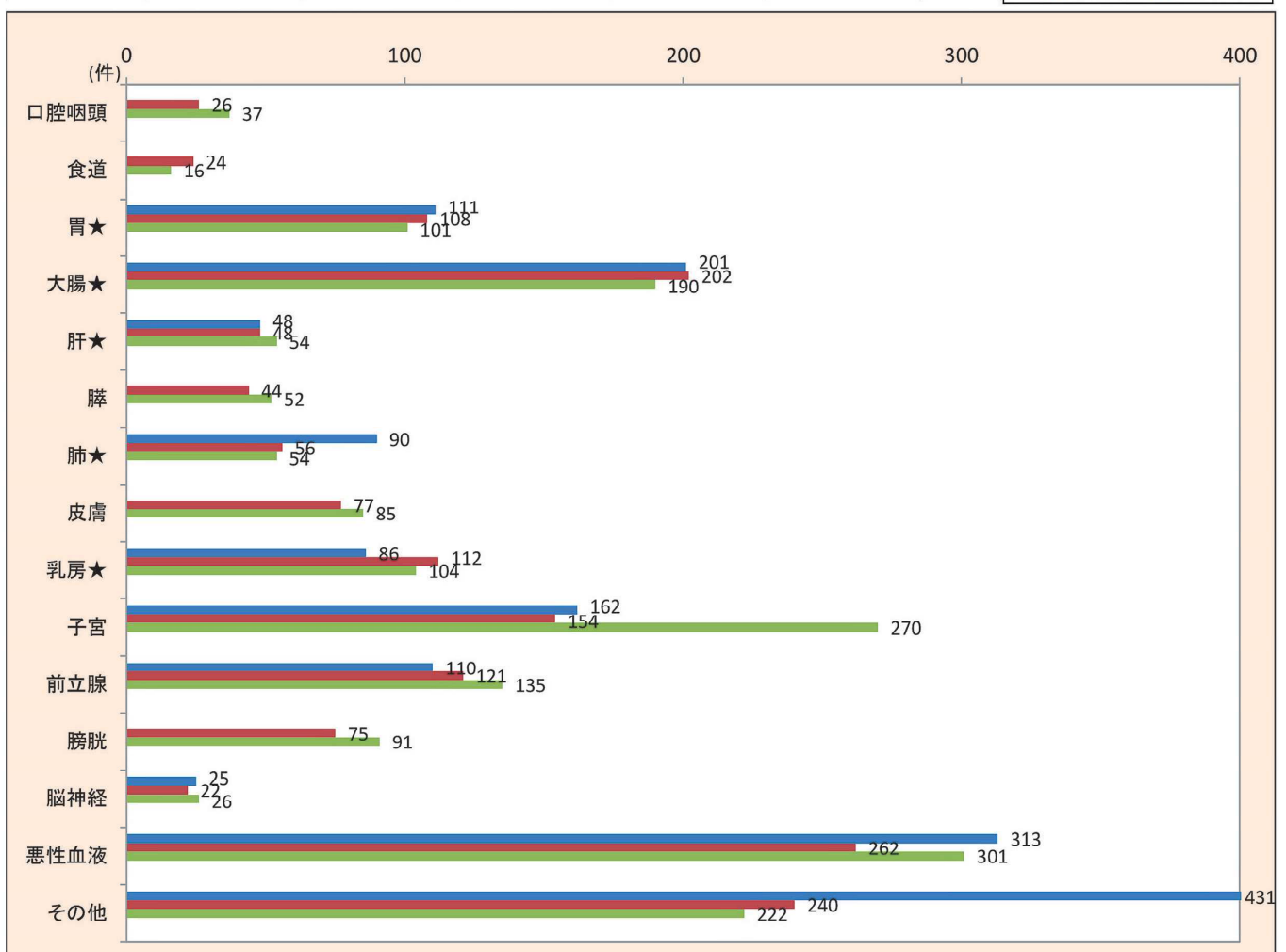
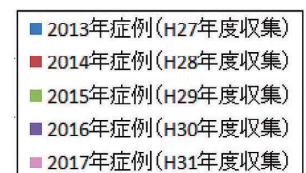
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		26	37		
食道		24	16		
胃★	111	108	101		
大腸★	201	202	190		
肝★	48	48	54		
膵		44	52		
肺★	90	56	54		
皮膚		77	85		
乳房★	86	112	104		
子宮	162	154	270		
前立腺	110	121	135		
膀胱		75	91		
脳神経	25	22	26		
悪性血液疾患	313	262	301		
その他	431	240	222		
計	1,577	1,571	1,738		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

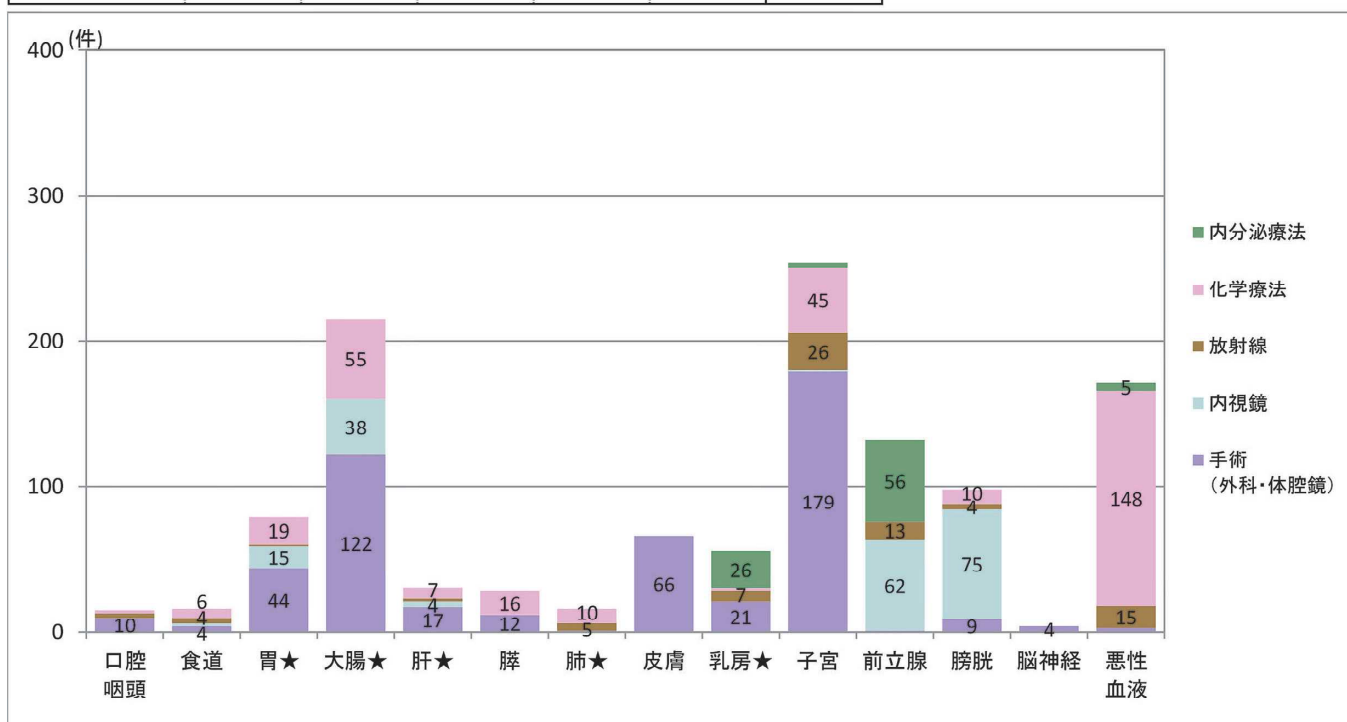


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭	10		*	*		15
食道	4	*	4	6		16
胃★	44	15	*	19		79
大腸★	122	38		55		215
肝★	17	4	*	7		30
膵	12			16		28
肺★	*		5	10		16
皮膚	66					66
乳房★	21		7	*	26	56
子宮	179	*	26	45	*	254
前立腺	*	62	13		56	132
膀胱	9	75	4	10		98
脳神経	4					4
悪性血液疾患	*		15	148	5	171
計	493	197	80	320	90	1,180



熊本市院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		熊本市立熊本市市民病院
-------	---	-------------

○基本情報

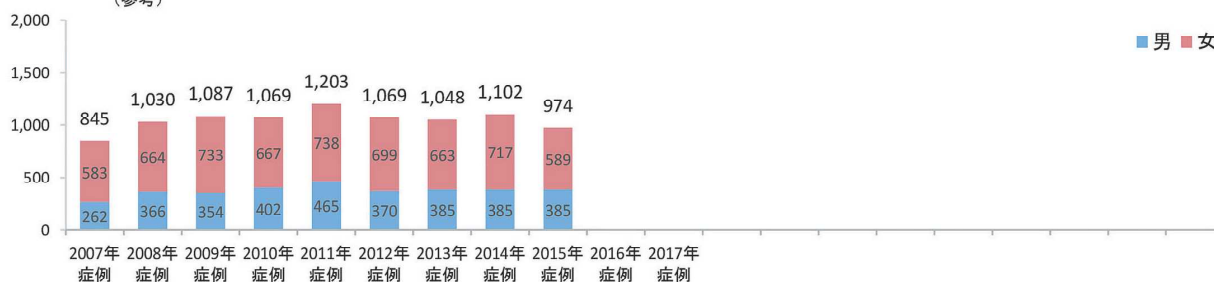
【平成27年12月現在】

所在地	熊本市東区湖東1丁目1番60号
病床数	556床
診療科数	34科
がん診療連携拠点病院指定日	2005.01.17
がん登録開始基準日	1981.01.01
平均在院日数	13.0 (日)
入院患者数	9,608 (人)
外来患者延数	170,325 (人)
院内がん登録件数	974 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 3 / 初級者 2 / 他 2 (名)

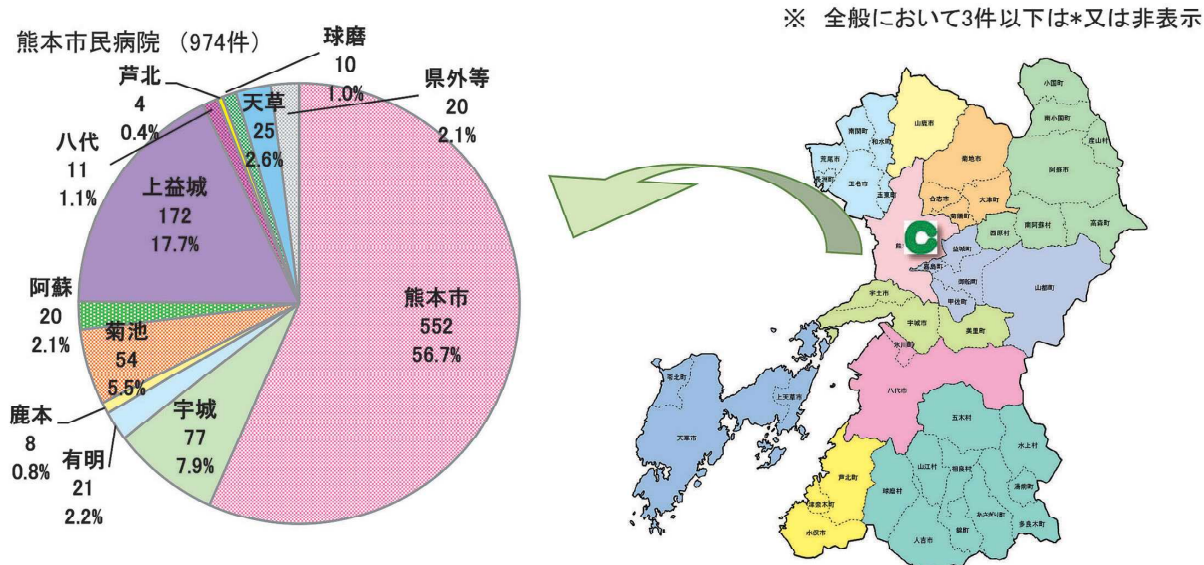
○医療機関からのコメント

【登録数】974件
 【部位別】2015年の登録件数は974件で前年より128件(約16%)減少となっている。部位別で見ると乳がんが402件から207件に約49%減少しており、要因としては医師の異動によるものと考えられる。逆に皮膚がんは98件から110件へ12%ほど増加し、悪性血液疾患も69件から87件へ26%増加している。また、2015年診断症例より、子宮頸部のCINⅢの症例も登録を開始したため、子宮がんが54件から90件へ約67%増加した。
 診断時年齢で見ると、男性は70～79歳で最も多く、登録件数が多い部位は前立腺、悪性血液疾患、肺がんであった。次に多いのは80～89歳で部位は皮膚がんの登録数が多かった。女性は60～69歳が最も多く、部位は乳房、子宮、大腸が多かった。次は70～79歳で、乳房、子宮と共に皮膚がんの登録数が多かった。当院では29歳以下の症例はこれまでも年間約10件ほどあったが、2015年は子宮がんの登録数が増えたことにより20件と増加した。
 治療件数をみると外科の治療件数では手術件数が554件から389件へ減少しており、変動が大きかったのは乳がん治療件数が前年と比較して325件から136件へ大きく減少、皮膚がんは87件から101件、子宮がんが42件から65件へ増加した。体腔鏡的治療では前立腺がんの治療件数が毎年増加しており、2015年は25件の手術で全例体腔鏡的治療が行われた。また、肺がんについても2014年からの2年間の手術は全例体腔鏡的治療が行われた。
 診断時住所をみると、登録件数が多い地域は熊本市、上益城、宇城、菊池、阿蘇の順となっている。前年と比較すると登録件数が最も増加したのは熊本市で3.1%、逆に減少したのは阿蘇で、2.3%の減少となっている。阿蘇の登録件数が減少した部位は乳がんであり、熊本市で増加した部位は皮膚がんと悪性血液疾患であった。

診断年別登録件数
(参考)



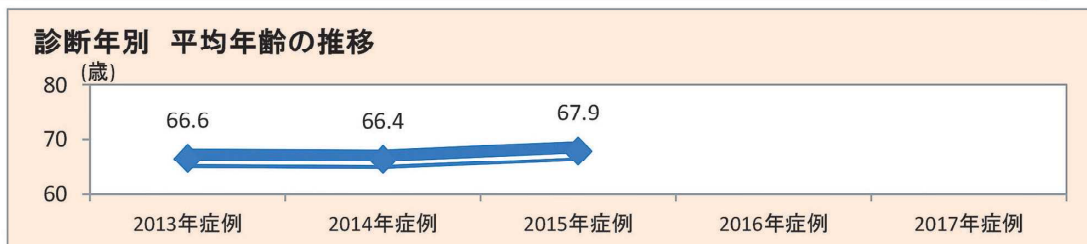
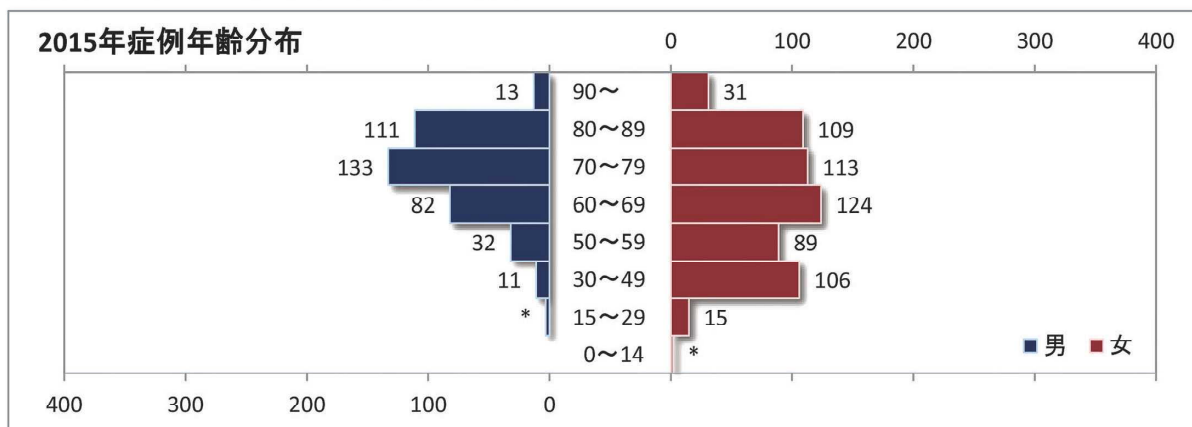
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



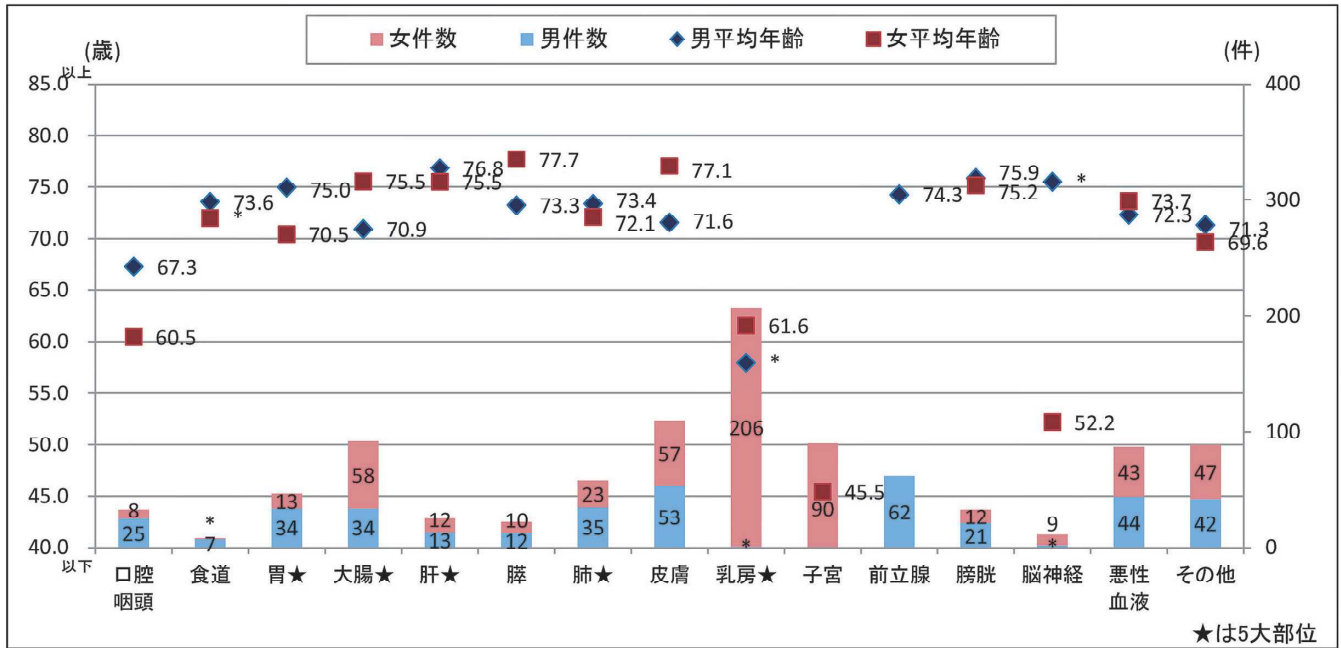
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	乳房	106	鹿本	乳房	4	上益城	乳房	28	球磨	乳房	7
	大腸	64		他計	4		子宮	23		他計	*
	皮膚	62					胃	18			
	その他	60					大腸	17			
	他計	260					他計	86			
宇城	皮膚	24	菊池	乳房	15	八代	乳房	5	天草	乳房	6
	乳房	17		前立腺	9		他計	6		皮膚	4
	子宮	11		子宮	7					子宮	4
	悪性血液	9		その他	6					他計	11
	他計	16		他計	17						
有明	乳房	8	阿蘇	乳房	4	芦北	他計	4	県外等	乳房	6
	皮膚	4		他計	16					他計	14
	前立腺	4									
	他計	5									

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳	
前立腺	62		複数部位	*	皮膚	4	皮膚	5
皮膚	53				など		悪性血液	5
悪性血液	44						その他	4
その他	42						など	
肺	35							
胃	34							
大腸	34							
口腔咽頭	25							
膀胱	21							
肝	13							
膵	12							
食道	7							
脳神経	*							
乳房	*							
子宮								
計	385							
	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
前立腺	15	前立腺	29	皮膚	19	複数部位	*	
大腸	14	肺	16	前立腺	14			
その他	11	悪性血液	16	悪性血液	13			
胃	9	皮膚	15	胃	12			
口腔咽頭	8	その他	13	その他	12			
など		など		など				
計	82	計	133	計	111	計	13	



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
乳房	206	複数部位	*	子宮	10	子宮	50	乳房	51
子宮	90			など		乳房	40	子宮	10
大腸	58					その他	4	その他	7
皮膚	57					など		悪性血液	5
その他	47							など	
悪性血液	43								
肺	23								
胃	13								
肝	12								
膀胱	12								
膵	10								
脳神経	9								
口腔咽頭	8								
食道	*								
前立腺									
計	589								
	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~		
乳房	61	乳房	25	乳房	24	皮膚	13		
子宮	16	大腸	15	大腸	23	乳房	4		
大腸	13	皮膚	15	悪性血液	16	その他	4		
その他	12	悪性血液	13	皮膚	15	など			
皮膚	6	肺	10	その他	11				
など		など		など					
計	124	計	113	計	109	計	31		

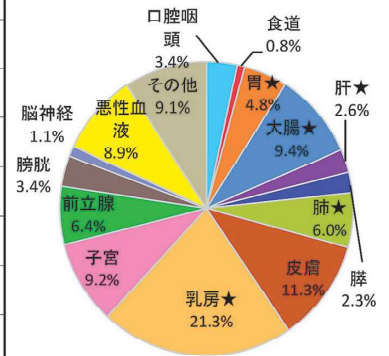
Ⅱ 施設別統計

熊本市市民病院

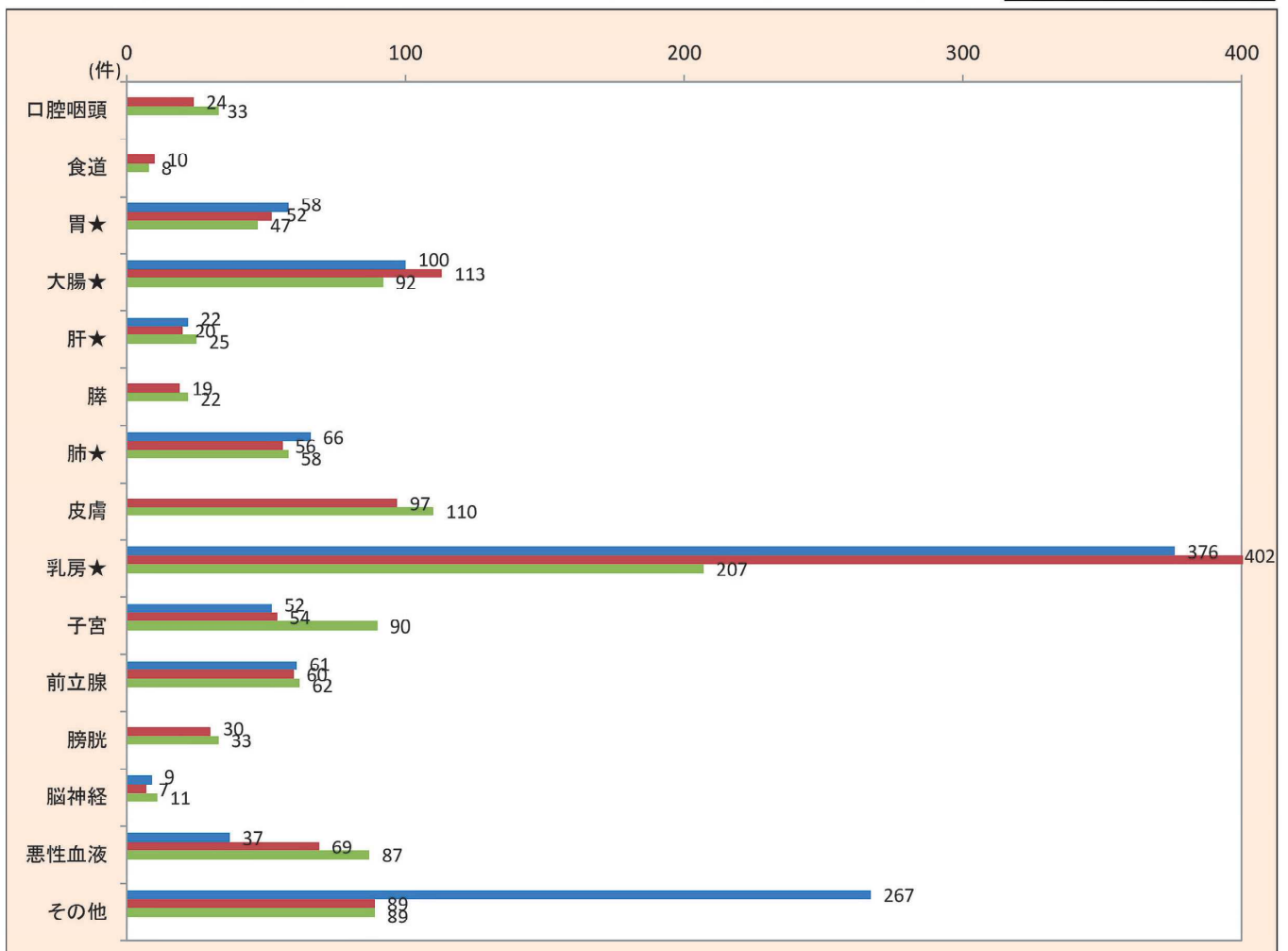
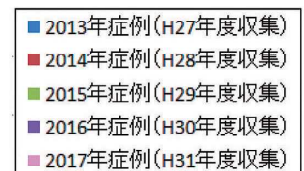
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		24	33		
食道		10	8		
胃★	58	52	47		
大腸★	100	113	92		
肝★	22	20	25		
膵		19	22		
肺★	66	56	58		
皮膚		97	110		
乳房★	376	402	207		
子宮	52	54	90		
前立腺	61	60	62		
膀胱		30	33		
脳神経	9	7	11		
悪性血液疾患	37	69	87		
その他	267	89	89		
計	1,048	1,102	974		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍



⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)

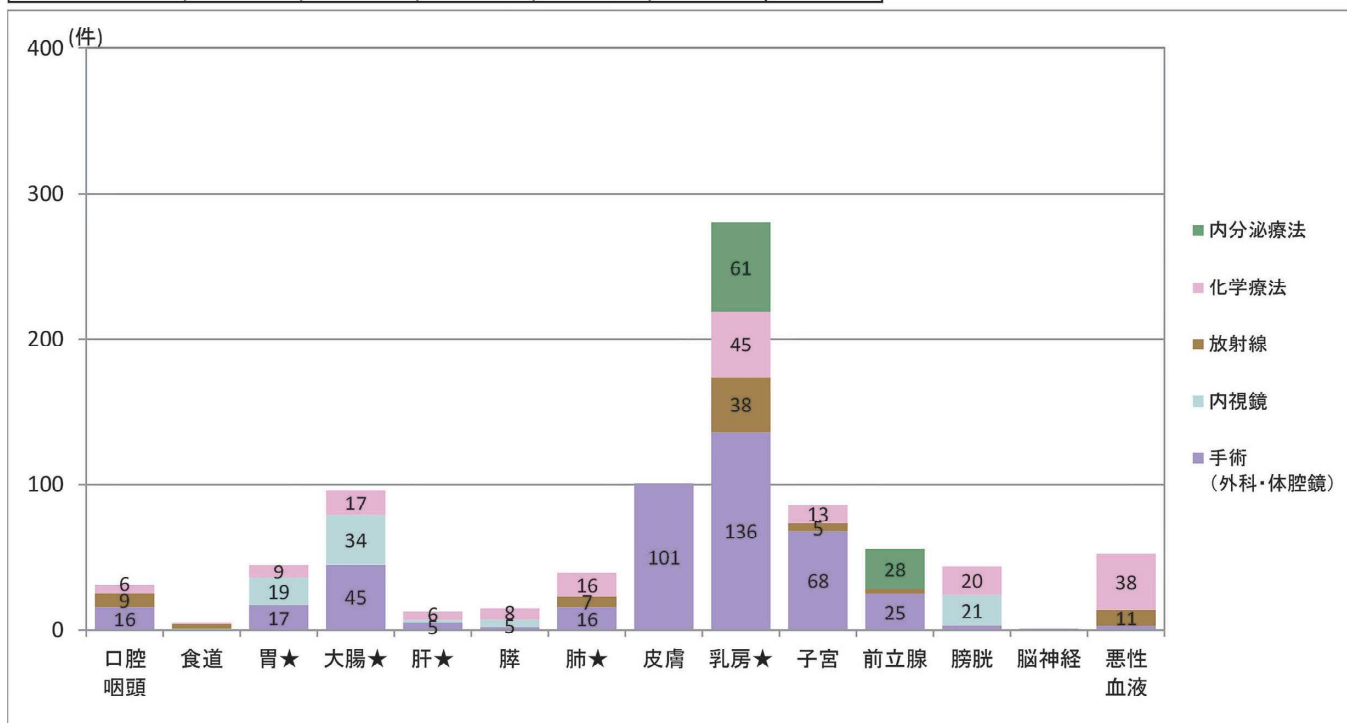


【赤枠部の治療内容を以下に集計】



- ※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
- ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
- ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
- ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭	16		9	6		31
食道		*	*	*		5
胃★	17	19		9		45
大腸★	45	34		17		96
肝★	5	*		6		13
膵	*	5		8		15
肺★	16		7	16		39
皮膚	101					101
乳房★	136		38	45	61	280
子宮	68		5	13		86
前立腺	25		*		28	56
膀胱	*	21		20		44
脳神経	*					*
悪性血液疾患	*		11	38		52
計	438	82	76	179	89	864



熊本県院内がん登録データに係る統計 -2015年診断症例-

医療機関名		熊本赤十字病院
-------	---	---------

○基本情報

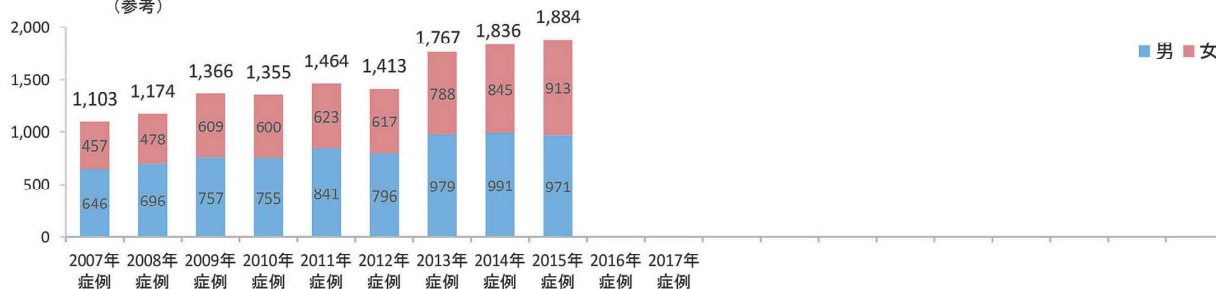
【平成27年12月現在】

所在地	熊本市東区長嶺南二丁目1番1号
病床数	490床
診療科数	28科
がん診療連携拠点病院指定日	2008.02.08
がん登録開始基準日	2007.01.01
平均在院日数	9.3 (日)
入院患者数	17,228 (人)
外来患者延数	299,765 (人)
院内がん登録件数	1,884 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 1 / 他 0 (名)

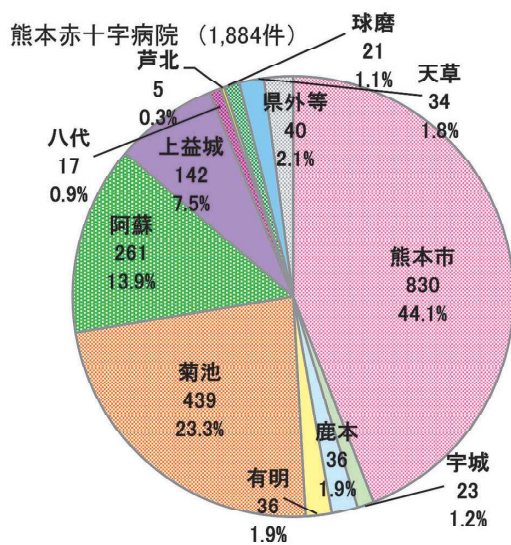
○医療機関からのコメント

<p>【医療圏】 熊本市44.1%(前年46.0%) 菊池23.3%(前年23.3%) 阿蘇13.9%(前年12.7%) ○担当医療圏である熊本、菊池、阿蘇が8割を占め、地域がん診療連携拠点病院の役割を果たしていると考えられる。</p> <p>【件数の推移】 ・全体件数 1,836件(前年)⇒1,884件と48件増加した。 ・部位別件数(上位3部位) 全体 『大腸』327件(前年289件)、『胃』242件(前年255件)、 『乳房』200件(前年166件) 男性 『大腸』178件(前年166件)、『胃』167件(前年179件)、 『前立腺』124件(前年120件) 女性 『乳房』199件(前年166件)、『大腸』149件(前年123件)、 『子宮』138件(前年141件)、 ○全体の部位別件数では、『大腸』が最も多くを占めた。女性の部位別件数においても『大腸』は『子宮』の件数を上回った。5大がん(胃・大腸・肝臓・乳房・肺)の件数は952件で全体の半数を占める。</p> <p>【治療内容の特徴】 ○胃では内視鏡治療、大腸・乳房・子宮では手術を積極的に行う。手術、化学療法、放射線治療などそれぞれの専門家がいることにより集学的治療が可能となっている。また、2013年に精神腫瘍科外来を開設し、心理的サポートを行う体制を整備している。</p>
--

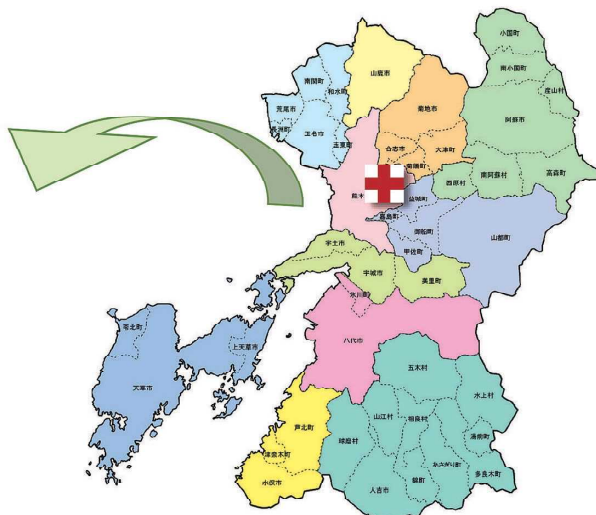
診断年別登録件数
(参考)



① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



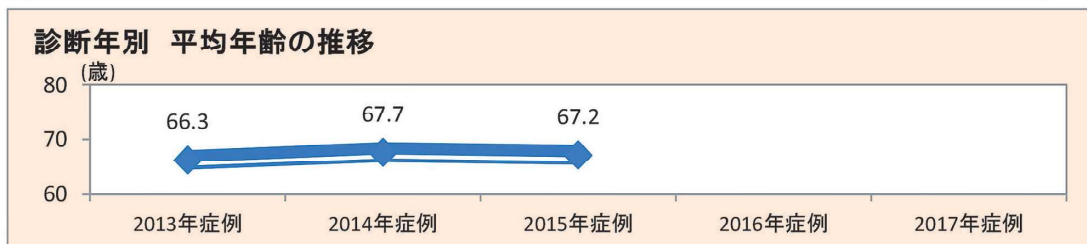
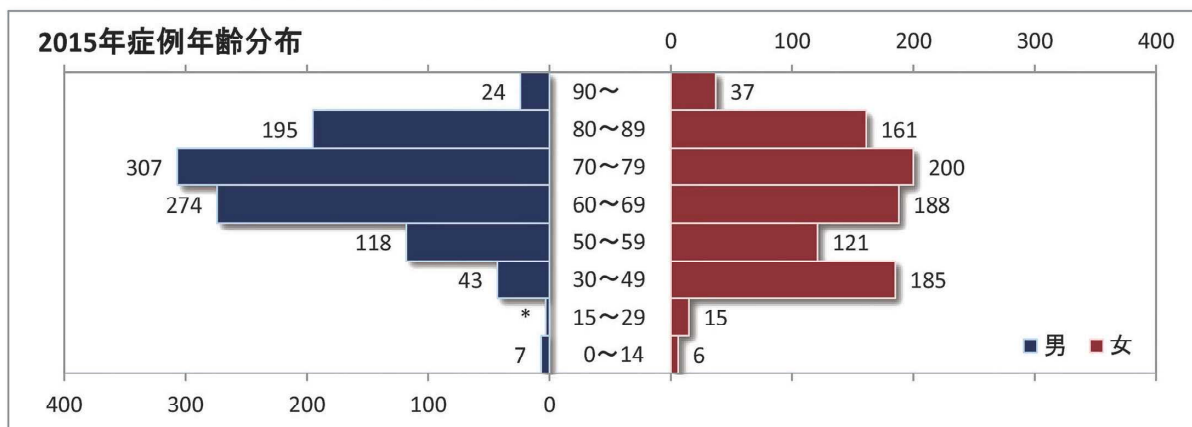
※ 全般において3件以下は*又は非表示



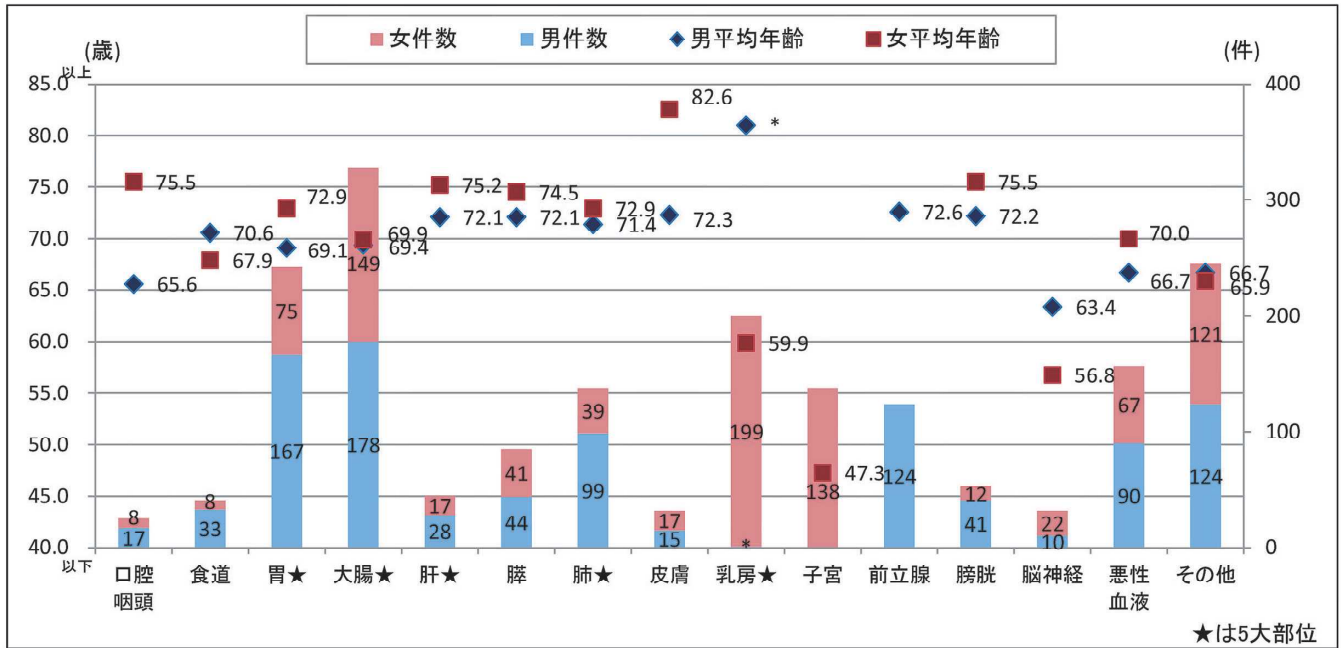
◇ 医療圏別上位部位

医療圏	部位	症例数	医療圏	部位	症例数	医療圏	部位	症例数	
熊本市	大腸	167	鹿本	その他	7	上益城	大腸	24	
	胃	101		悪性血液	6		子宮	21	
	その他	100		腓	4		胃	18	
	乳房	94		肺	4		その他	15	
	他計	368		他計	15		他計	64	
宇城	大腸	5	菊池	大腸	78	八代	乳房	6	
	胃	4		胃	66		他計	11	
	他計	14		その他	51		天草	悪性血液	6
				乳房	44			大腸	4
		他計	200	肺	4				
有明	腓	6	阿蘇	その他	40	芦北	他計	5	
	その他	6		胃	38		県外等	その他	10
	大腸	5		大腸	35			肺	6
	他計	19		悪性血液	28			乳房	6
		他計	120			他計	18		

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳		
大腸	178	悪性血液	4	複数部位	*	その他	10	大腸	29
胃	167	など				胃	8	胃	26
前立腺	124					大腸	8	その他	19
その他	124					悪性血液	8	肺	12
肺	99					など		悪性血液	11
悪性血液	90							など	
膵	44	計	7	計	*	計	43	計	118
膀胱	41	60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳～	
食道	33	胃	49	胃	57	大腸	33	大腸	5
肝	28	大腸	49	大腸	54	胃	26	その他	5
口腔咽頭	17	前立腺	47	前立腺	44	前立腺	26	膀胱	4
皮膚	15	その他	36	肺	35	悪性血液	25	など	
脳神経	10	肺	29	その他	30	その他	21		
乳房	*	など		など		など			
子宮		計	274	計	307	計	195	計	24
計	971								



女性全体	0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳		
乳房	199	複数部位	*	子宮	9	子宮	77	乳房	37
大腸	149			など		乳房	63	子宮	26
子宮	138					その他	18	その他	23
その他	121					大腸	10	大腸	13
胃	75					脳神経	6	悪性血液	6
悪性血液	67					など		など	
膵	41	計	6	計	15	計	185	計	121
肺	39	60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳～	
脳神経	22	大腸	43	大腸	45	大腸	26	大腸	10
肝	17	乳房	43	乳房	33	その他	26	その他	7
皮膚	17	胃	21	その他	24	胃	22	皮膚	6
膀胱	12	その他	20	胃	23	悪性血液	21	など	
口腔咽頭	8	子宮	16	悪性血液	18	乳房	19		
食道	8	など		など		など			
前立腺		計	188	計	200	計	161	計	37
計	913								

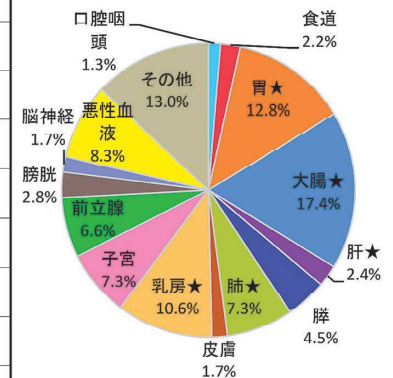
Ⅱ 施設別統計

熊本赤十字病院

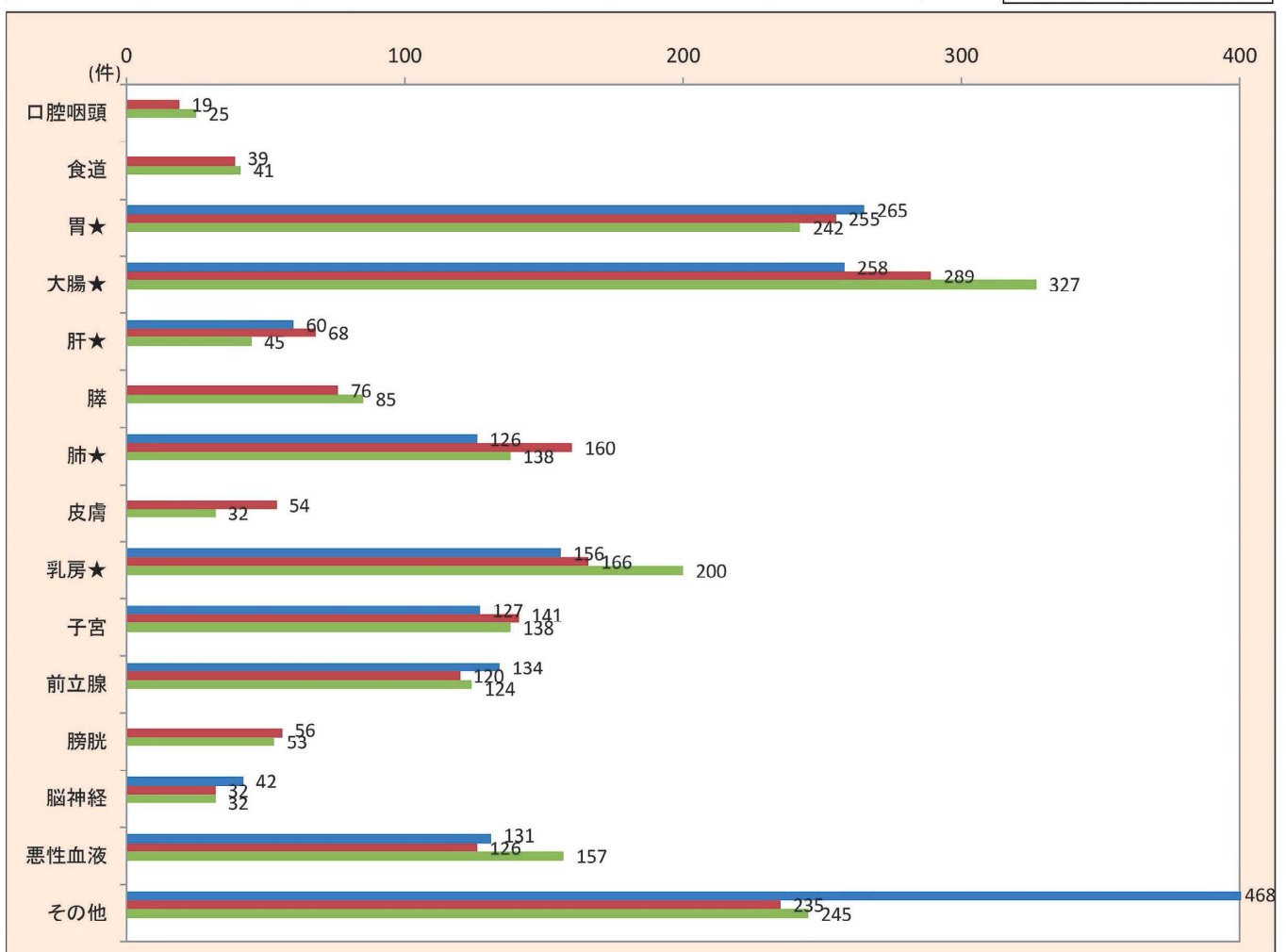
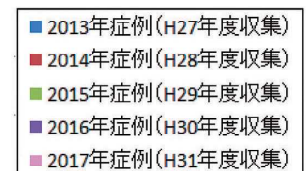
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		19	25		
食道		39	41		
胃★	265	255	242		
大腸★	258	289	327		
肝★	60	68	45		
膵		76	85		
肺★	126	160	138		
皮膚		54	32		
乳房★	156	166	200		
子宮	127	141	138		
前立腺	134	120	124		
膀胱		56	53		
脳神経	42	32	32		
悪性血液疾患	131	126	157		
その他	468	235	245		
計	1,767	1,836	1,884		

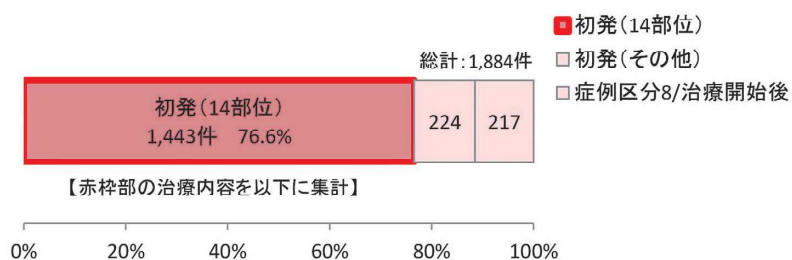
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

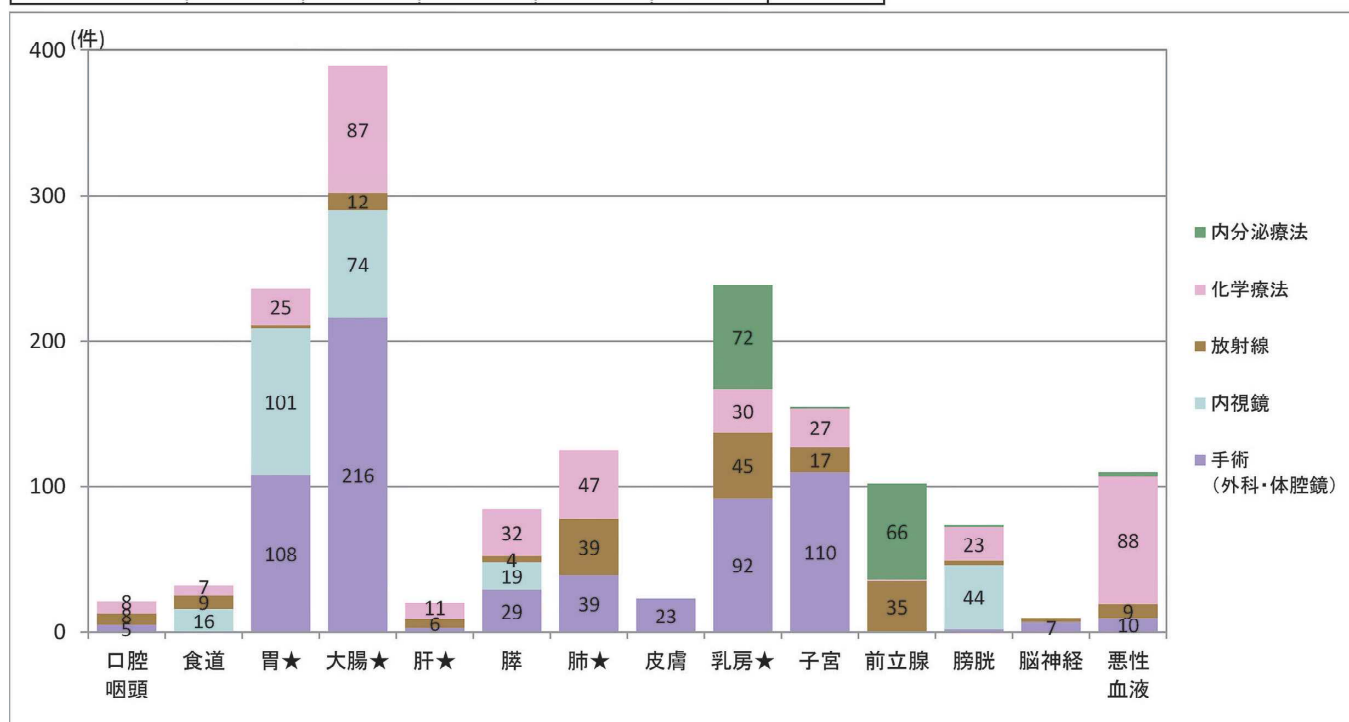


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭	5		8	8		21
食道		16	9	7		32
胃★	108	101	*	25		236
大腸★	216	74	12	87		389
肝★	*		6	11		20
膵	29	19	4	32		84
肺★	39		39	47		125
皮膚	23					23
乳房★	92		45	30	72	239
子宮	110		17	27	*	155
前立腺			35	*	66	102
膀胱	*	44	*	23	*	73
脳神経	7		*			10
悪性血液疾患	10		9	88	*	110
計	644	254	192	386	143	1,619



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名	 独立行政法人労働者健康福祉機構 熊本労災病院
-------	---

○基本情報

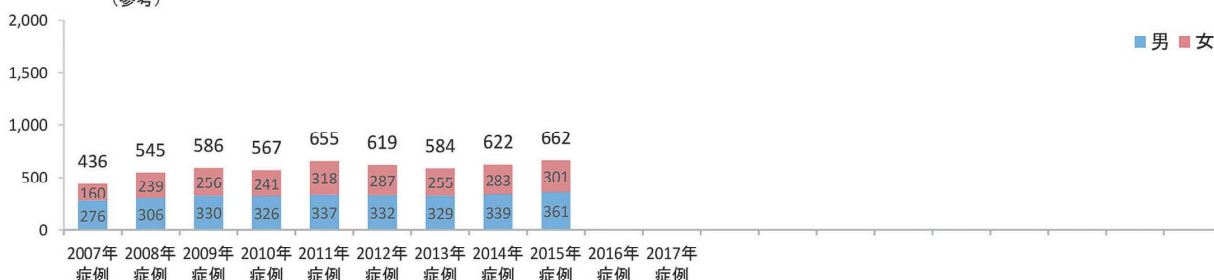
【平成27年12月現在】

所在地	八代市竹原町1670
病床数	410床
診療科数	24科
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
がん登録開始基準日	2007.01.01
平均在院日数	15.3 (日)
入院患者数	8,472 (人)
外来患者延数	142,148 (人)
院内がん登録件数	662 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 1 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

◇2015年診断症例件数662件(前年比+40件)
 ◇部位別症例件数(上位5部位)
 ①肺102件②大腸80件③前立腺62件④皮膚56件⑤乳房54件
 ◇男女別症例件数
 男性361件(54.5%)女性301件(45.5%)
 ◇平均年齢72.3歳(男性73.4歳 女性69.9歳)
 ◇患者住所の割合
 ①八代71.9%②芦北13.2%③宇城6.5%④球磨4.1%
 ・部位別症例数は前年より、乳房+23件、肺+16件と大幅に増加した。
 ・登録患者の平均年齢は72.3歳で、全国平均67.8歳を上回っており、例年同様の傾向にある。これは地域特性として、若年層の都市部への流出により地域全体に高齢者が多いこと。また、若い検診受診者はインターネットなどで情報を集め移動も容易であるため熊本市内の病院を受診する傾向にあること。交通手段の少ない高齢者は検診を受けず、症状が出現して地域の基幹病院を受診する傾向にあることなどが影響しているものと思われる。
 ・治療に関しては、高齢者・若年層に関わらず、症状が出現した状態で受診し、それらの多くが進行癌であることなどから外科的治療が出来ない場合が少なくない。しかし、治療が可能な症例については熊本県が推進している「医科歯科連携」などを積極的に行い、がん患者が安心して治療を受けることができるような体制づくりを行っている。
 八代地域医療圏からの紹介が多く、「私のカルテ」による連携、治療初期段階からの必要に応じた相談支援「がんサロン」の開催、緩和ケアの実施など、地域医療の質の充実を推進している。

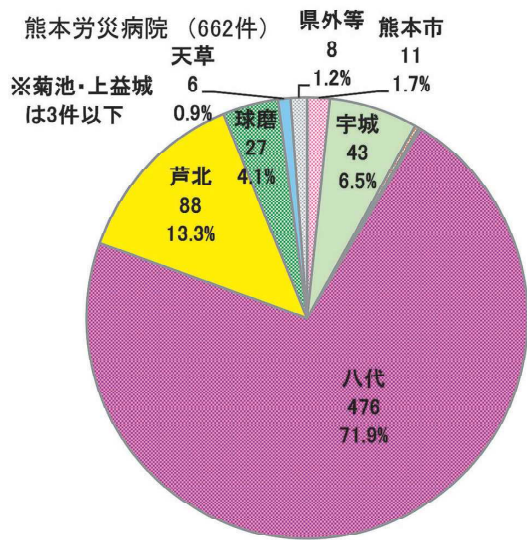
診断年別登録件数
(参考)



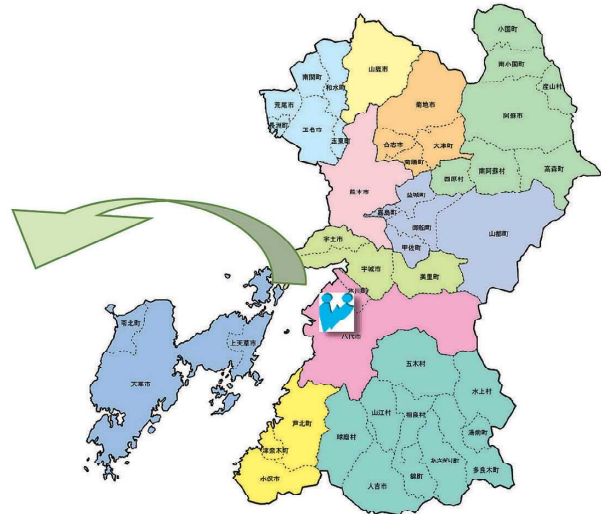
II 施設別統計

熊本労災病院

① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



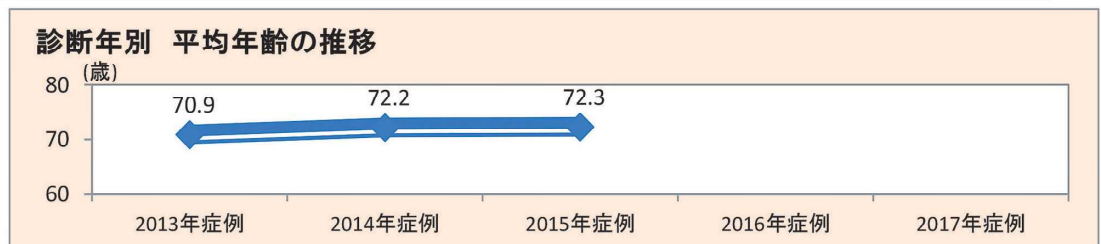
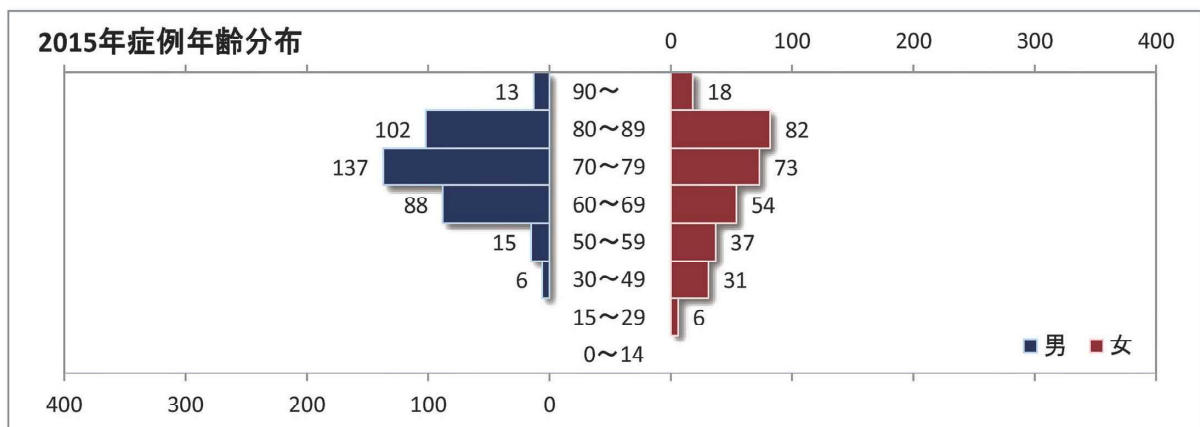
※ 全般において3件以下は*又は非表示



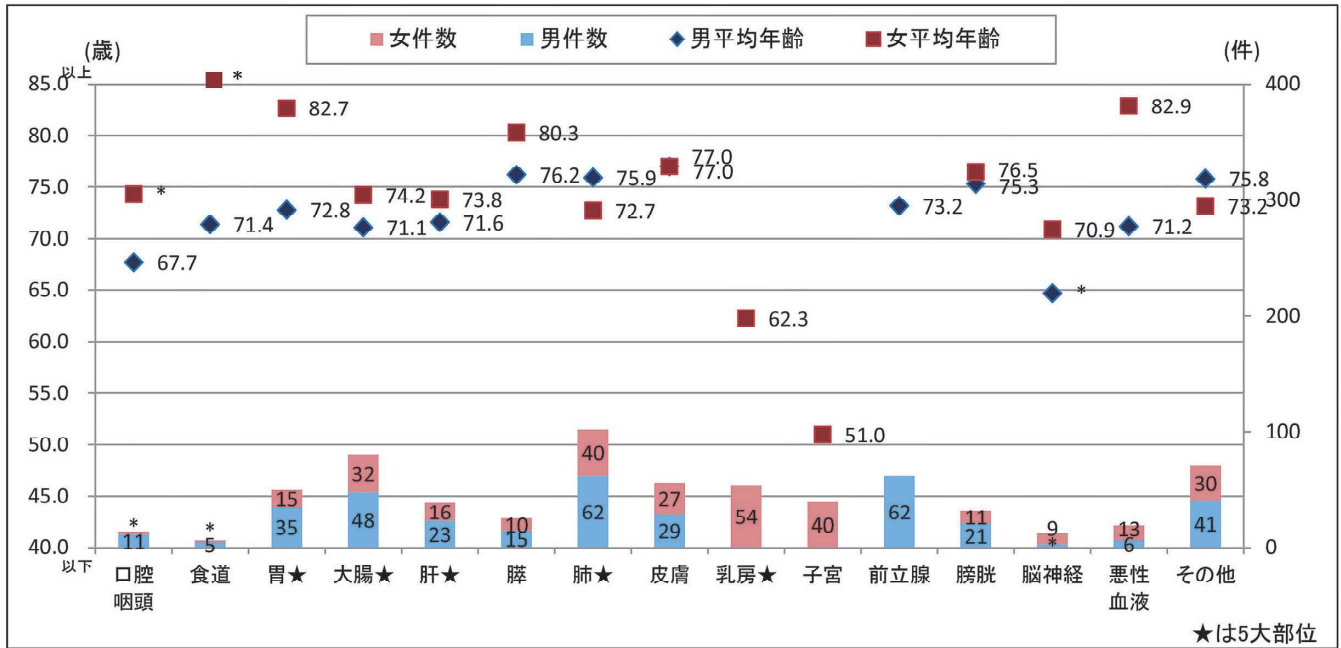
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	乳房	5	鹿本		上益城	他計	*	球磨	皮膚	9	
	他計	6							膀胱	5	
宇城	乳房	10	菊池	他計	*	八代	肺	77	天草	他計	6
	皮膚	7					大腸	52			
	大腸	5					その他	52			
	前立腺	5					前立腺	45			
有明	他計	16	阿蘇			芦北	他計	250	県外等	肺	4
							大腸	21		他計	4
							肺	17			
							その他	9			
				前立腺	8						
				他計	33						

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
肺	62				複数部位	6	肺	4	
前立腺	62						など		
大腸	48								
その他	41								
胃	35								
皮膚	29								
肝	23								
膀胱	21					計	計	15	
膵	15	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
口腔咽頭	11	大腸	18	前立腺	33	肺	19	肺	6
悪性血液	6	肺	12	肺	21	前立腺	18	など	
食道	5	その他	12	大腸	15	皮膚	13		
脳神経	*	胃	10	胃	14	その他	13		
乳房		など		その他	13	大腸	11		
子宮				など		など			
計	361	計	88	計	137	計	102	計	13



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
乳房	54		子宮	6	子宮	15	乳房	17	
肺	40				乳房	8	子宮	6	
子宮	40				など		肺	5	
大腸	32						など		
その他	30								
皮膚	27								
肝	16					計	計	37	
胃	15	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
悪性血液	13	乳房	15	肺	12	肺	12	胃	4
膀胱	11	肺	9	大腸	11	大腸	11	など	
膵	10	その他	9	皮膚	11	悪性血液	9		
脳神経	9	子宮	5	その他	9	皮膚	8		
口腔咽頭	*	肝	4	乳房	6	乳房	7		
食道	*	など		など		など			
前立腺		計	54	計	73	計	82	計	18
計	301								

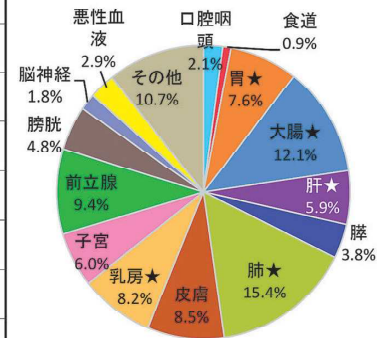
Ⅱ 施設別統計

熊本労災病院

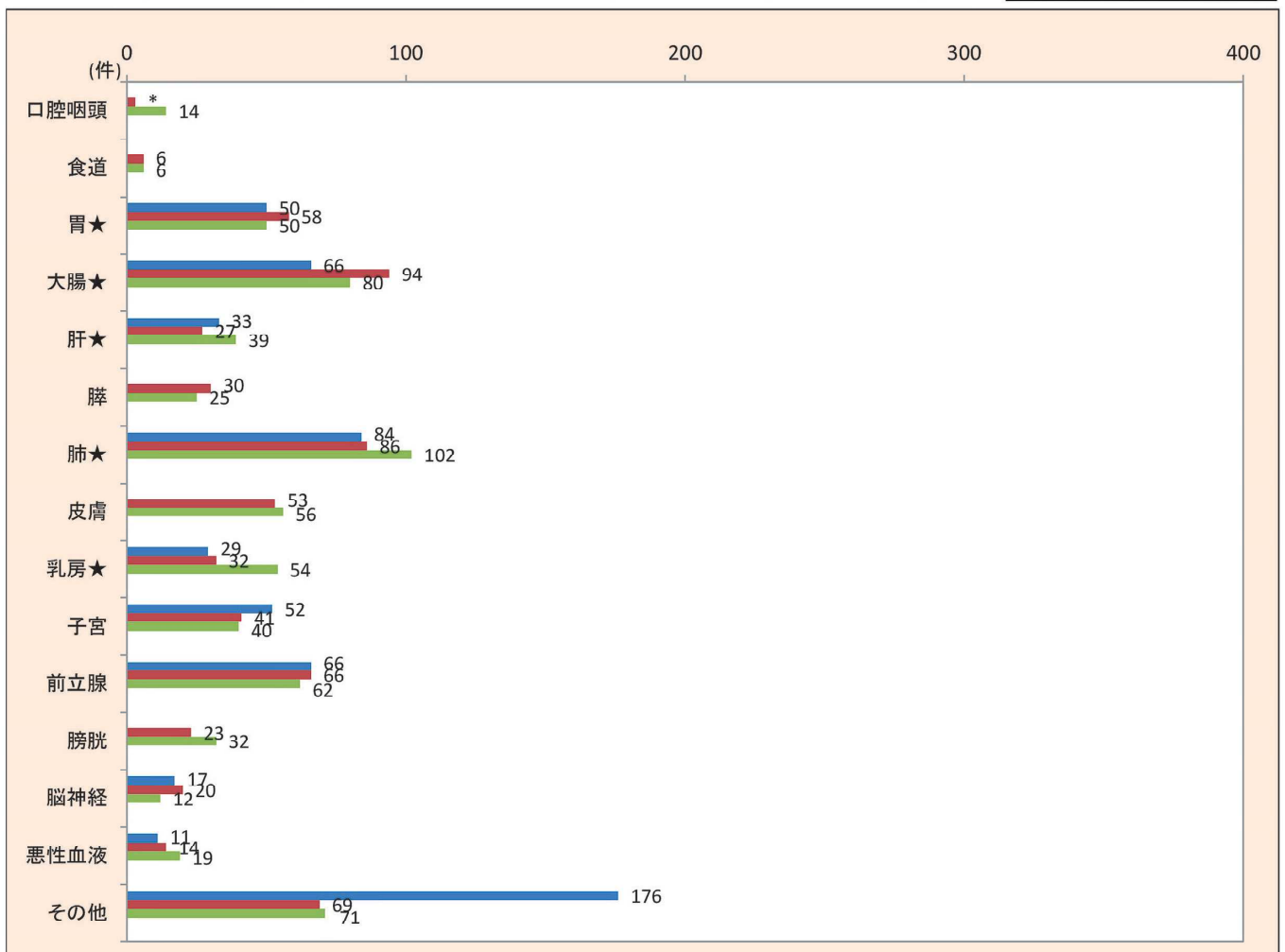
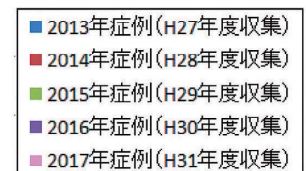
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		*	14		
食道		6	6		
胃★	50	58	50		
大腸★	66	94	80		
肝★	33	27	39		
膵		30	25		
肺★	84	86	102		
皮膚		53	56		
乳房★	29	32	54		
子宮	52	41	40		
前立腺	66	66	62		
膀胱		23	32		
脳神経	17	20	12		
悪性血液疾患	11	14	19		
その他	176	69	71		
計	584	622	662		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍



⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)

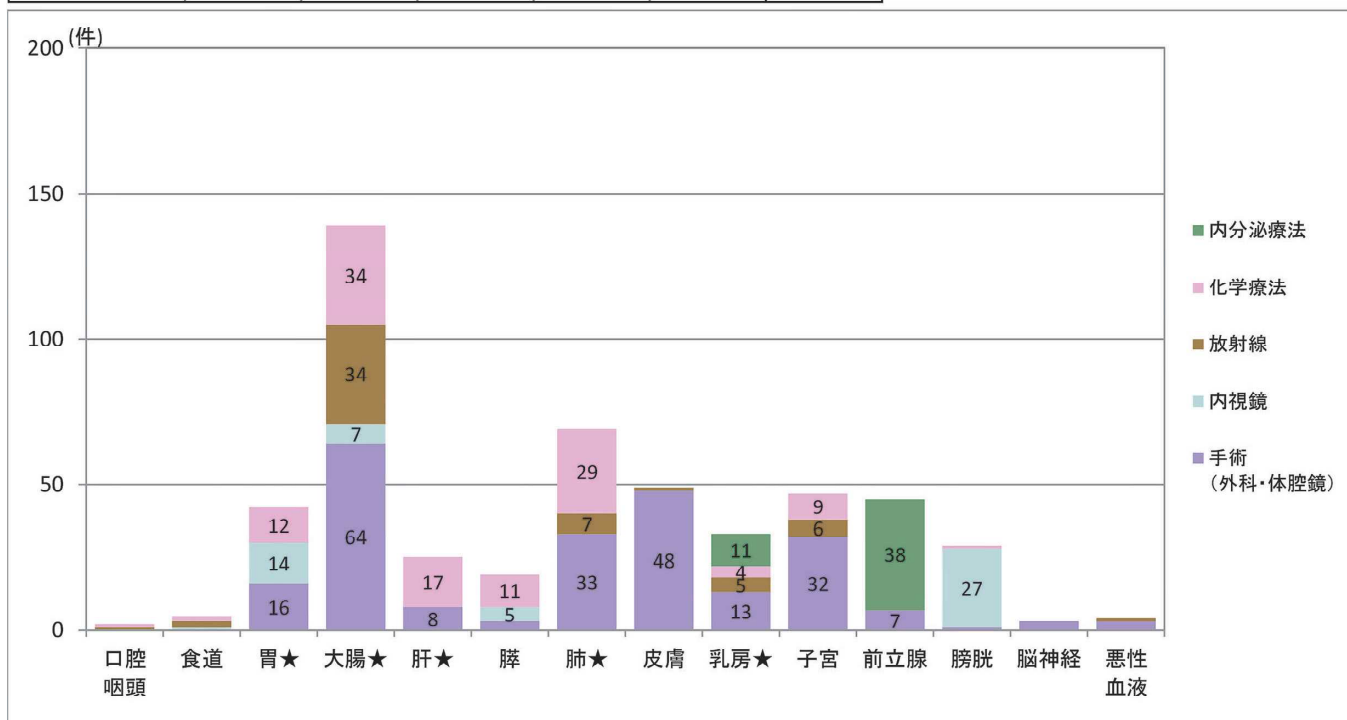


【赤枠部の治療内容を以下に集計】



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭			*	*		*
食道		*	*	*		5
胃★	16	14		12		42
大腸★	64	7	34	34		139
肝★	8			17		25
膵	*	5		11		19
肺★	33		7	29		69
皮膚	48		*			49
乳房★	13		5	4	11	33
子宮	32		6	9		47
前立腺	7				38	45
膀胱	*	27		*		29
脳神経	*					*
悪性血液疾患	*		*			4
計	231	54	57	120	49	511



熊本県院内がん登録データに係る統計 -2015年診断症例-

医療機関名		社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院
-------	---	-------------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	熊本市南区近見5丁目3番1号
病床数	400床
診療科数	19科
がん診療連携拠点病院指定日	2008.02.08
がん登録開始基準日	2007.01.01
平均在院日数	8.6 (日)
入院患者数	15,859 (人)
外来患者延数	148,369 (人)
院内がん登録件数	1,881 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 3 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

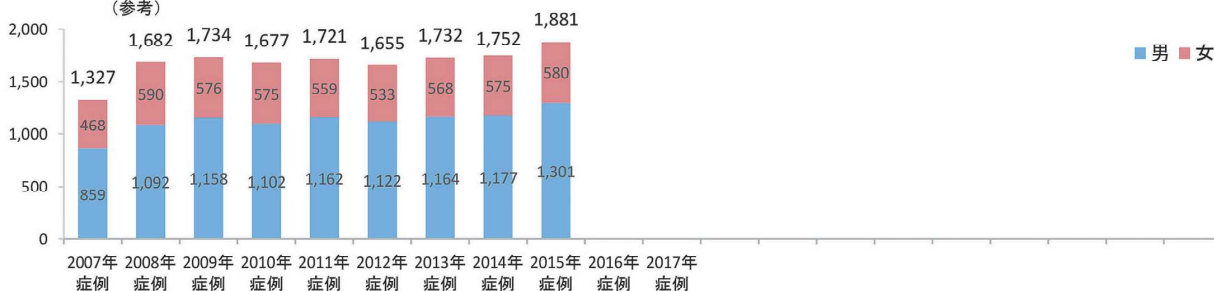
【患者住所医療圏別登録状況】
熊本市(43.3%)・宇城(16.6%)で半数以上を占める。

【年齢】
平均年齢:69.8歳(前年より-0.3歳)
男性平均:69.8歳(前年より-0.2歳) 女性平均:69.9歳(前年より-0.4歳)

【登録件数】
登録件数は1,881件であり、前年(2014年症例:1,752件)より129件増加。件数に大きな変化があったものの、男女比に関してはほぼ変化なく、男性が約7割(1,301件)、女性が約3割(580件)であった。

【部位別割合】
部位別にみた場合、肺癌が前年度最も多かった大腸癌を上回り、全体の15.6%を占めている。初診から一ヶ月以内に治療できるような取り組みを開始し、より多くの患者受け入れが可能になったことが症例数の増加に影響したと考えられる。
大腸癌、肝癌、膵癌はそれぞれ前年比96.3%、92.1%、86.5%と減少、膀胱癌、悪性血液、前立腺癌はそれぞれ前年比136.2%、131.0%、114.0%と大幅に増加している。消化管系の癌に関しては、年々症例数が減少している傾向にある。今後の推移に注視していきたい。
尚、上位5部位の割合について前年との比較は以下の通りである。
<前年> 1.大腸(17.1%) 2.胃(15.6%) 3.肺(14.1%) 4.前立腺(13.5%) 5.肝(5.8%)
<今年> 1.肺(15.6%) 2.大腸(15.3%) 3.胃(14.8%) 4.前立腺(14.2%) 5.脳神経(5.4%)

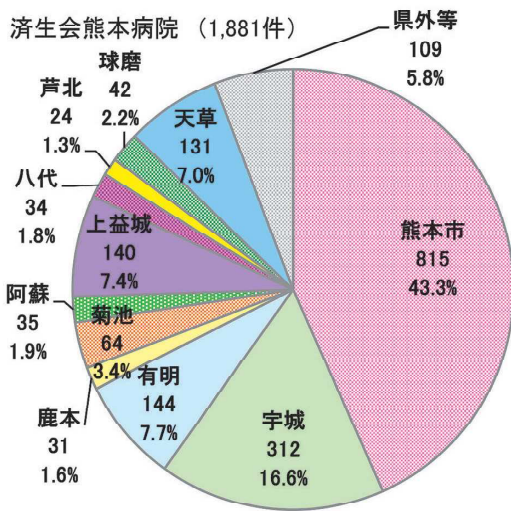
診断年別登録件数
(参考)



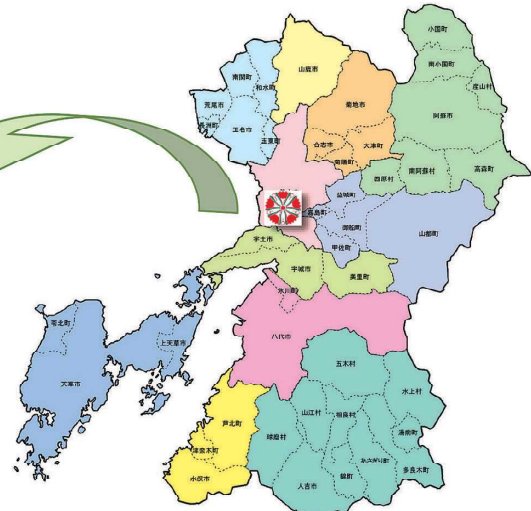
II 施設別統計

済生会熊本病院

① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



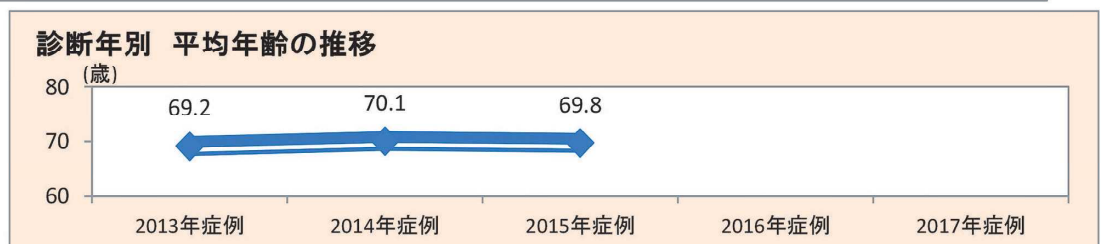
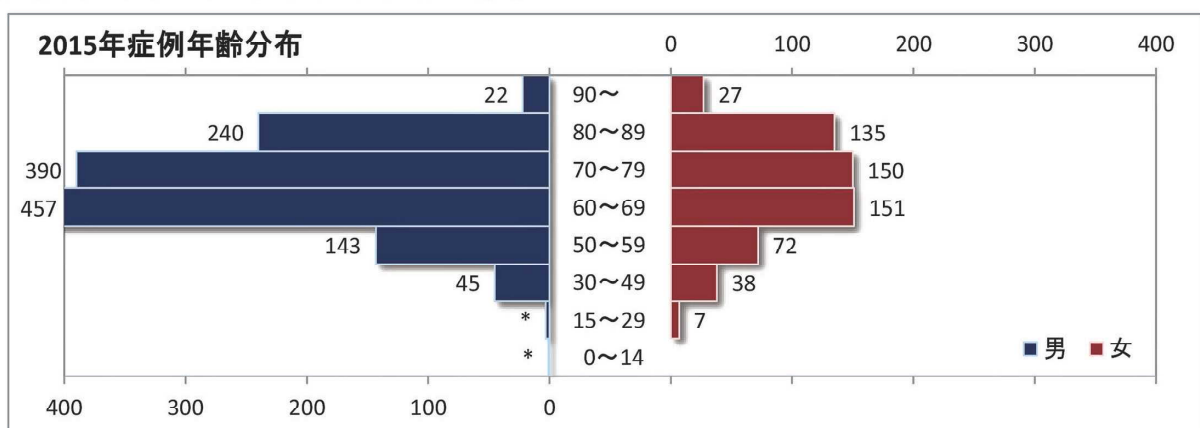
※ 全般において3件以下は*又は非表示



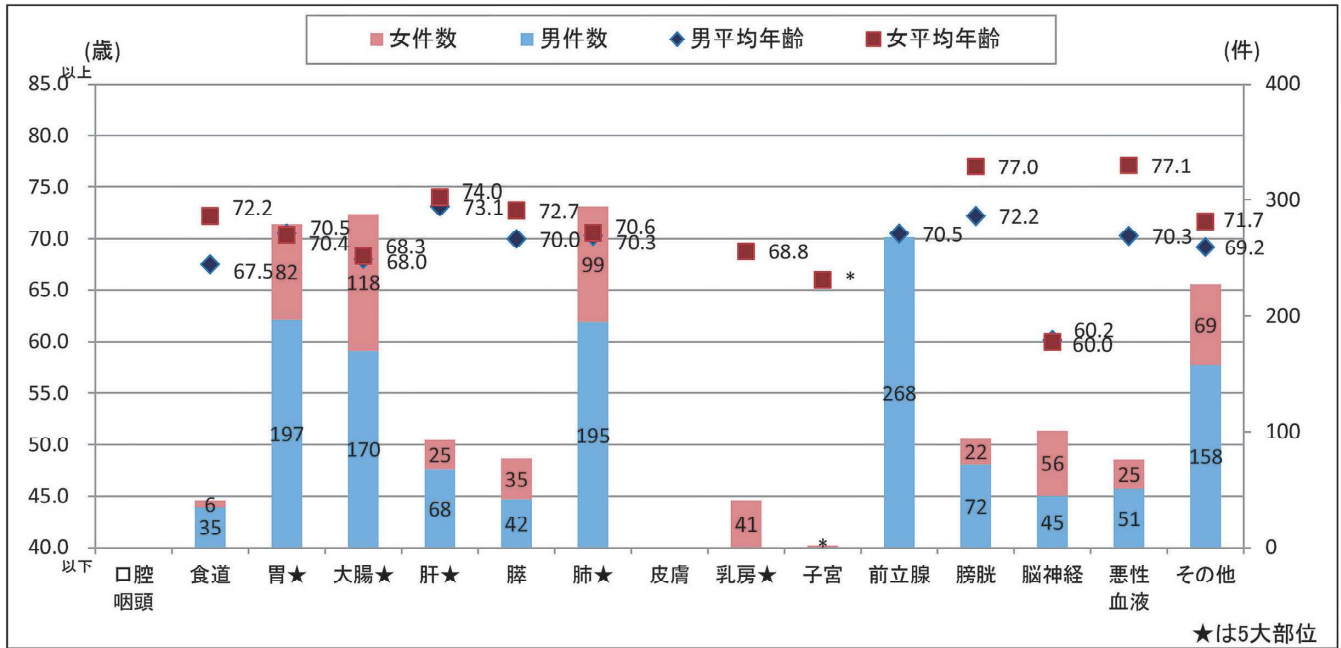
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	大腸	151	鹿本	胃	5	上益城	肺	21	球磨	胃	11
	肺	127		大腸	5		その他	20		前立腺	9
	前立腺	111		その他	5		胃	18		その他	8
	胃	102		肺	4		大腸	18		膀胱	5
	他計	324		他計	12		他計	63		他計	9
宇城	大腸	50	菊池	胃	17	八代	肺	10	天草	肺	39
	肺	43		大腸	9		その他	7		胃	19
	胃	42		前立腺	8		大腸	5		その他	18
	前立腺	37		肺	7		前立腺	4		大腸	15
	他計	140		他計	23		他計	8		他計	40
有明	胃	43	阿蘇	前立腺	8	芦北	前立腺	10	県外等	前立腺	31
	肺	24		胃	5		その他	4		脳神経	17
	前立腺	20		大腸	4		他計	10		肺	13
	大腸	19		他計	18					他計	48
	他計	38									

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
前立腺	268	複数部位 *	複数部位 *	大腸	10	前立腺	23		
胃	197			その他	10	胃	22		
肺	195			脳神経	8	肺	20		
大腸	170			胃	5	その他	20		
その他	158			悪性血液	4	大腸	19		
膀胱	72			など		など			
肝	68	計 *	計 *	計	45	計	143		
悪性血液	51	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
脳神経	45	前立腺	104	前立腺	98	前立腺	41	胃	6
膵	42	肺	79	肺	61	胃	39	大腸	5
食道	35	胃	67	胃	58	その他	33	肺	5
口腔咽頭		大腸	67	その他	43	肺	29	など	
皮膚		その他	50	大腸	42	大腸	26		
乳房		など		など		など			
子宮		計	457	計	390	計	240	計	22
計	1,301								



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
大腸	118		脳神経	5	脳神経	10	大腸	21	
肺	99		など		胃	7	肺	12	
胃	82				大腸	7	脳神経	10	
その他	69				乳房	5	その他	8	
脳神経	56				肺	4	胃	7	
乳房	41				など		など		
膵	35				計	38	計	72	
肝	25	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
悪性血液	25	大腸	34	大腸	29	その他	22	大腸	8
膀胱	22	肺	32	肺	27	肺	21	胃	5
食道	6	胃	25	胃	18	胃	20	など	
子宮	*	その他	14	その他	18	大腸	18		
口腔咽頭		など		膵	14	膀胱	14		
皮膚				など		など			
前立腺		計	151	計	150	計	135	計	27
計	580								

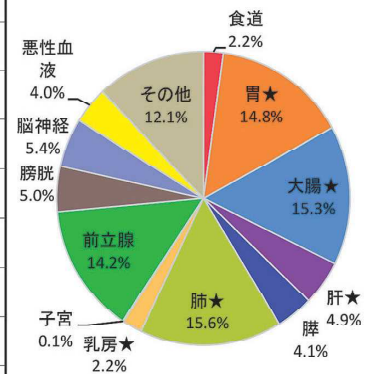
II 施設別統計

済生会熊本病院

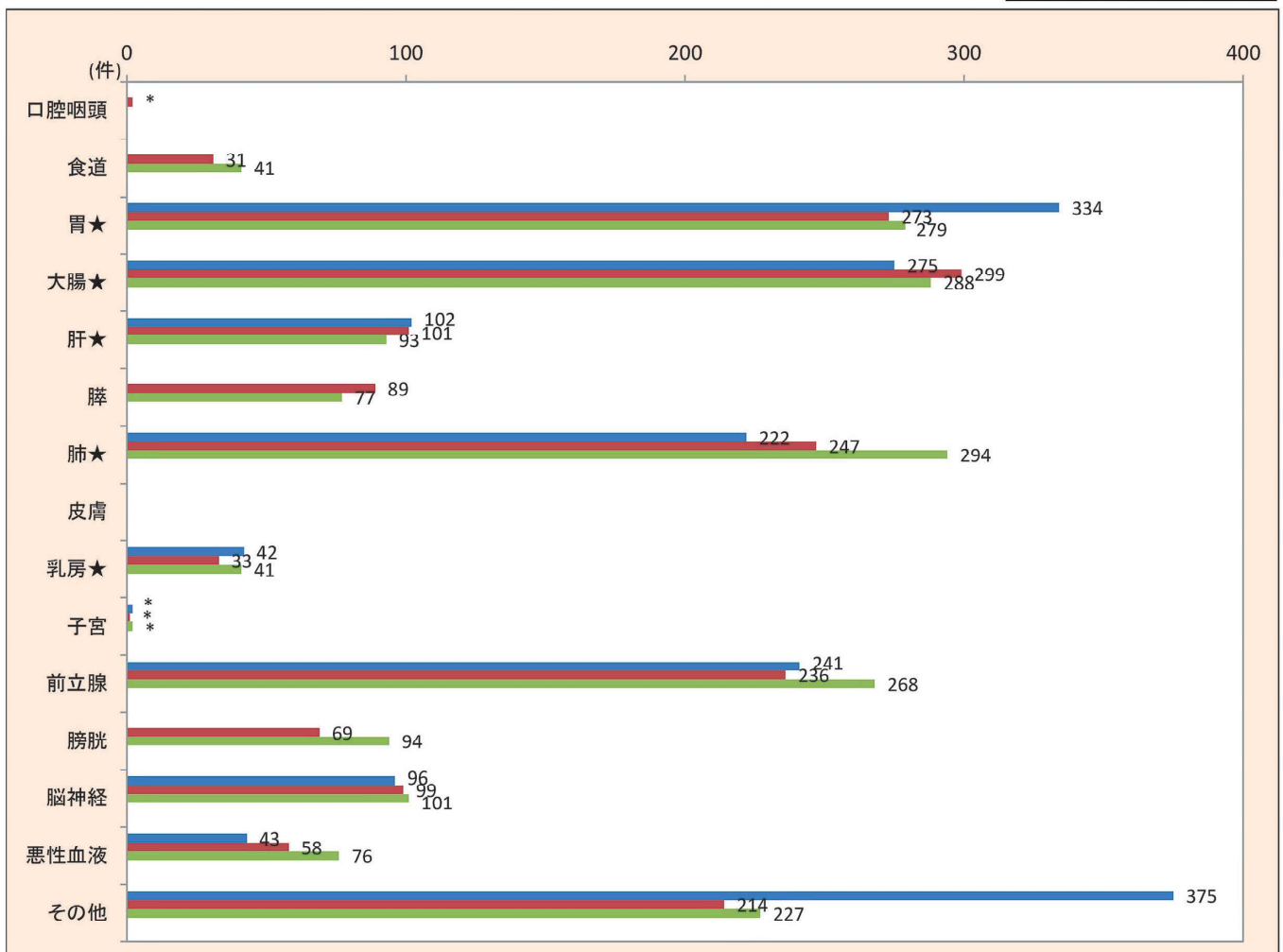
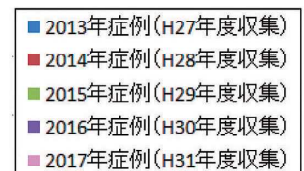
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		*			
食道		31	41		
胃★	334	273	279		
大腸★	275	299	288		
肝★	102	101	93		
膵		89	77		
肺★	222	247	294		
皮膚					
乳房★	42	33	41		
子宮	*	*	*		
前立腺	241	236	268		
膀胱		69	94		
脳神経	96	99	101		
悪性血液疾患	43	58	76		
その他	375	214	227		
計	1,732	1,752	1,881		

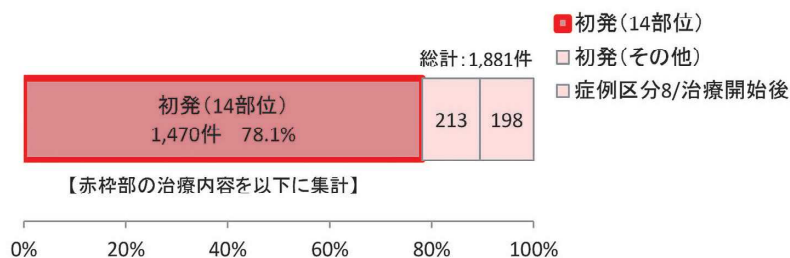
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

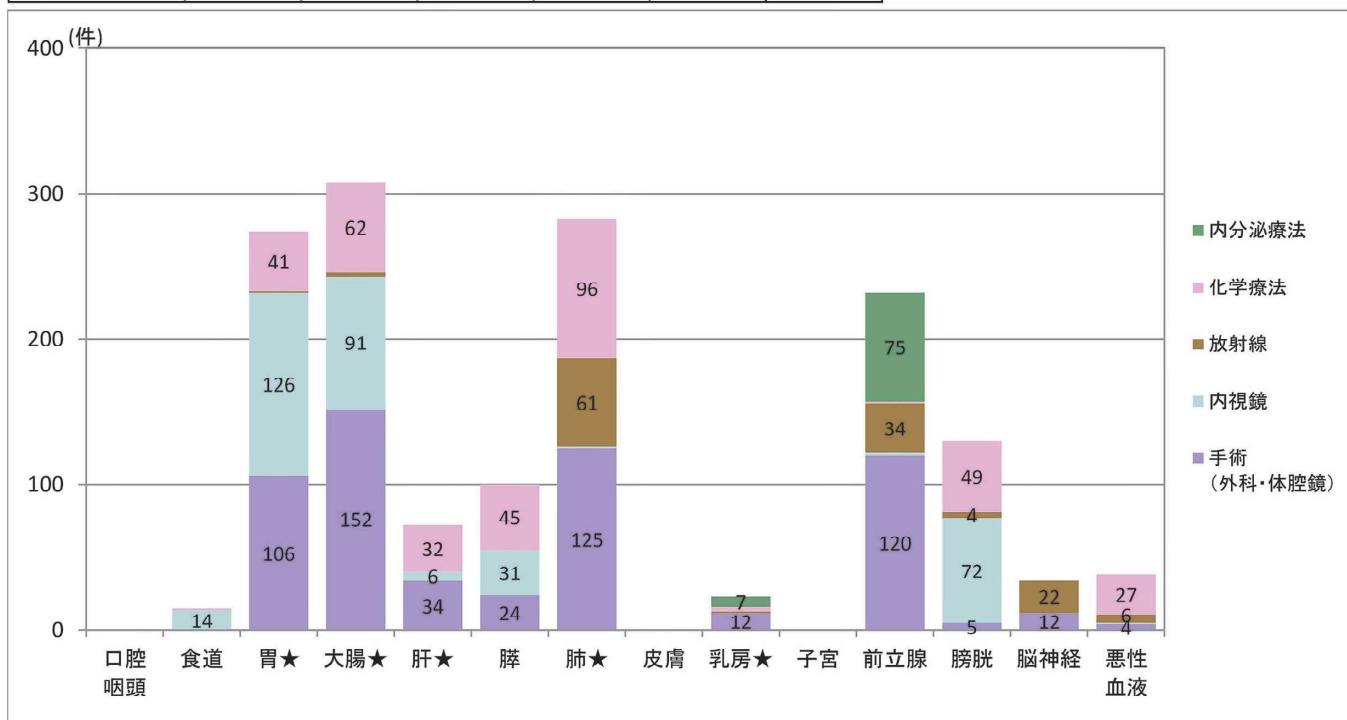


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)




※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道		14		*		15
胃★	106	126	*	41		274
大腸★	152	91	*	62		308
肝★	34	6		32		72
膵	24	31		45		100
肺★	125	*	61	96		283
皮膚						0
乳房★	12		*	*	7	23
子宮						0
前立腺	120	*	34	*	75	232
膀胱	5	72	4	49		130
脳神経	12		22			34
悪性血液疾患	4	*	6	27		38
計	594	344	132	357	82	1,509



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		独立行政法人地域医療機能推進機構 人吉医療センター
-------	---	------------------------------

○基本情報

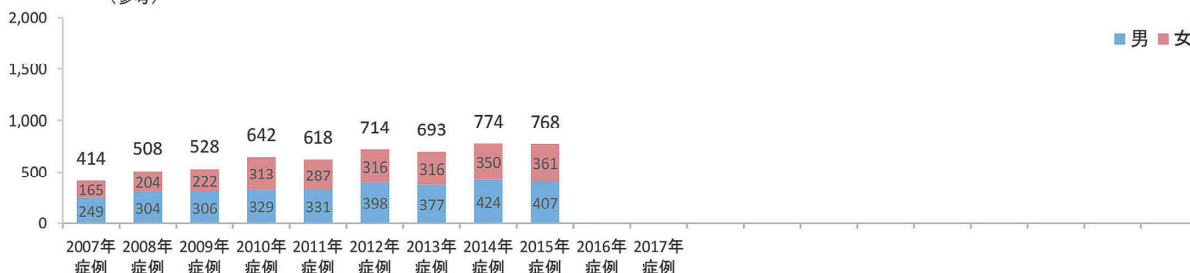
【平成27年12月現在】

所在地	人吉市老神町35番地
病床数	252床
診療科数	26科
がん診療連携拠点病院指定日	2007.01.31
がん登録開始基準日	2006.10.01
平均在院日数	9.2 (日)
入院患者数	6,519 (人)
外来患者延数	75,758 (人)
院内がん登録件数	768 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 1 / 他 0 (名)

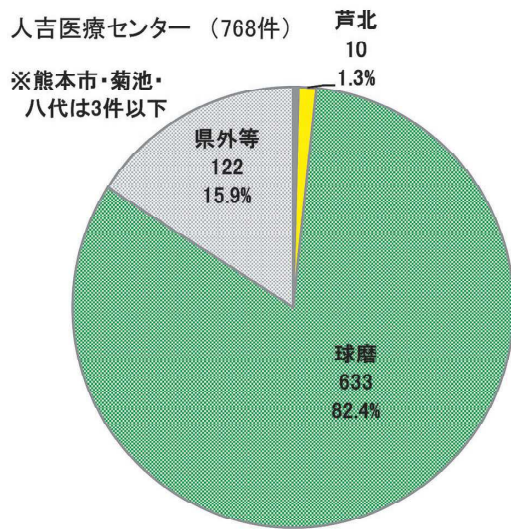
○医療機関からのコメント

【全登録数】全登録件数は768件で前年の774件と比べ大きな変動はなかった。
 【性別】男性が407件、女性361件で男女比は1.13であった。
 【患者住所医療圏】担当診療圏・球磨の割合は82.4%であった。担当診療圏外の割合は17.6%で、その内約9割が県外であった。当院は県境に位置しているため県外の患者も多く、隣接する宮崎県えびの市は全体で4番目に多い市町村であった。
 【年齢】平均年齢は69.3歳でほぼ前年同様であった。
 【部位】登録数の上位5部位は①大腸②悪性血液疾患③胃・乳房④肺⑤前立腺・子宮の順であった。①大腸③胃⑤前立腺の順位は前年と変わっていないが悪性血液疾患と乳房の順位が上がっており、増加率は悪性血液疾患が17.9%、乳房は37.0%であった。
 【主要部位初回治療】
 【胃】Ⅰ期が最も多く、その治療の約半数が内視鏡的手術であり、残りの半数は腹腔鏡手術と開腹手術が同じ割合を占めていた。Ⅱ期以上は開腹手術が多く、その過半数は化学療法との組み合わせで行われていた。
 【大腸】cStageは「不明」が多かったが、これは内視鏡手術後にごんと診断された症例が多かったためであり、pStageは0期だった。治療では外科的手術が最も多く、その内30%が化学療法との組み合わせで実施されていた。
 【肝】前年まではTA(C)Eが多かったが今回は外科手術が最も多く実施されており、StageもⅠ期の占める割合が増加していた。
 【肺】Ⅰ期とⅣ期が多く、Ⅰ期では1件を除き全て胸腔鏡手術が実施されていた。Ⅳ期では半数が経過観察でそれ以外は化学療法と放射線療法が行われていた。
 【乳房】最も多かったのが外科手術でその内の90%は化学療法や内分泌療法、放射線治療の何れかとの組み合わせで実施されていた。その中でも最も多かったのは、外科手術・内分泌治療の組み合わせだった。

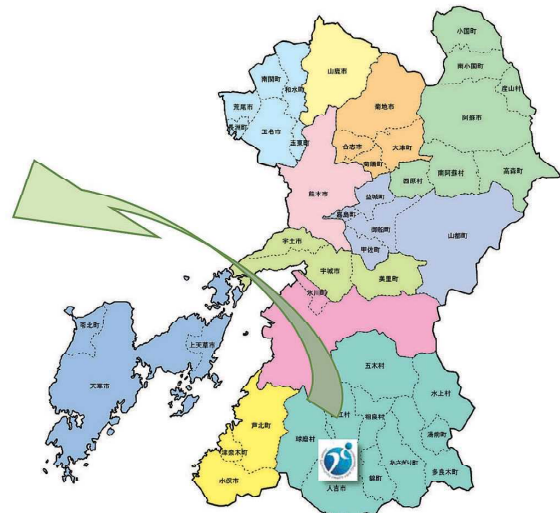
診断年別登録件数
(参考)



① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



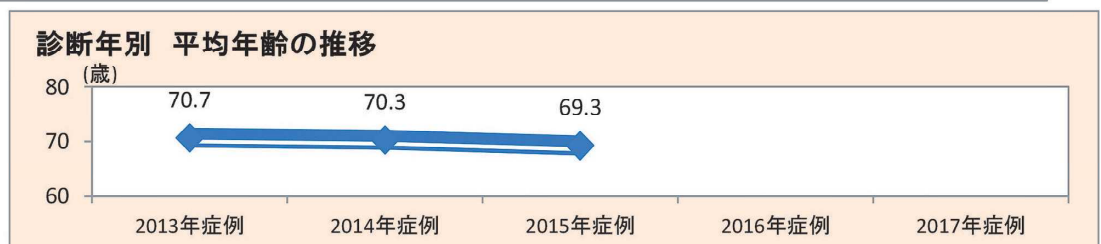
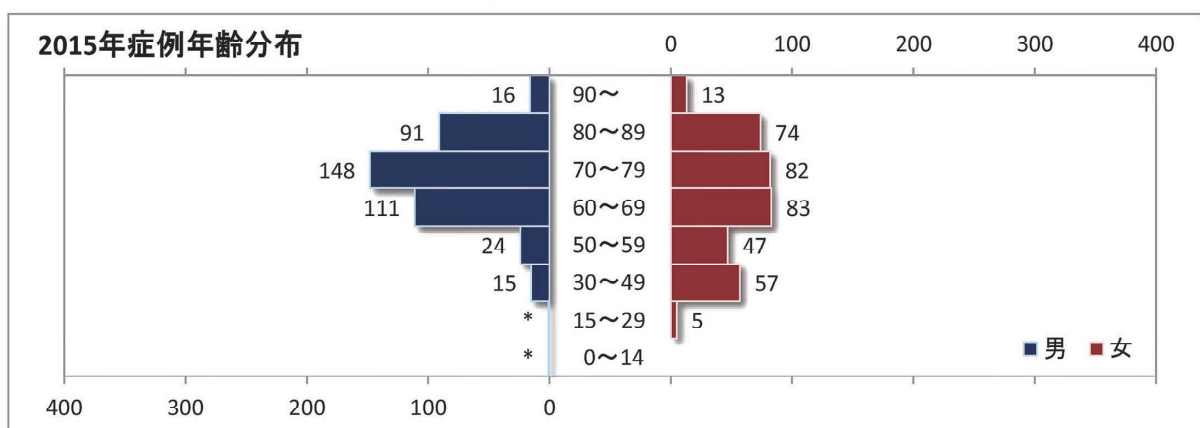
※ 全般において3件以下は*又は非表示



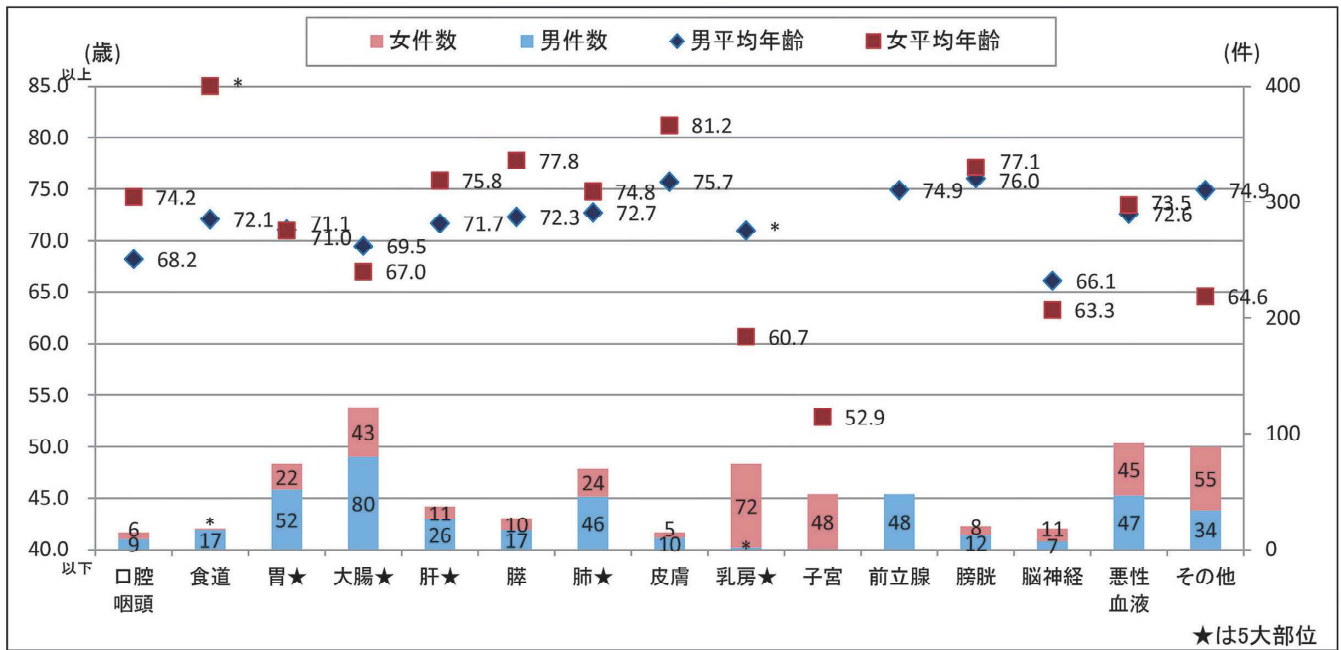
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	他計	*	鹿本		上益城		球磨	大腸	95
									その他
宇城			菊池	他計	*	八代	天草	乳房	70
									悪性血液
有明			阿蘇			芦北	県外等	他計	321
									大腸
								悪性血液	25
								子宮	11
								腓	10
								他計	50

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
大腸	80	複数部位 *	複数部位 *	大腸	5	大腸	8		
胃	52			など		肺	4		
前立腺	48					など			
悪性血液	47								
肺	46								
その他	34								
肝	26	計 *	計 *	計	15	計	24		
食道	17	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
膵	17	大腸	28	大腸	27	前立腺	16	肺	4
膀胱	12	胃	15	胃	25	悪性血液	15	悪性血液	4
皮膚	10	肺	15	前立腺	18	大腸	10	など	
口腔咽頭	9	前立腺	11	悪性血液	15	その他	9		
脳神経	7	その他	8	肺	14	など			
乳房	*	など		など					
子宮		計	111	計	148	計	91	計	16
計	407								



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
乳房	72		複数部位 *	子宮	21	乳房	14		
その他	55			乳房	17	その他	9		
子宮	48			その他	10	大腸	6		
悪性血液	45			大腸	5	悪性血液	5		
大腸	43			など		脳神経	4		
肺	24					など			
胃	22			計	5	計	57	計	47
肝	11	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
脳神経	11	乳房	20	乳房	14	悪性血液	16	その他	4
膵	10	大腸	11	悪性血液	14	大腸	10	など	
膀胱	8	子宮	11	大腸	10	その他	10		
口腔咽頭	6	その他	11	肺	10	胃	7		
皮膚	5	など		その他	10	膵	6		
食道	*	など		など		など			
前立腺		計	83	計	82	計	74	計	13
計	361								

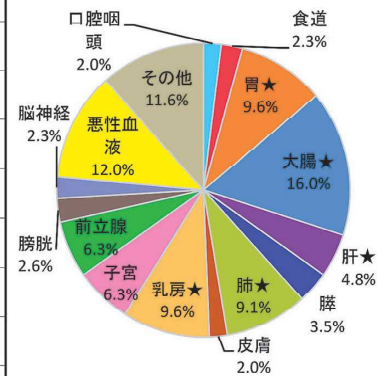
II 施設別統計

人吉医療センター

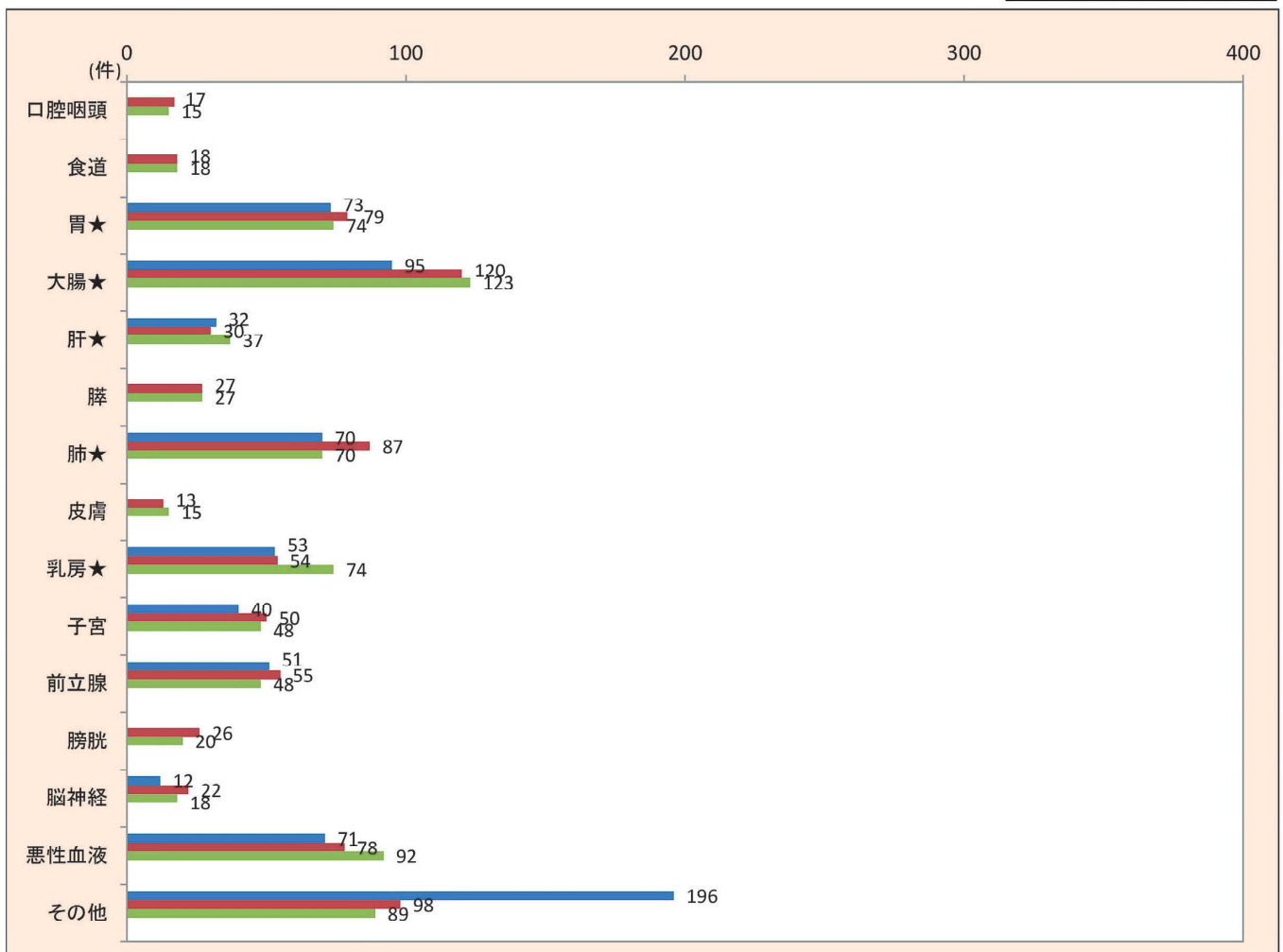
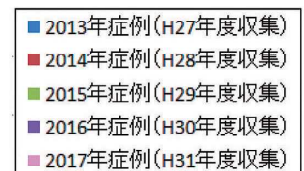
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		17	15		
食道		18	18		
胃★	73	79	74		
大腸★	95	120	123		
肝★	32	30	37		
膵		27	27		
肺★	70	87	70		
皮膚		13	15		
乳房★	53	54	74		
子宮	40	50	48		
前立腺	51	55	48		
膀胱		26	20		
脳神経	12	22	18		
悪性血液疾患	71	78	92		
その他	196	98	89		
計	693	774	768		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍



⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)

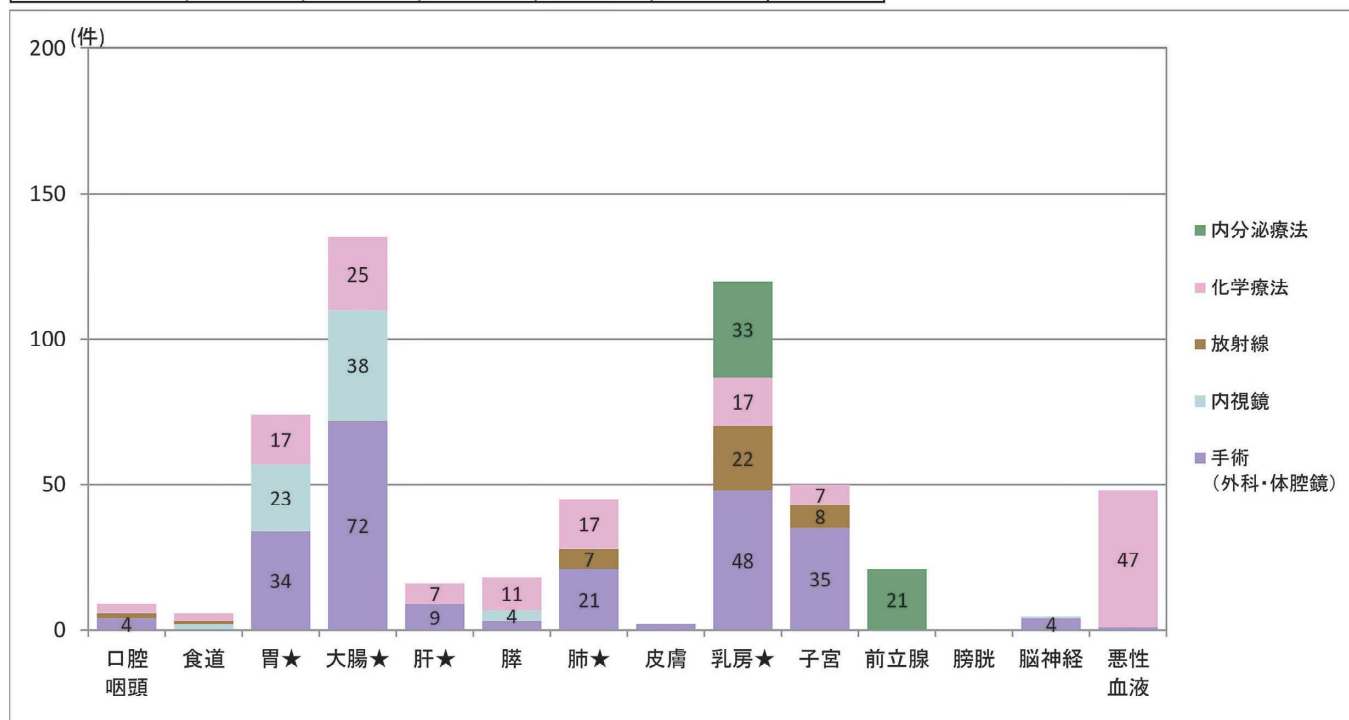


【赤枠部の治療内容を以下に集計】




- ※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
- ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
- ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
- ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭	4		*	*		9
食道		*	*	*		6
胃★	34	23		17		74
大腸★	72	38		25		135
肝★	9			7		16
膵	*	4		11		18
肺★	21		7	17		45
皮膚	*					*
乳房★	48		22	17	33	120
子宮	35		8	7		50
前立腺					21	21
膀胱						0
脳神経	4	*				5
悪性血液疾患	*			47		48
計	233	68	40	154	54	549



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		一般社団法人天草郡市医師会立 天草地域医療センター
-------	---	------------------------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	天草市亀場町食場854番1
病床数	210床
診療科数	13科
がん診療連携拠点病院指定日	2010.08.17
がん登録開始基準日	2007.04.01
平均在院日数	16.4 (日)
入院患者数	4,476 (人)
外来患者延数	53,435 (人)
院内がん登録件数	430 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 0 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

【登録件数】2015年登録件数は430件で前年より約19%の増加が見られた。これは、外来症例での拾い出し件数増加のためと思われる。
男女比は男性260件(60%)、女性170件(40%)。
男性では1位:大腸癌(54)、2位:胃癌(44)、3位:前立腺癌(32)、女性では1位:大腸癌(33)、2位:胃癌(31)、3位:乳癌(29)であった。
【年齢・性別】平均年齢73.0才であり2014年72.8才、2013年72.1才と高齢化傾向は変わらない。60才台が98件、70才台が145件、80才台が118件となっており、70才台以上で全体の61%を占める。
【地域】登録症例430件が全て天草二次医療圏となっている。
【部位】5大癌は265件(61.6%)、2014年は242件(66.9%)であった。登録件数は大腸癌(87件)、胃癌(75件)、肺癌(48件)、乳癌(29件)、肝癌(26件)の順で、今回は肺癌(23⇒48)となっており、検診受診を契機とした増加によるものと推察された。
【病期】登録症例全体ではStage I が32.9%。胃癌ではStage I 期(59%)、II期(8%)、III期(11%)、IV期(17%)と早期発見の割合が高いが、大腸癌においてはpStage0期(23%)、I期(7%)、II期(23%)、III期(23%)、IV期(16%)と差は認められない。
【治療】当院を受診する5大部位癌の治療において、手術、化学療法、内視鏡的治療、体腔鏡治療などは、ほぼ自施設において治療を行っているが放射線治療が必要な場合は、放射線照射可能施設へ紹介を行っている。・血液、リンパ系の悪性症例は、専門医不在のため他院(主に熊本市内)へ紹介を行っている。
◆2014年8月よりスタートした『天草メディカルネット』は2017年10月現在、利用9,600人となっており、ICT医療連携による天草医療圏全体の医療水準の底上げや、地域医療再生の一助となるよう機能の充実を進めています。
◆平成28年9月より開催しているがんサロンは、名称を「がんサロンふらっと」として、がん医療に対する情報交換、患者仲間で安らぐ空間の提供、患者家族の不安や孤立化を緩和できるよう機能充実に努めています。

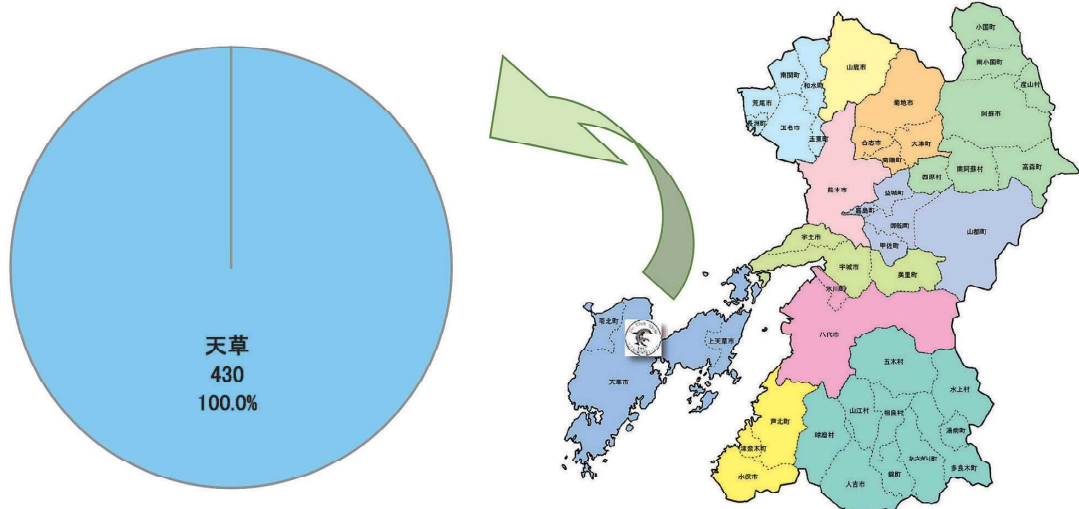
診断年別登録件数
(参考)



① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

天草地域医療センター (430件)

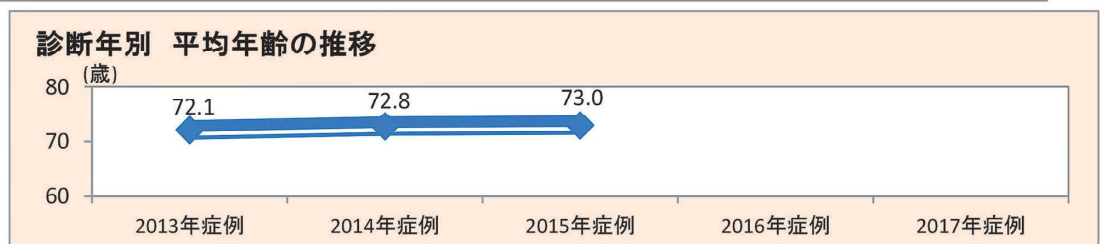
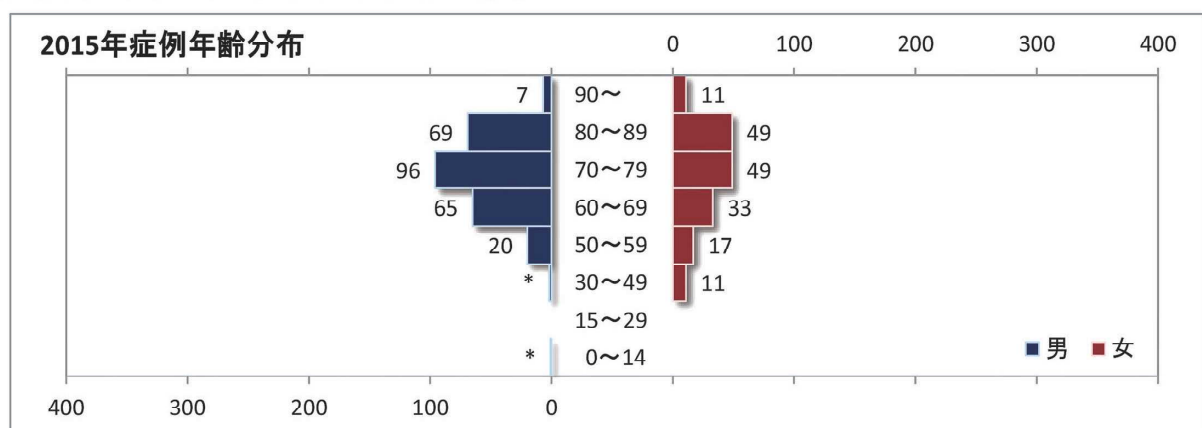
※ 全般において3件以下は*又は非表示



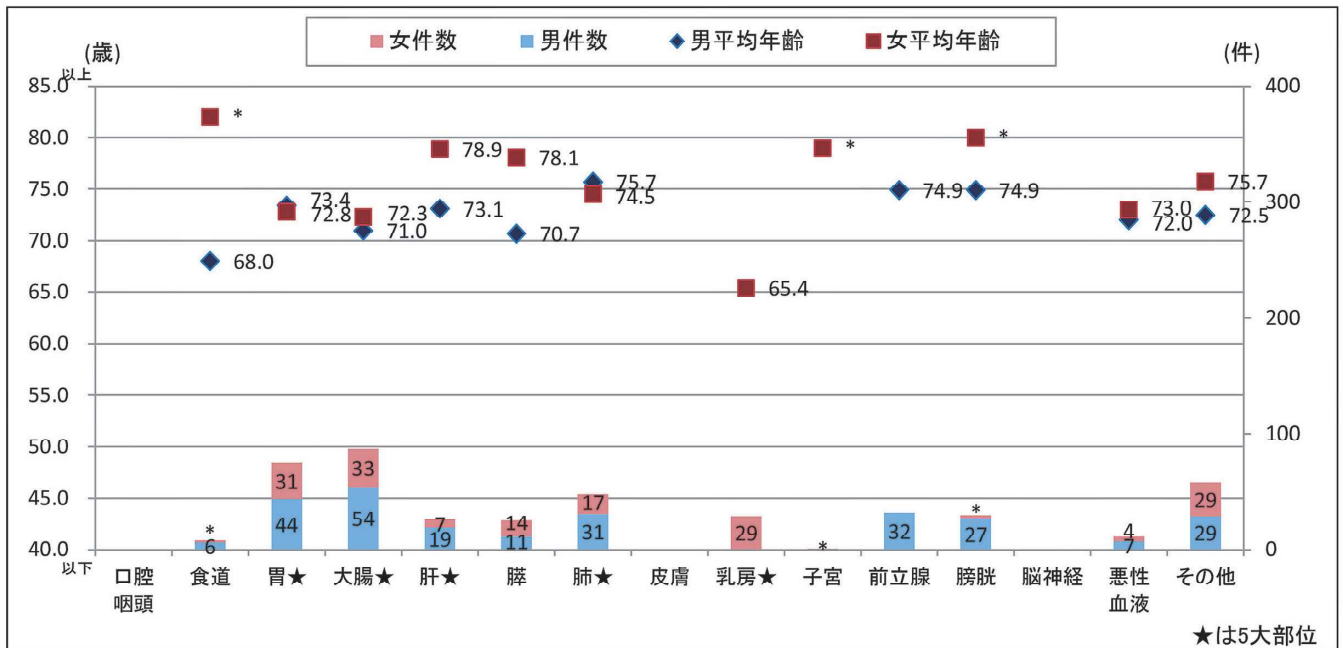
◇ 医療圏別上位部位

熊本市		鹿本		上益城		球磨	
宇城		菊池		八代		天草	大腸 87 胃 75 その他 58 肺 48 他計 162
有明		阿蘇		芦北		県外等	

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳	
大腸	54	複数部位 *			複数部位 *		胃	4
胃	44						大腸	4
前立腺	32						など	
肺	31							
その他	29							
膀胱	27							
肝	19	計 *			計 *		計	20
膵	11							
悪性血液	7	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~		複数部位 *	
食道	6	大腸 24	胃 20	肺 13	複数部位 *			
口腔咽頭		胃 9	前立腺 19	胃 11				
皮膚		膀胱 7	大腸 15	大腸 11				
乳房		前立腺 6	肺 10	その他 10				
子宮		その他 6	膀胱 10	など				
脳神経		など	など					
計	260	計 65	計 96	計 69	計 7			



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳	
大腸	33				乳房	4	大腸	6
胃	31				など		乳房	5
乳房	29						など	
その他	29							
肺	17							
膵	14							
肝	7				計	11	計	17
悪性血液	4	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~		複数部位 *	
膀胱	*	乳房 8	その他 10	大腸 11	複数部位 *			
食道	*	胃 6	胃 9	胃 10				
子宮	*	大腸 6	肺 8	その他 8				
口腔咽頭		その他 6	乳房 8	など				
皮膚		など	など					
前立腺								
脳神経		計 33	計 49	計 49	計 11			
計	170							

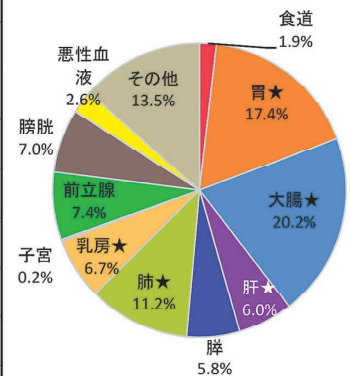
Ⅱ 施設別統計

天草地域医療センター

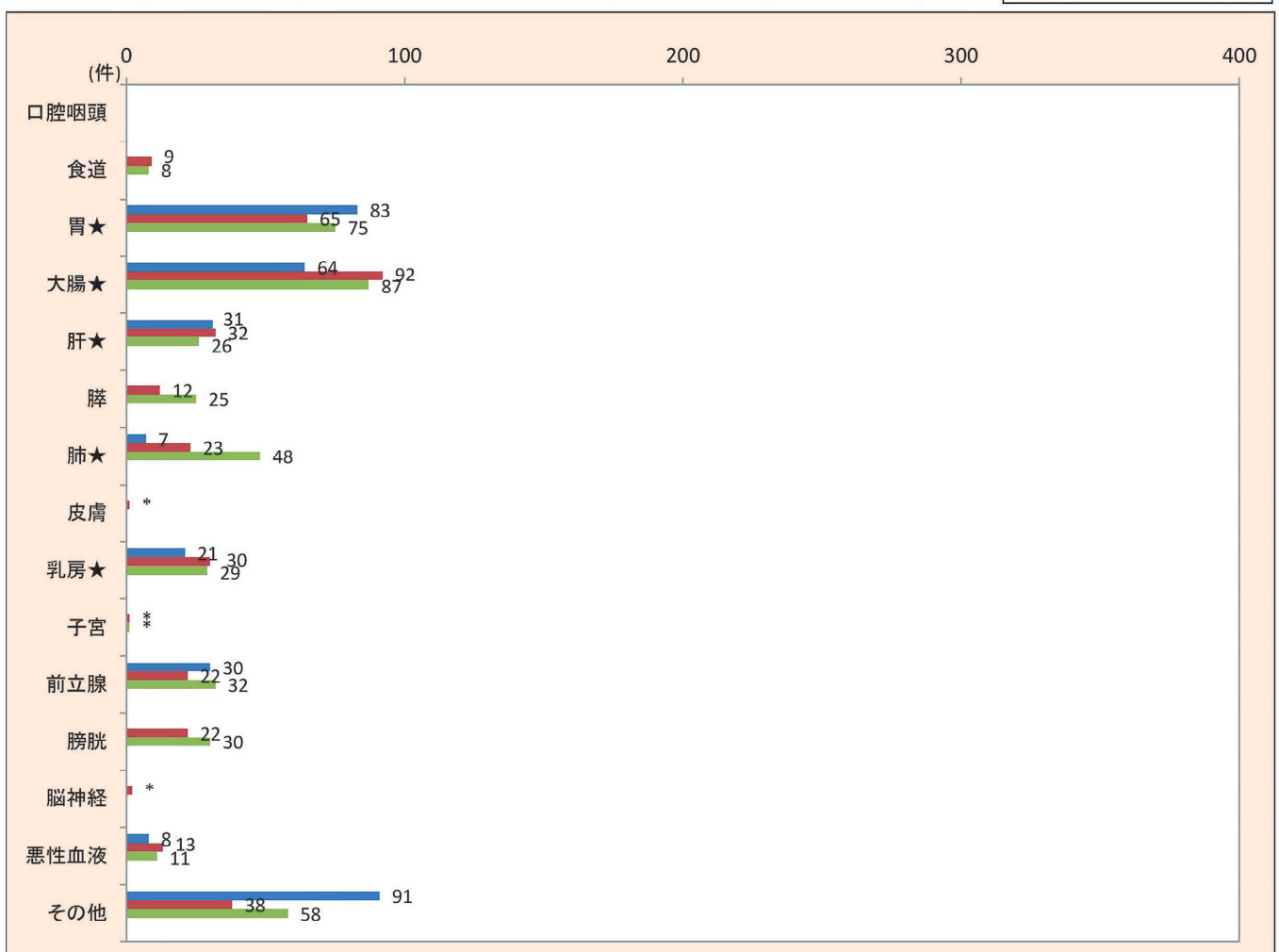
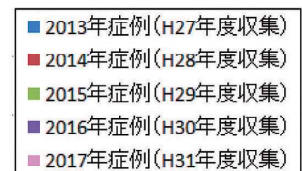
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭					
食道		9	8		
胃★	83	65	75		
大腸★	64	92	87		
肝★	31	32	26		
膵		12	25		
肺★	7	23	48		
皮膚		*			
乳房★	21	30	29		
子宮		*	*		
前立腺	30	22	32		
膀胱		22	30		
脳神経		*			
悪性血液疾患	8	13	11		
その他	91	38	58		
計	335	362	430		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

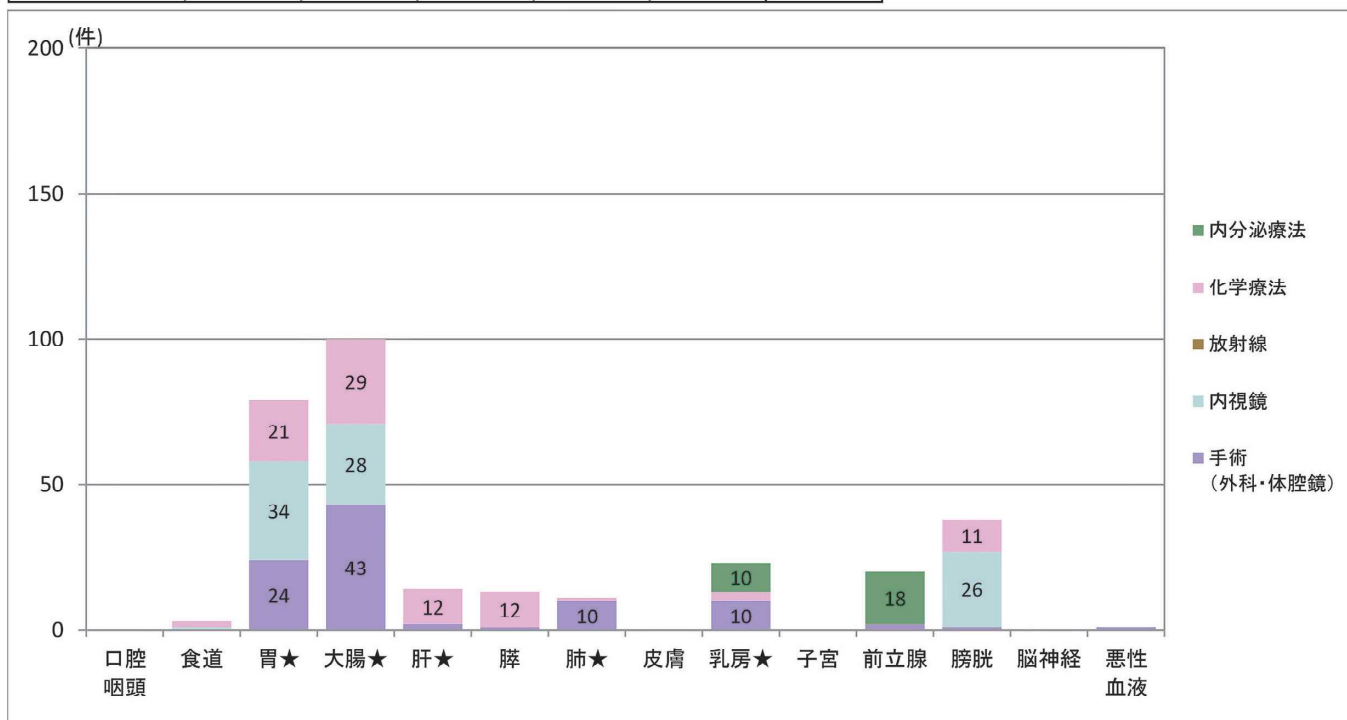


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道		*		*		*
胃★	24	34		21		79
大腸★	43	28		29		100
肝★	*			12		14
膵	*			12		13
肺★	10			*		11
皮膚						0
乳房★	10			*	10	23
子宮						0
前立腺	*				18	20
膀胱	*	26		11		38
脳神経						0
悪性血液疾患	*					*
計	94	89	0	91	28	302



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		独立行政法人地域医療機能推進機構 天草中央総合病院
-------	---	------------------------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	天草市東町101番地
病床数	155床
診療科数	13科
がん診療連携拠点病院指定日	2010.08.17
がん登録開始基準日	2007.01.01
平均在院日数	19.2 (日)
入院患者数	2,534 (人)
外来患者延数	69,629 (人)
院内がん登録件数	248 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 2 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

【登録件数】 2015年登録件数は248件で前年より8.9%の減少となった。
 【性別】 男性117件、女性131件とほぼ同率であった。
 【年齢】 平均年齢72.3歳、男性平均73.2歳、女性平均71.5歳、70歳以上の割合は58.9%である。
 【部位別症例件数と平均年齢(上位5部位)】
 1.皮膚癌(61件、80.8歳) 2.肺癌(40件、76.0歳) 3.乳癌(39件、60.1歳)
 4.胃癌(30件、68.7歳) 5.大腸癌(21件、75.1歳)
 【男女別症例件数と平均年齢(上位5部位)】
 男性 1.皮膚癌(32件、77.6歳) 2.肺癌(23件、76.0歳) 3.胃癌(18件、67.8歳)
 4.大腸癌(11件、72.0歳) 5.口腔咽頭癌(7件、68.7歳)
 女性 1.乳癌(39件、60.1歳) 2.皮膚癌(29件、84.4歳) 3.肺癌(17件、75.9歳)
 4.胃癌(12件、70.0歳) 5.大腸癌(10件、78.5歳)
 【医療圏】 98%の割合で天草医療圏在住の患者である。
 【当院の特徴】
 地域の特性として高齢者が多い。特に皮膚癌に高齢者がみられ平均年齢が80.8歳と高くなっている。
 肺癌は40件中19件がIV期の診断である。健診での発見よりも他疾患の経過観察中や自覚症状での受診が多くみられる。
 当院は医師・緩和ケア認定看護師・がん化学療法看護認定看護師・がん性疼痛看護認定看護師・がん放射線看護認定看護師・がん専門相談員・薬剤師・管理栄養士・理学・作業療法士等によるチーム医療に取り組み、また、私のカルテによる連携、がんサロンの開催やがん患者・家族会のサポート等、地域においてがん患者が安心して治療を受けられるよう支援している。

診断年別登録件数
(参考)



II 施設別統計

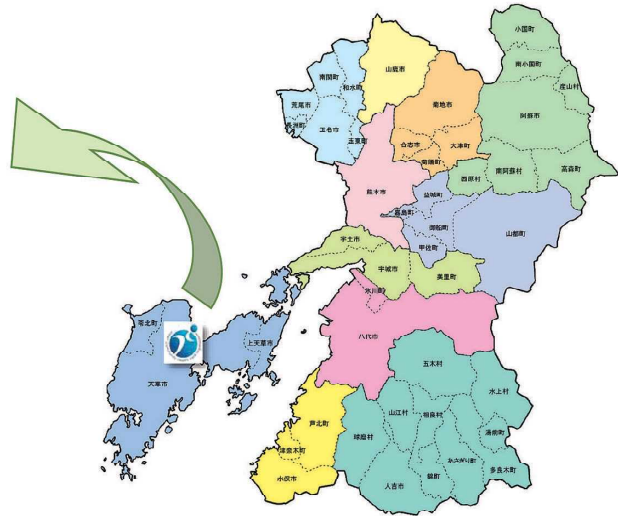
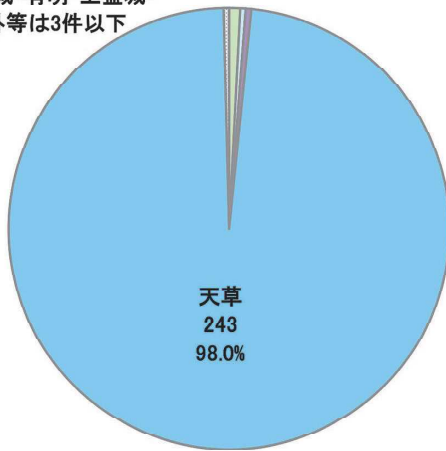
天草中央総合病院

① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

天草中央総合病院 (248件)

※ 全般において3件以下は*又は非表示

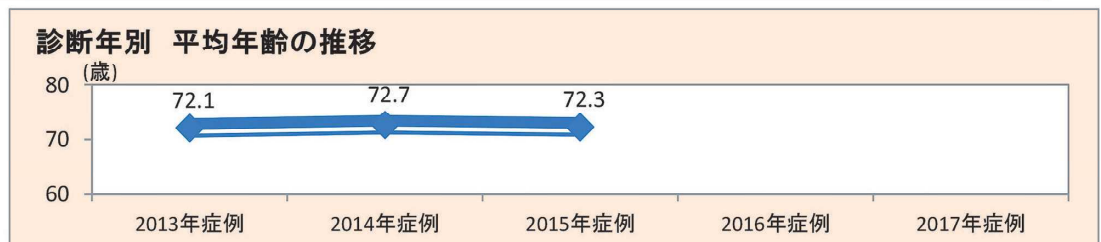
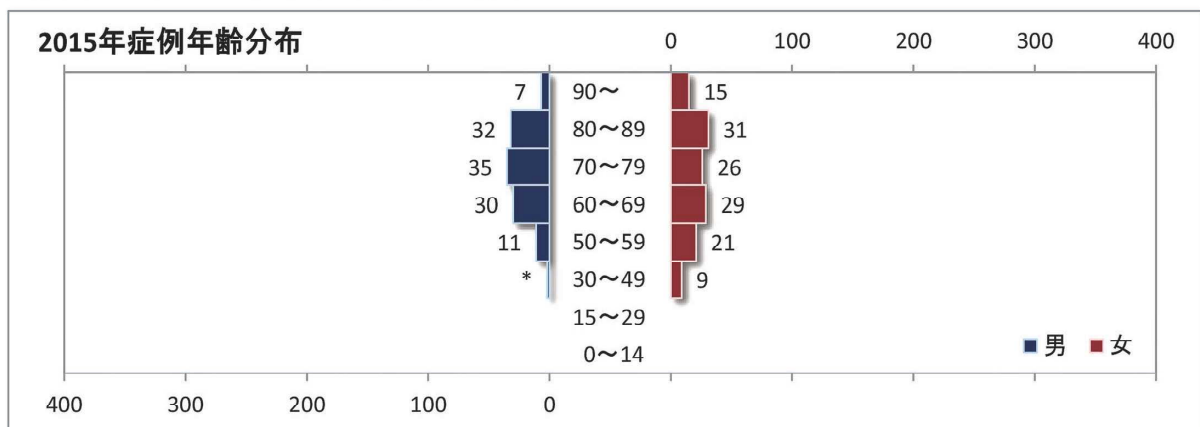
※宇城・有明・上益城・
県外等は3件以下



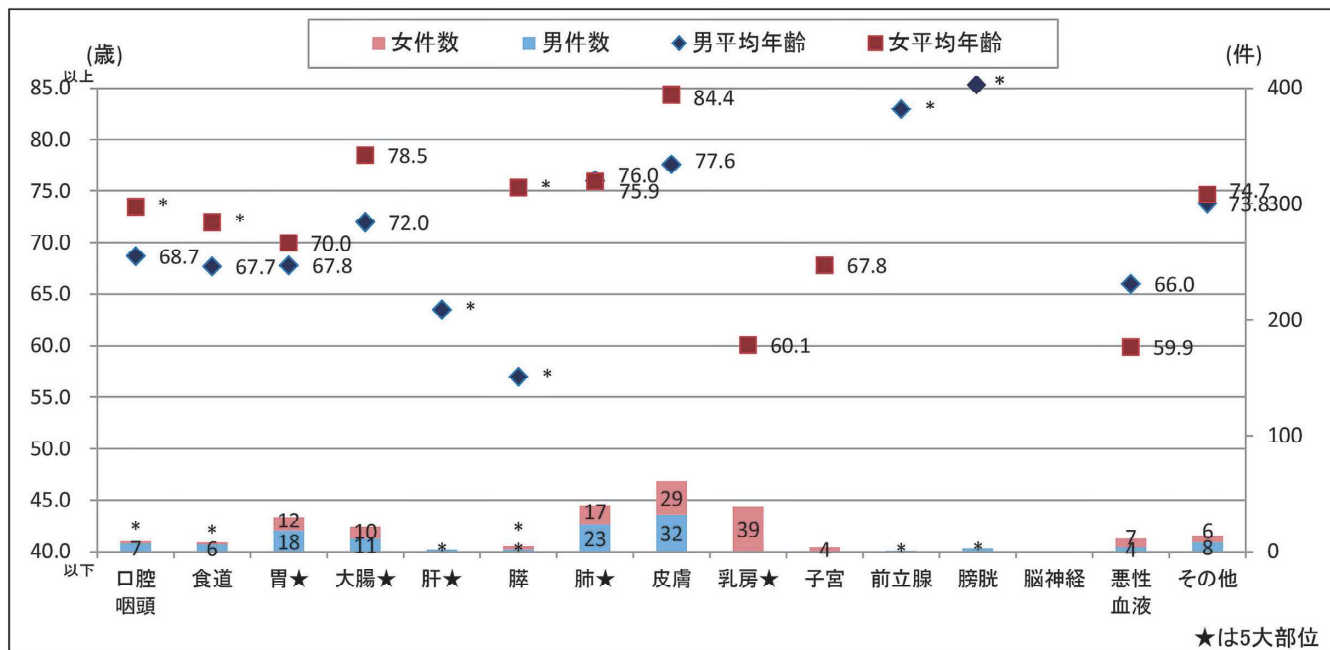
◇ 医療圏別上位部位

医療圏	上位部位	件数
熊本市	他計	*
鹿本	他計	*
上益城	他計	*
球磨	他計	*
宇城	皮膚	61
	肺	40
	乳房	37
	胃	29
	他計	76
有明	他計	*
阿蘇	他計	*
芦北	他計	*
県外等	他計	*

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳	15~29歳	30~49歳	50~59歳
皮膚	32			複数部位 *
肺	23			複数部位 *
胃	18			
大腸	11			
その他	8			
口腔咽頭	7			
食道	6			
悪性血液	4			
膀胱	*			
肝	*			
膵	*			
前立腺	*			
乳房				
子宮				
脳神経				
計	117			
	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
膀胱	胃 7	皮膚 14	肺 10	皮膚 5
肝	皮膚 6	肺 7	皮膚 7	など
膵	大腸 4	胃 5	大腸 4	
前立腺	肺 4	など	など	
乳房	など			
子宮				
脳神経				
計	30	35	32	7



女性全体	0~14歳	15~29歳	30~49歳	50~59歳
乳房	39		乳房 7	乳房 12
皮膚	29		など	悪性血液 4
肺	17			など
胃	12			
大腸	10			
悪性血液	7			
その他	6			
子宮	4			
膵	*			
口腔咽頭	*			
食道	*			
肝				
前立腺				
膀胱				
脳神経				
計	131			
	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
膵	乳房 13	乳房 7	皮膚 13	皮膚 11
口腔咽頭	肺 6	胃 6	肺 7	など
食道	胃 4	など	大腸 4	
肝	など		など	
前立腺				
膀胱				
脳神経				
計	29	26	31	15

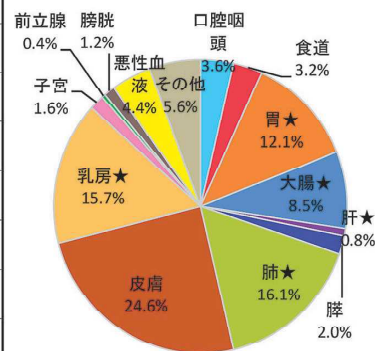
Ⅱ 施設別統計

天草中央総合病院

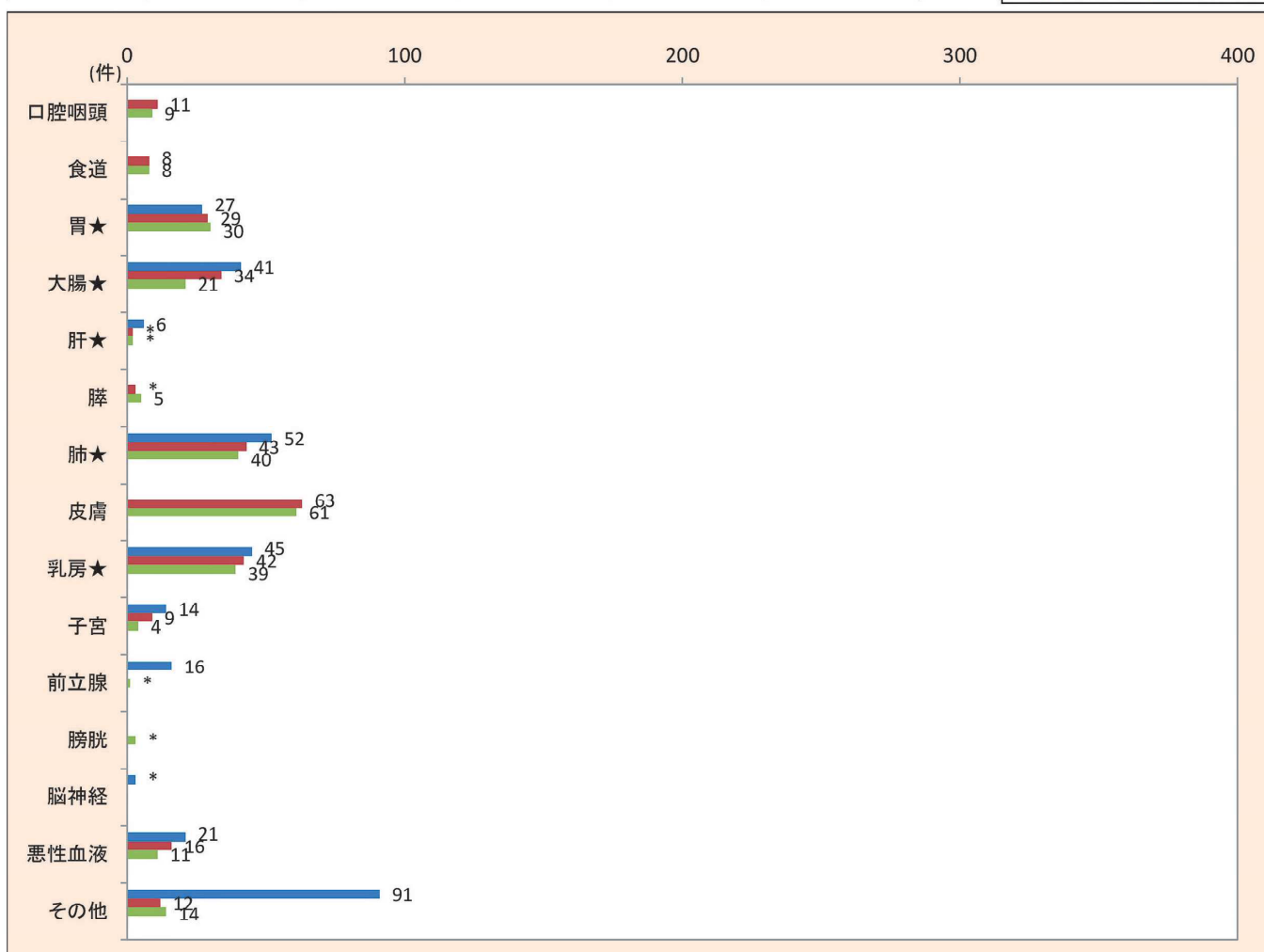
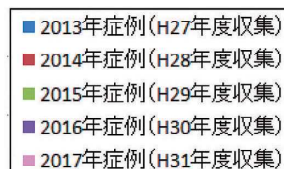
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		11	9		
食道		8	8		
胃★	27	29	30		
大腸★	41	34	21		
肝★	6	*	*		
膵		*	5		
肺★	52	43	40		
皮膚		63	61		
乳房★	45	42	39		
子宮	14	9	4		
前立腺	16		*		
膀胱			*		
脳神経	*				
悪性血液疾患	21	16	11		
その他	91	12	14		
計	316	272	248		

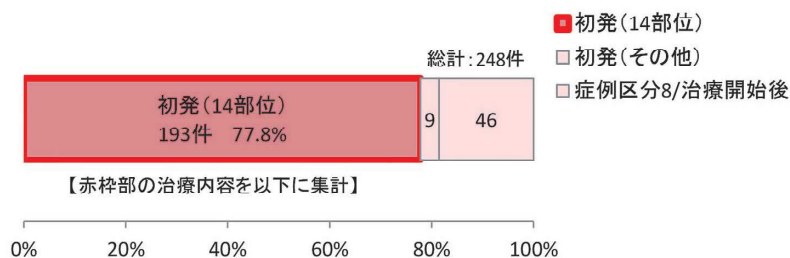
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

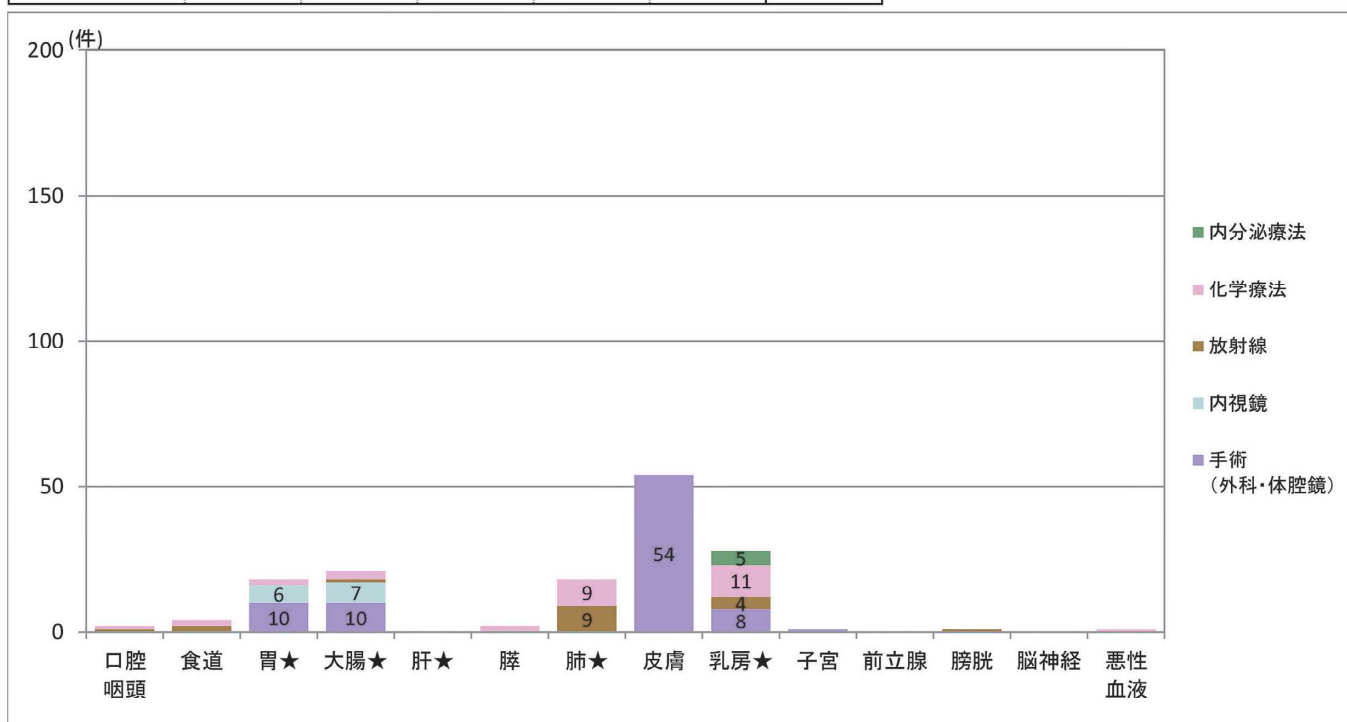


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭			*	*		*
食道			*	*		4
胃★	10	6		*		18
大腸★	10	7	*	*		21
肝★						0
膵				*		*
肺★			9	9		18
皮膚	54					54
乳房★	8		4	11	5	28
子宮	*					*
前立腺						0
膀胱			*			*
脳神経						0
悪性血液疾患				*		*
計	83	13	18	31	5	150



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名	 独立行政法人国立病院機構 熊本再春荘病院
-------	---

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	合志市須屋2659番地
病床数	461床
診療科数	17科
がん診療連携拠点病院指定日	2010.08.17
がん登録開始基準日	2009.11.01
平均在院日数	28.4 (日)
入院患者数	4,884 (人)
外来患者延数	69,143 (人)
院内がん登録件数	188 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 1 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

【登録件数】 2015年は188症例で、2014年に比べ56例減少していました。

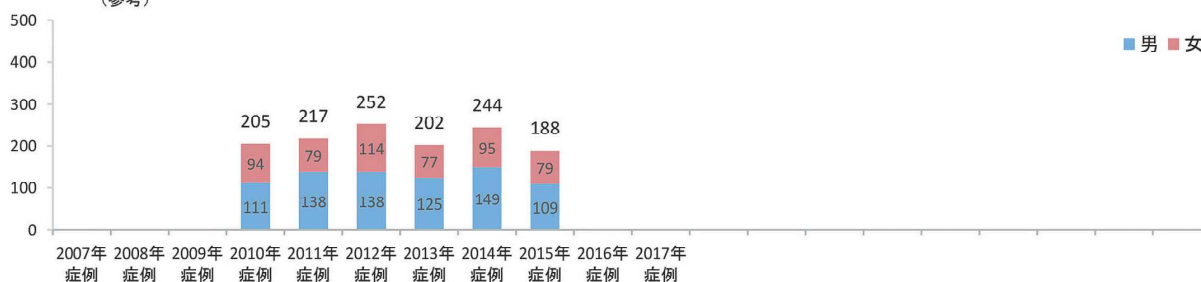
【当院の特徴】 国立病院機構熊本再春荘病院は合志市須屋に位置し、菊池郡市医療圏に属しています。平成22年8月に熊本県から、「がん診療連携拠点病院」へ指定されました。平成24年8月から地域医療支援病院の指定を受けました。県北の中核病院として救急急性期一般医療と政策医療(神経筋疾患、重症心身障害、成育医療、運動器疾患など)を受け持っています。がん診療に関しては肺癌・大腸癌・胃癌・肝癌・膵癌・乳癌などの診断と治療を行っています。診断機能としては、CT、MRI、シンチグラム(核医学)、マンモグラフィ、超音波、内視鏡を始めとする断装置を有しています。がん治療に関しては外科手術(大部分は胸腔鏡、腹腔鏡による鏡視下手術)、抗癌化学療法、放射線治療、緩和医療を行い、外来化学療法、外来放射線治療も併せて行っております。平成23年から当院でも年一回の緩和ケア講習会を医師・看護師・薬剤師を含めた医療従事者30名前後の参加のもとに開催しております。また、「がんサロン再春」を院内に設け、がん患者さん同士の交流の場を提供しており、桜の花見会、クリスマス会などを行っています。

【部位別症例件数】 肺癌88例(37例減少)、大腸癌46例(4例減少)、胃癌18例(増減なし)、食道癌3例(1例増加)、乳癌8例(8例減少)、その他です。がん発生部位は肺癌46.8%・大腸癌24.4%・胃癌9.5%・肝・胆、膵臓を含め9.0%・乳癌4.3%となっています。

【医療圏】 本院で診療を受けるがん患者が居住する医療圏は担当医療圏である菊池郡市が62.2%、熊本市21.8%、山鹿・鹿本11.2%となっています。また、70歳以上とりわけ80歳以上の高齢者が占める割合が高いことが特徴です。

【今後の抱負】 がん診療連携拠点病院として、がん診療の地域連携を進め、「私のカルテ」の導入を促進して参りたいと考えています。

診断年別登録件数
(参考)



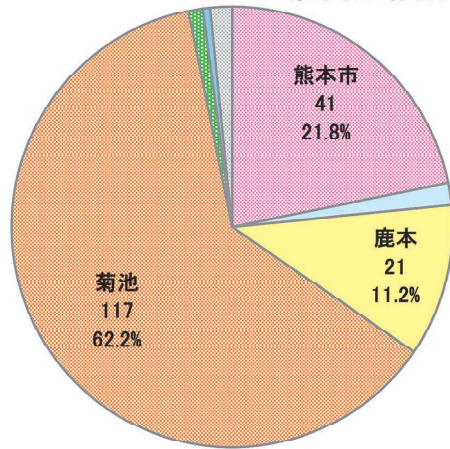
II 施設別統計

熊本再春荘病院

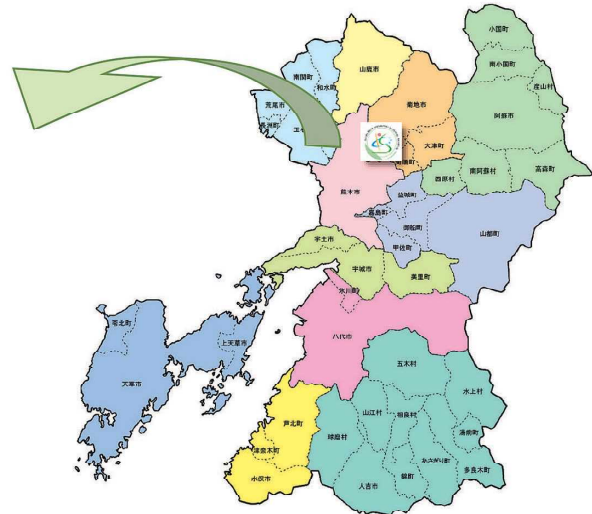
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

熊本再春荘病院 (188件)

※有明・阿蘇・天草・
県外等は3件以下



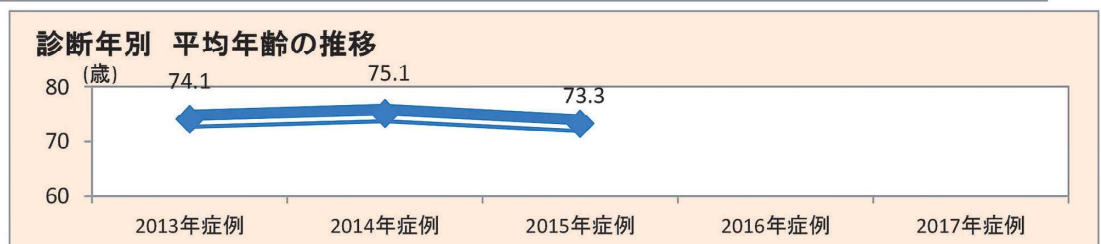
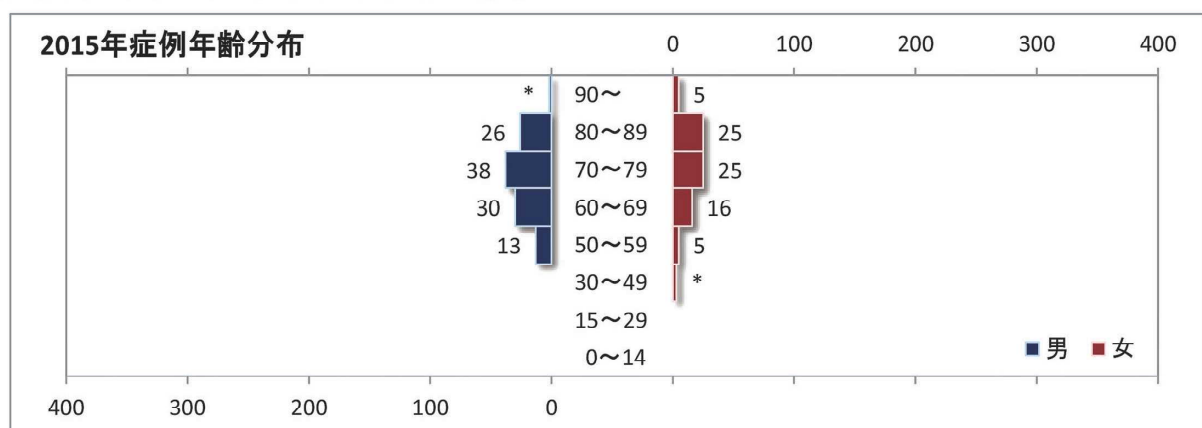
※ 全般において3件以下は*又は非表示



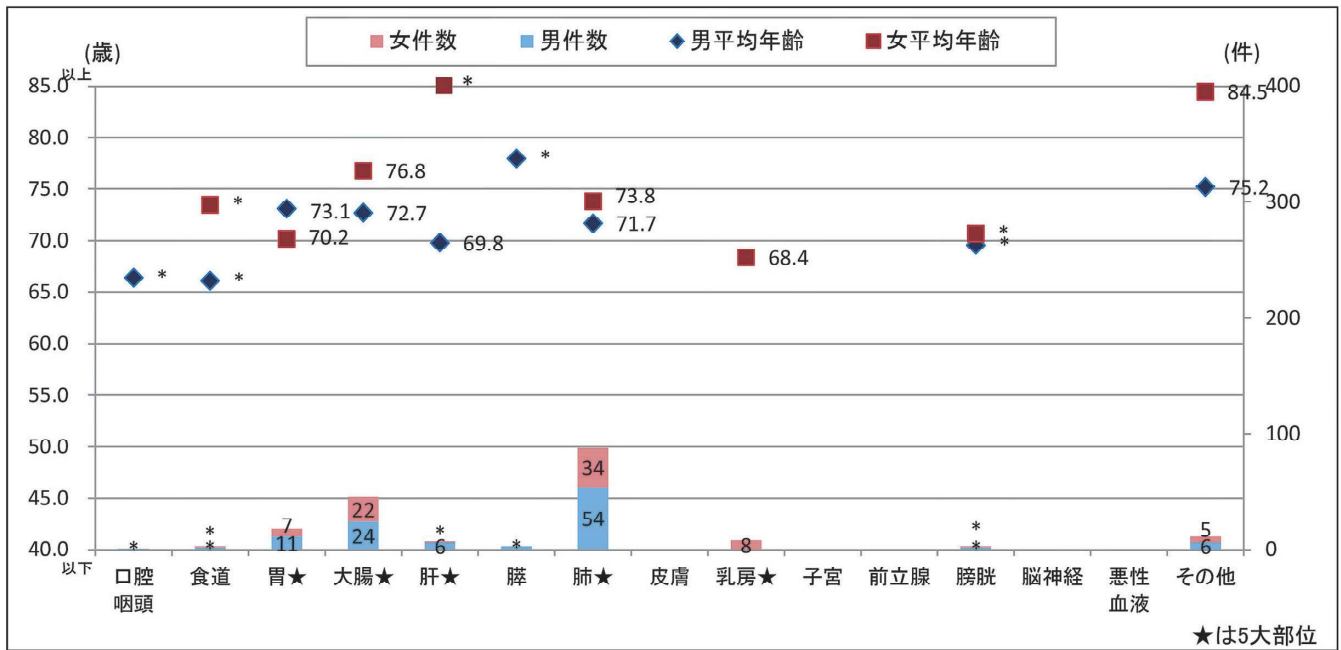
◇ 医療圏別上位部位

医療圏	部位	件数	医療圏	部位	件数	医療圏	部位	件数	
熊本市	肺	28	熊本	肺	16	上益城			
	大腸	6		他計	5		球磨		
	他計	7							
宇城			菊池	肺	42	八代			
				大腸	37		天草	他計	*
				胃	15			他計	
				他計	23				
有明	他計	*	阿蘇	他計	*	芦北			
							県外等	他計	*

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
肺	54						肺	10	
大腸	24						など		
胃	11								
肝	6								
その他	6								
脾	*								
食道	*								
膀胱	*						計	13	
		60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
口腔咽頭	*	肺	10	肺	20	肺	14	複数部位	*
皮膚		大腸	9	大腸	10	など			
乳房		肝	4	胃	5				
子宮		など		など					
前立腺									
脳神経									
悪性血液		計	30	計	38	計	26	計	*
計	109								



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
肺	34					複数部位	*	複数部位	*
大腸	22								
乳房	8								
胃	7								
その他	5								
食道	*								
肝	*								
膀胱	*					計	*	計	5
		60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
口腔咽頭		肺	7	肺	12	大腸	9	複数部位	*
脾		胃	4	大腸	7	肺	9		
皮膚		など		など		など			
子宮									
前立腺									
脳神経									
悪性血液		計	16	計	25	計	25	計	5
計	79								

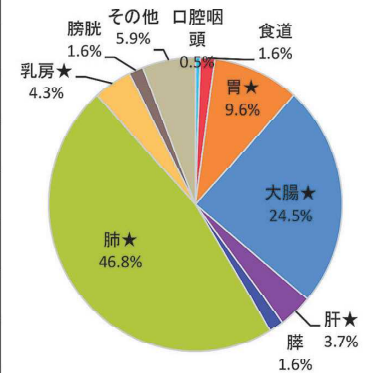
II 施設別統計

熊本再春荘病院

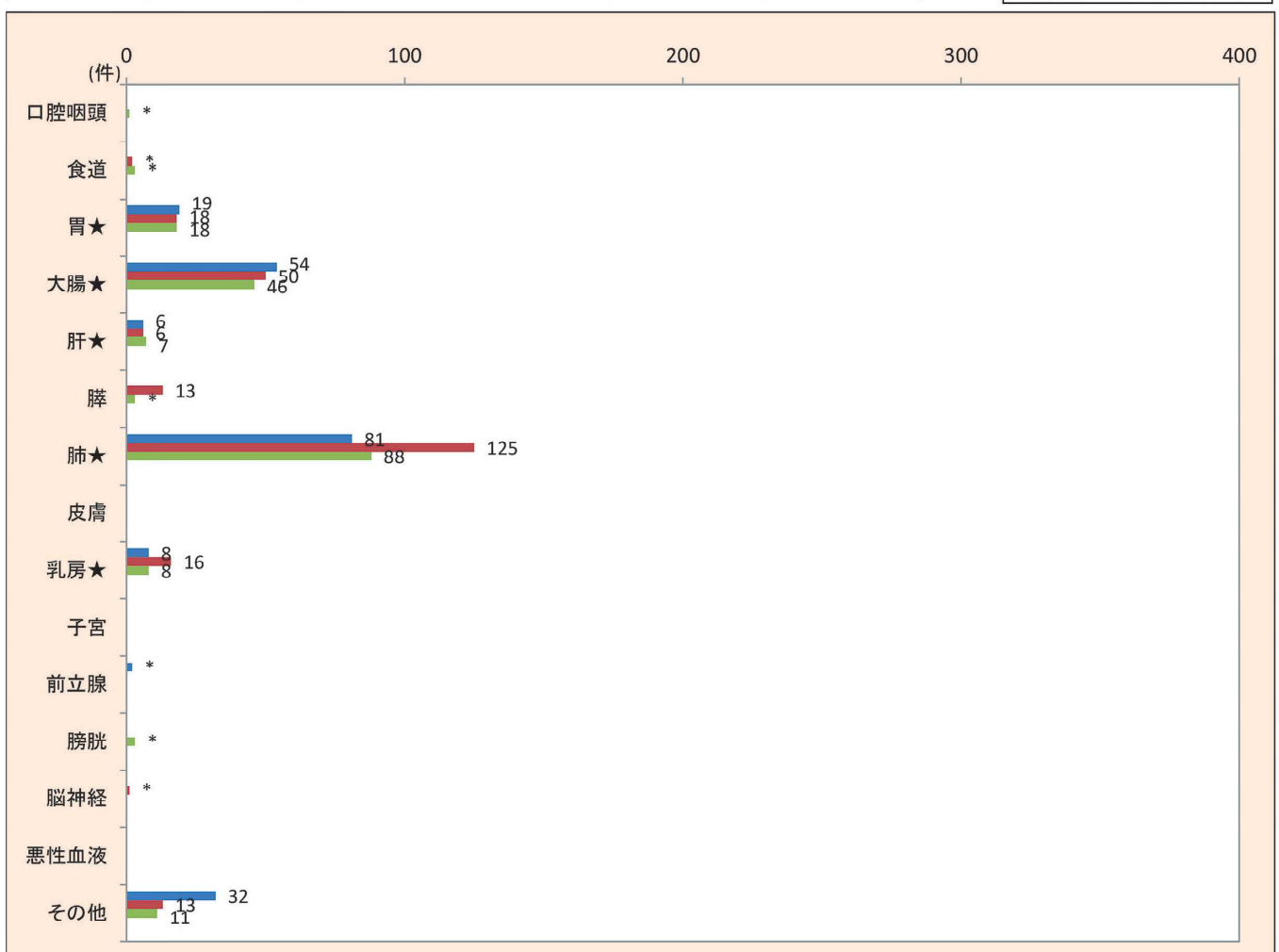
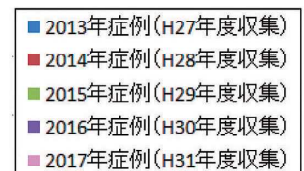
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭			*		
食道		*	*		
胃★	19	18	18		
大腸★	54	50	46		
肝★	6	6	7		
膵		13	*		
肺★	81	125	88		
皮膚					
乳房★	8	16	8		
子宮					
前立腺	*				
膀胱			*		
脳神経		*			
悪性血液疾患					
その他	32	13	11		
計	202	244	188		

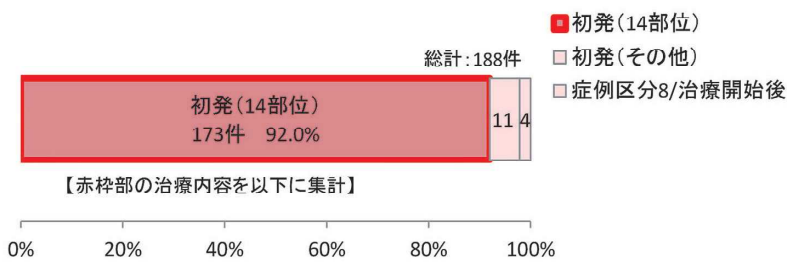
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

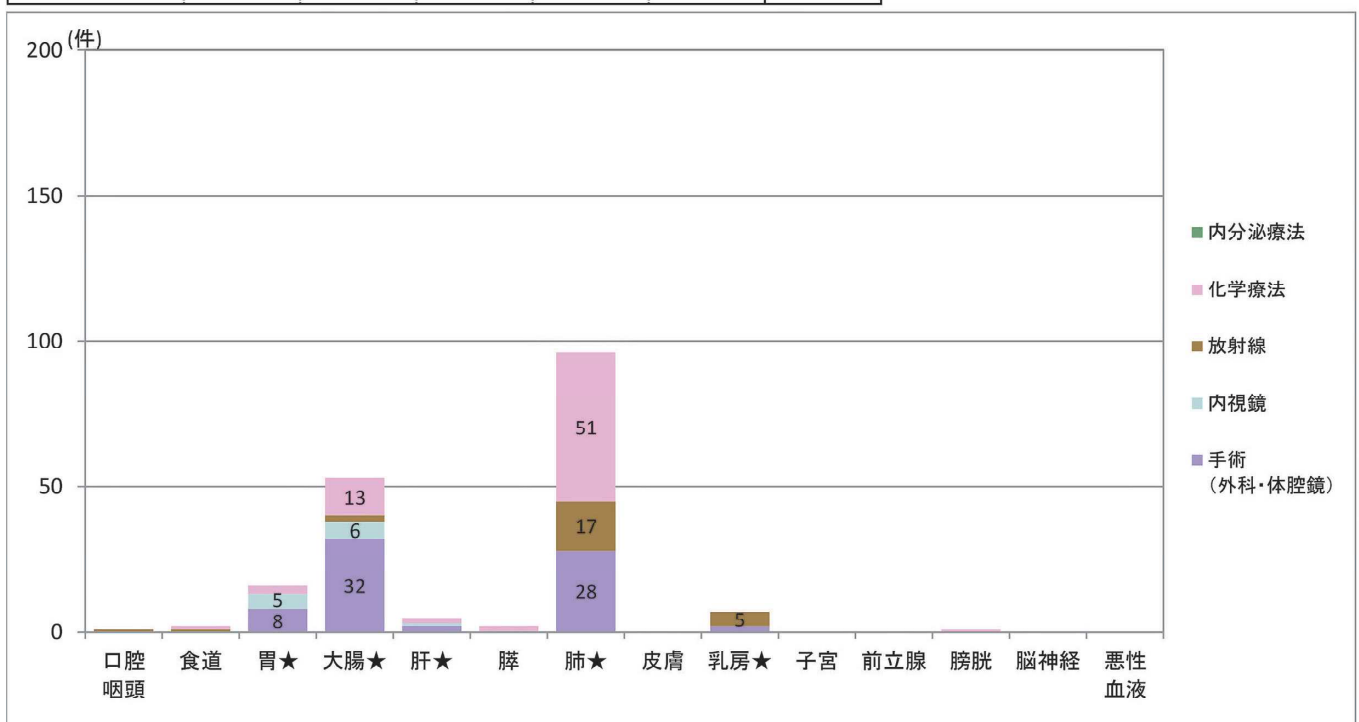


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)




※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭			*			*
食道			*	*		*
胃★	8	5		*		16
大腸★	32	6	*	13		53
肝★	*	*		*		5
膵				*		*
肺★	28		17	51		96
皮膚						0
乳房★	*		5			7
子宮						0
前立腺						0
膀胱				*		*
脳神経						0
悪性血液疾患						0
計	72	12	26	73	0	183



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		医療法人創起会くまもと森都総合病院
-------	---	-------------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	熊本市中央区新屋敷1丁目17番27号
病床数	199床
診療科数	38科
がん診療連携拠点病院指定日	2011.11.07
がん登録開始基準日	2008.04.01
平均在院日数	12.8 (日)
入院患者数	4,430 (人)
外来患者延数	108,447 (人)
院内がん登録件数	1,690 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 2 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

2015年診断症例として1,690件のがん登録を行った。乳腺外科の新設に伴い、登録数は前年の244件から大きく増加した。

【当院の特徴】

2015年データでは、乳がんが1,372例(81.2%)と多く、悪性血液疾患133例(7.9%)、と合わせて全体のほぼ9割を占めている。その他は皮膚がん50例(3.0%)、肝がん47例(2.8%)、子宮がん29例(1.7%)、大腸がん16例(0.9%)、胃がん11例(0.7%)の順に多かった。5大がんについては、ほぼ自施設で診断から治療まで施行されている。

【患者の年齢層】

登録患者の平均年齢は62.0歳(男性71.3歳、女性60.9歳)。男女比は1:9と女性が多い傾向にあった。主な内訳は乳がんが60.0歳、悪性血液疾患72.4歳、皮膚がん77.3歳、子宮がん46.0歳、肝がん71.3歳、大腸がん75.1歳、胃がん70.0歳であった。

【患者の医療圏】

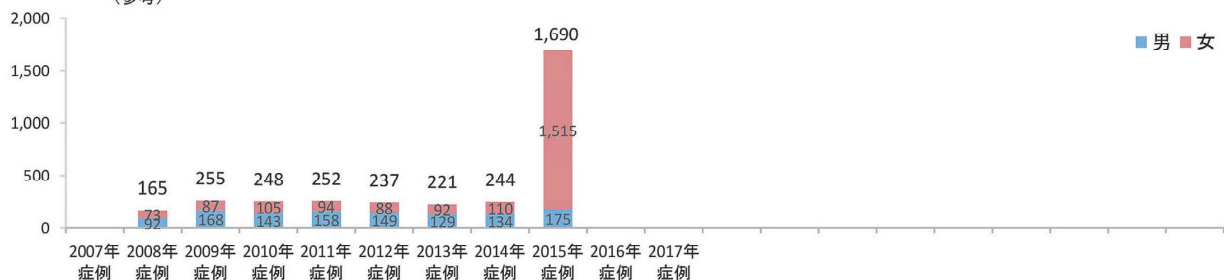
患者住所は、半数以上(56.9%)が熊本市内だったが、その他にも菊池9.9%、有明5.9%、上益城5.7%、宇城5.0%、天草3.9%などの医療圏からの紹介が多い。昨年との比較では菊池、宇城、上益城をはじめとして各医療圏から紹介が増加した。

【部位別治療内容】

乳がんに対しては手術療法、化学療法、内分泌療法と集学的に治療が実施されている。造血器腫瘍は、化学療法が施行されており、自己血末梢血幹細胞移植を併用した大量化学療法も施行されている。皮膚がん、子宮がん、胃がん、大腸がんは手術療法を中心とした治療が行われている。

肝臓がんについては他院で治療後の後治療目的にて紹介になる場合が多いため手術症例は少なく、TACEなどを含む化学療法を施行した症例が多くなっている。

診断年別登録件数
(参考)



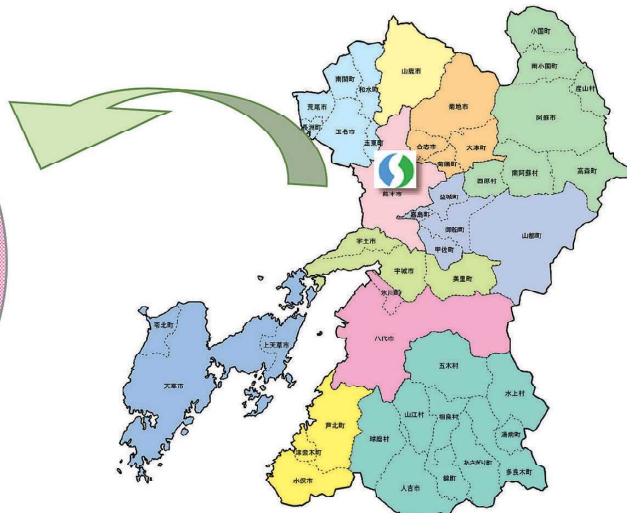
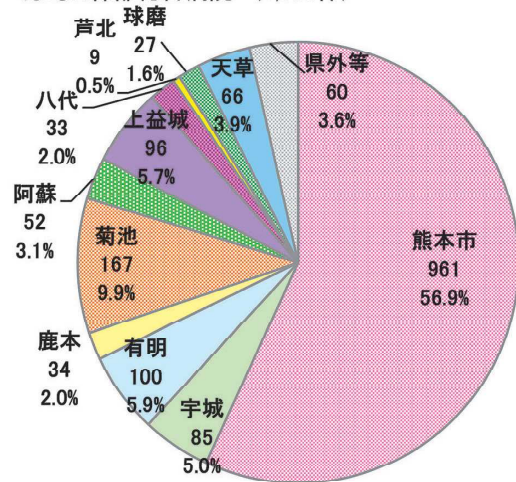
II 施設別統計

くまもと森都総合病院

① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

くまもと森都総合病院 (1,690件)

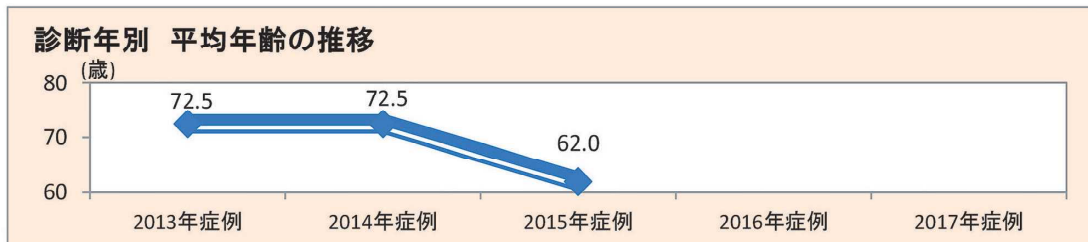
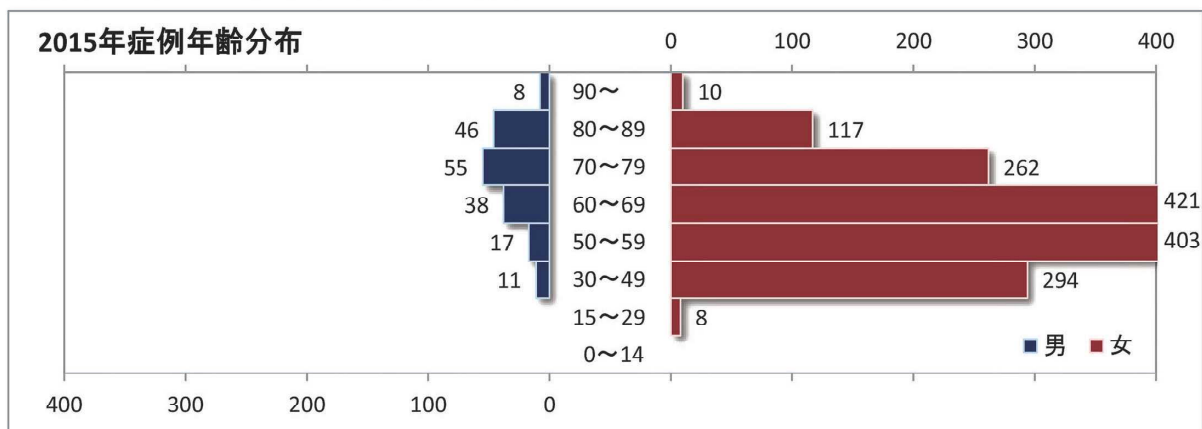
※ 全般において3件以下は*又は非表示



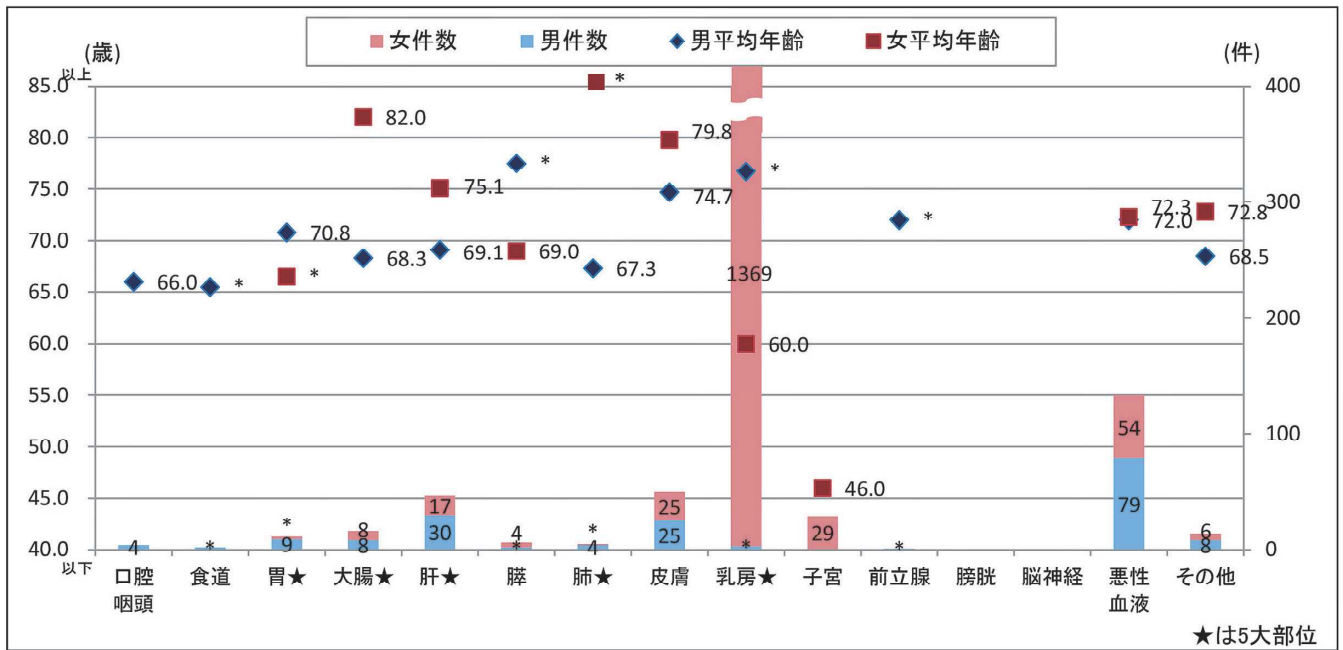
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	乳房	772	鹿本	乳房	23	上益城	乳房	73	球磨	乳房	24
	悪性血液	69		悪性血液	4		悪性血液	7		他計	*
	皮膚	34		他計	7		肝	5			
	肝	24					他計	11			
	他計	62									
宇城	乳房	77	菊池	乳房	137	八代	乳房	30	天草	乳房	44
	悪性血液	4		悪性血液	11		他計	*		悪性血液	17
	他計	4		肝	8					他計	5
				皮膚	5						
		他計	6								
有明	乳房	93	阿蘇	乳房	42	芦北	乳房	7	県外等	乳房	50
	他計	7		悪性血液	5		他計	*		悪性血液	7
				他計	5					他計	*

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳	
悪性血液	79				悪性血液	6	悪性血液	8
肝	30				など		肝	5
皮膚	25						など	
胃	9							
大腸	8							
その他	8							
口腔咽頭	4				計	11	計	17
肺	4							
	60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳～	
乳房	* 悪性血液	15	悪性血液	18	悪性血液	27	悪性血液	5
食道	* 肝	9	肝	11	皮膚	10	など	
膵	* 皮膚	5	皮膚	6	など			
前立腺	* 胃	4	胃	4				
子宮	など		大腸	4				
膀胱			など					
脳神経								
計		38	計	55	計	46	計	8
計	175							



女性全体	0～14歳		15～29歳		30～49歳		50～59歳	
乳房	1,369		乳房	6	乳房	270	乳房	388
悪性血液	54		など		子宮	20	悪性血液	6
子宮	29				悪性血液	4	など	
皮膚	25							
肝	17							
大腸	8							
その他	6				計	294	計	403
膵	4							
	60～69歳		70～79歳		80～89歳		90歳～	
胃	* 乳房	403	乳房	226	乳房	72	乳房	4
肺	* 悪性血液	8	悪性血液	14	悪性血液	19	など	
口腔咽頭	など		皮膚	8	皮膚	12		
食道			肝	7	肝	6		
前立腺			大腸	4	など			
膀胱			など					
脳神経								
計		421	計	262	計	117	計	10
計	1,515							

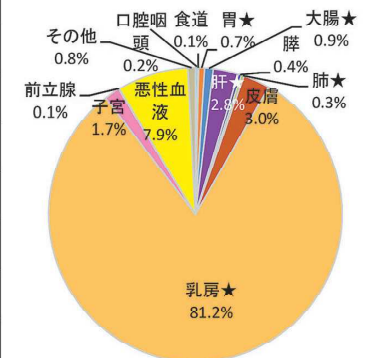
II 施設別統計

くまもと森都総合病院

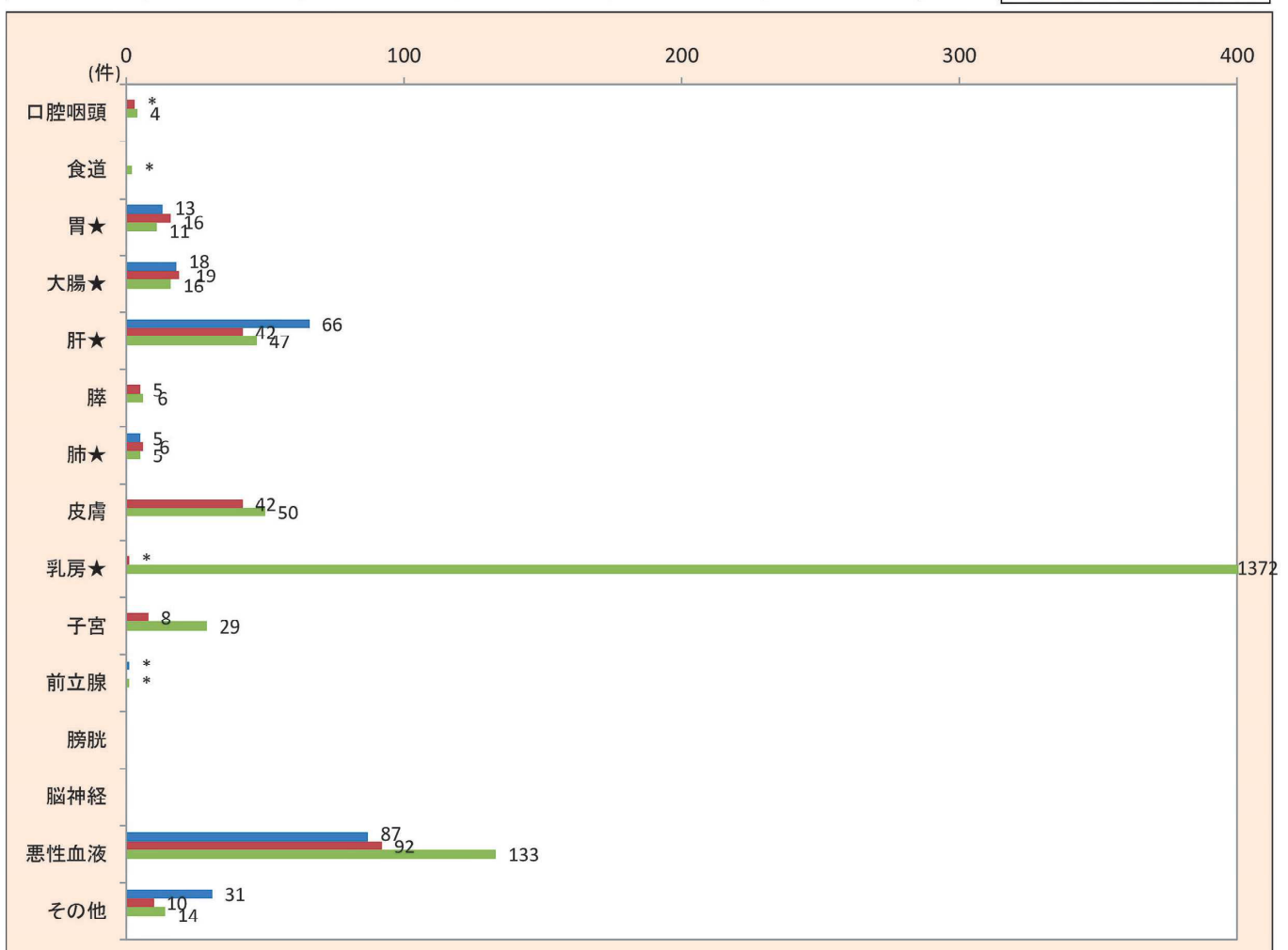
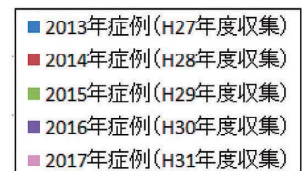
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		*	4		
食道			*		
胃★	13	16	11		
大腸★	18	19	16		
肝★	66	42	47		
膵		5	6		
肺★	5	6	5		
皮膚		42	50		
乳房★		*	1,372		
子宮		8	29		
前立腺	*		*		
膀胱					
脳神経					
悪性血液疾患	87	92	133		
その他	31	10	14		
計	221	244	1,690		

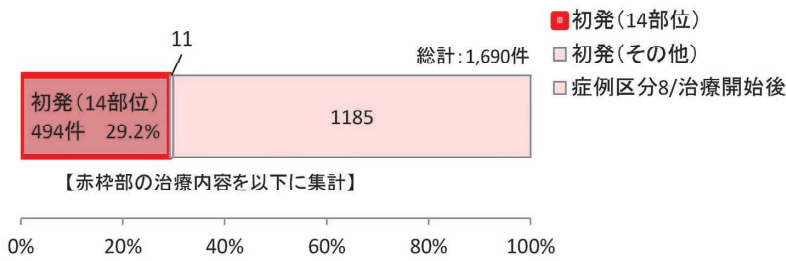
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

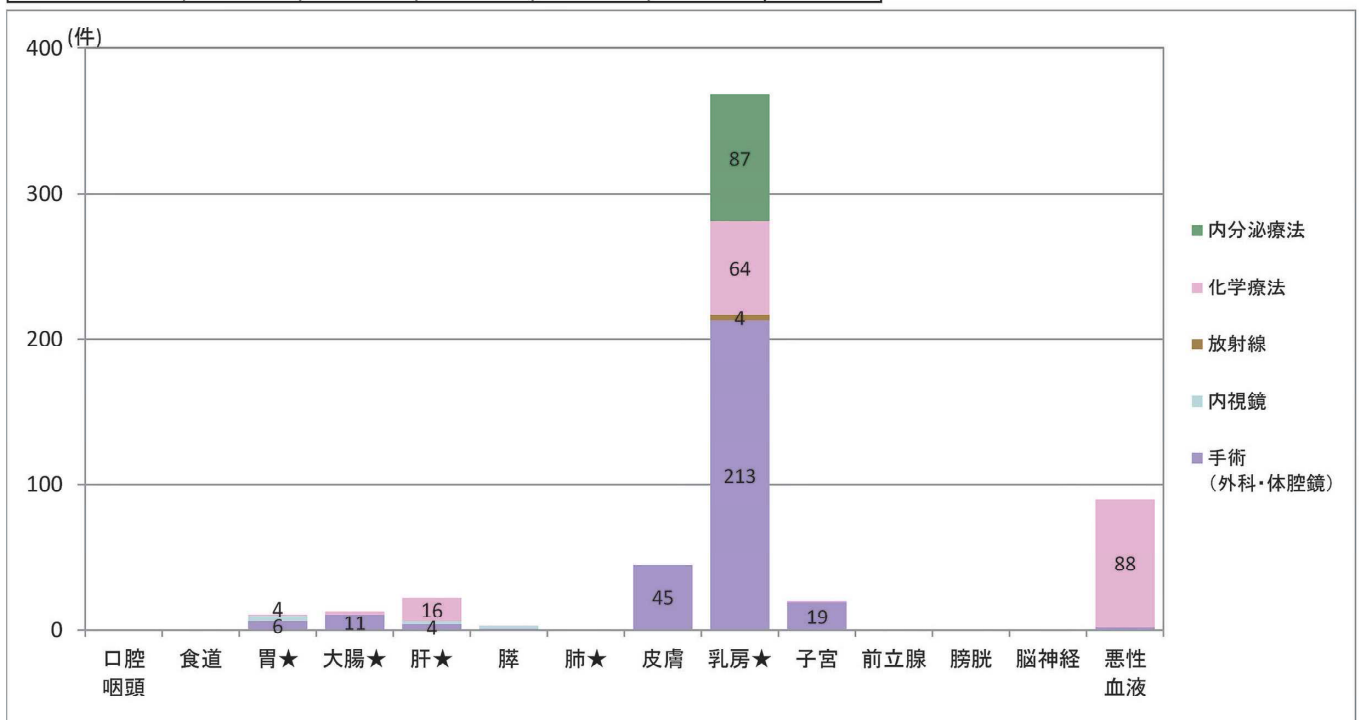


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)




※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道						0
胃★	6	4		*		11
大腸★	11			*		13
肝★	4	*		16		22
膵	*	*				*
肺★						0
皮膚	45					45
乳房★	213		4	64	87	368
子宮	19			*		20
前立腺						0
膀胱						0
脳神経						0
悪性血液疾患	*			88		90
計	301	8	4	172	87	572



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		独立行政法人地域医療機能推進機構 熊本総合病院
-------	---	----------------------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	八代市通町10番10号
病床数	344床
診療科数	46科
がん診療連携拠点病院指定日	2010.08.17
がん登録開始基準日	2007.04.01
平均在院日数	19.6 (日)
入院患者数	6,378 (人)
外来患者延数	124,659 (人)
院内がん登録件数	633 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 1 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

当院は2006年からがんセンターを設立し、特にがん治療に力を入れている。

【症例件数】
当院における2015年の症例件数は633件であり、男女比としては男性が6割(374件)、女性が4割(259件)であった。また診断時患者住所では八代が81.2%、芦北が9.5%となっている。

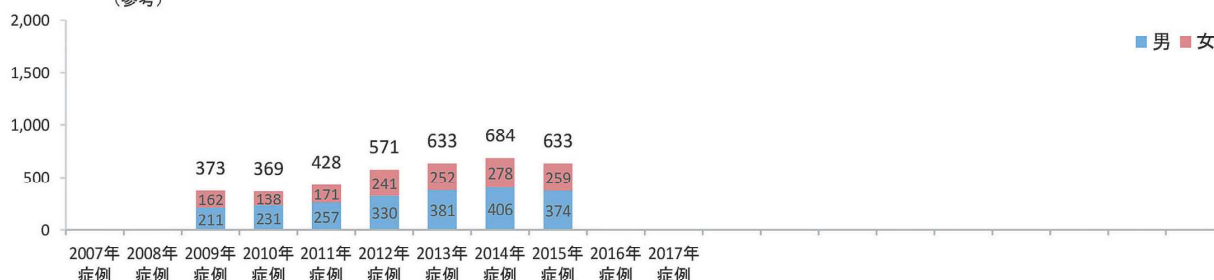
【平均年齢】
症例の平均年齢は72.5歳(前年比+1.6歳)であり、男性平均が72.3歳、女性平均が72.7歳であった。年齢層では前年は男女とも70歳代が最も多かったが、今年は男性は70歳代で、女性は80歳代が最も多かった。

【部位別症例件数】
部位別では大腸がん128件(20.2%)、悪性血液疾患105件(16.6%)、胃がん86件(13.6%)、前立腺がん61件(10%)の順で多かった。登録部位の順は大きく変わらなかったが、大腸、前立腺の件数増加が認められた。

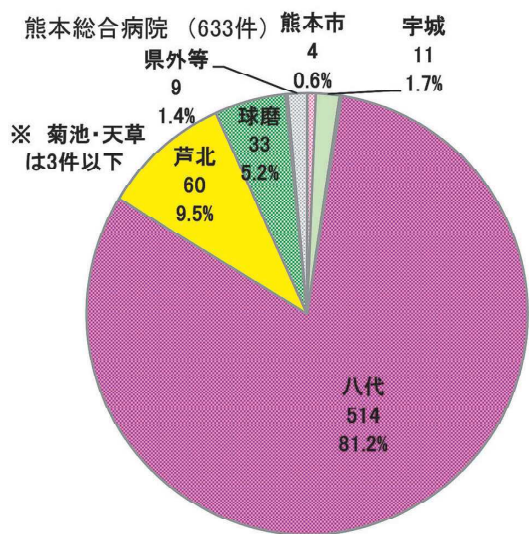
【治療】
前年よりも手術(外科・体腔鏡)件数は増えている。内訳は手術が治療全体の42.3%、化学療法32.6%、内視鏡14.3%、内分泌療法7.3%、放射線療法2.8%の順となっている。
前年度から外科と泌尿器科の医師が増員したことにより、大腸、前立腺の登録件数が増加し、また手術件数も増加しているのだと考えられる。

当院は最新の質の高いがん治療を行っているが、今後も継続しながら、更なる地域医療や施設との連携を図っていく必要がある。

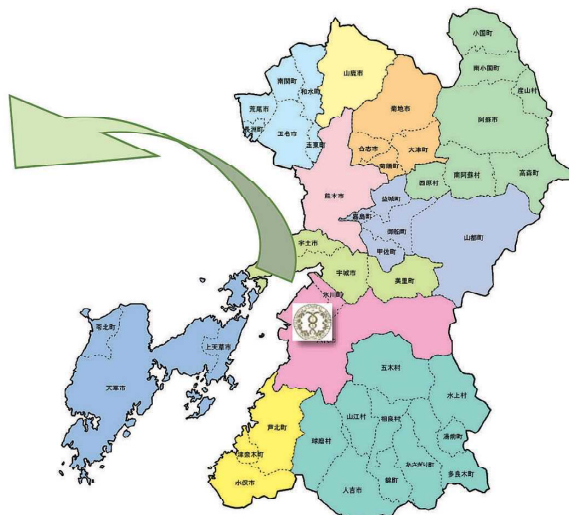
診断年別登録件数
(参考)



① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



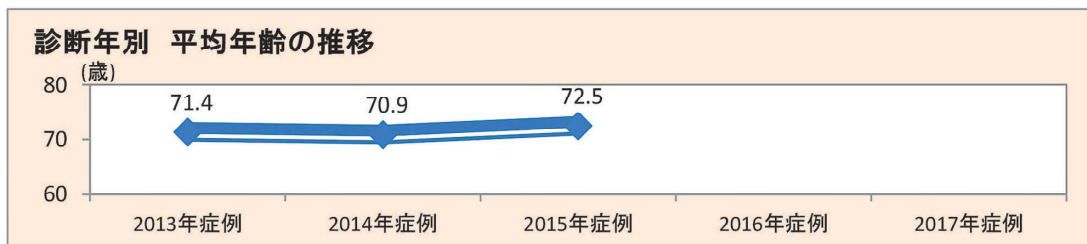
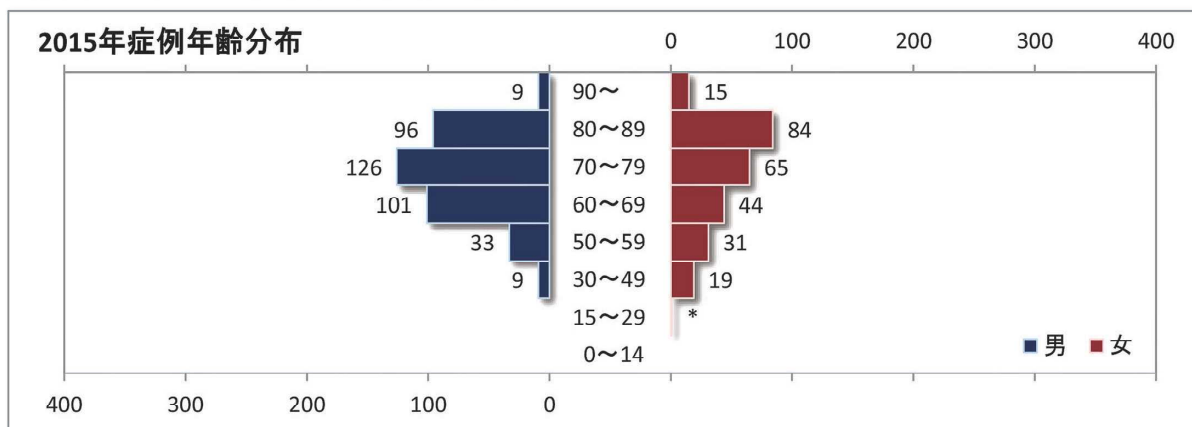
※ 全般において3件以下は*又は非表示



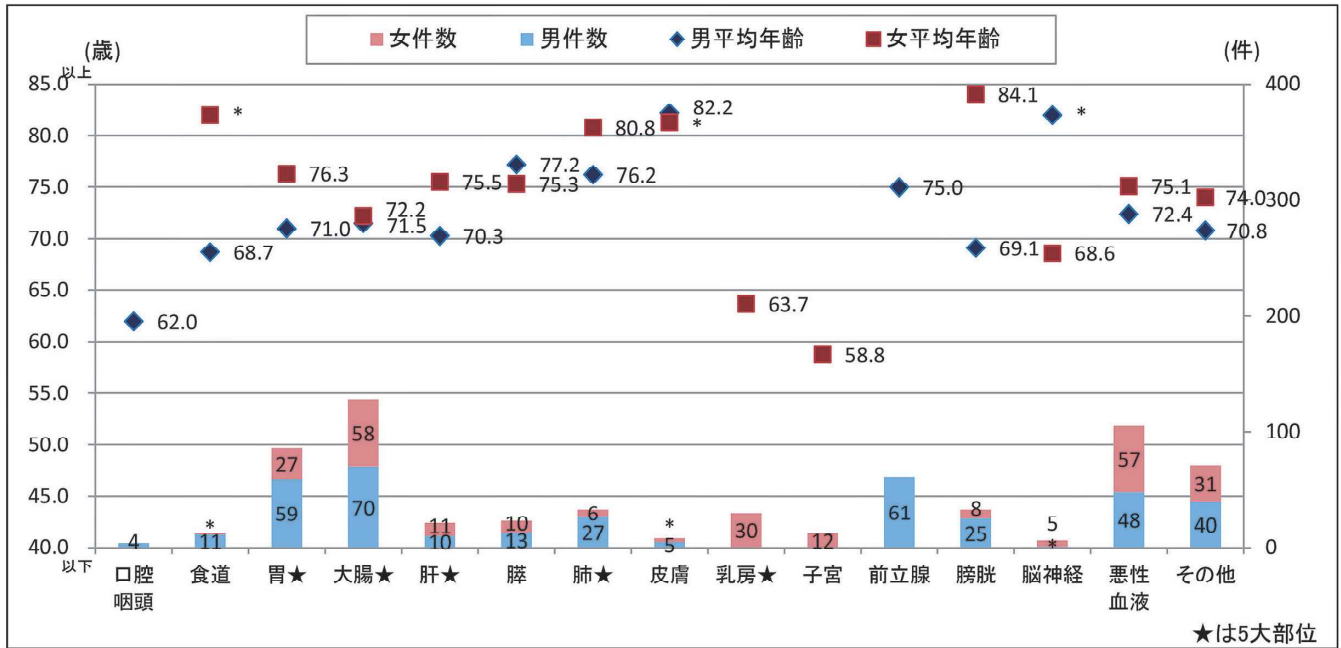
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	他計	4	鹿本		上益城		球磨	前立腺	13		
								膀胱	8		
								他計	12		
宇城	他計	11	菊池	他計	*	八代	大腸	109	天草	他計	*
							胃	78			
							悪性血液	68			
							その他	61			
							他計	198			
有明			阿蘇		芦北	悪性血液	26	県外等	悪性血液	6	
							大腸		11		他計
						その他	8				
						胃	4				
						他計	11				

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
大腸	70				複数部位	9	大腸	8	
前立腺	61						悪性血液	7	
胃	59						その他	6	
悪性血液	48						胃	4	
その他	40						など		
肺	27								
膀胱	25					計	9	計	33
膵	13								
		60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
食道	11	胃	24	前立腺	26	大腸	20	複数部位	9
肝	10	大腸	18	大腸	22	前立腺	16		
皮膚	5	前立腺	15	胃	15	胃	15		
口腔咽頭	4	悪性血液	10	悪性血液	15	悪性血液	14		
脳神経	*	その他	10	膀胱	12	その他	9		
乳房		など		など		など			
子宮		計	101	計	126	計	96	計	9
計	374								



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
大腸	58			複数部位	*	乳房	5	大腸	7
悪性血液	57					大腸	4	乳房	7
その他	31					その他	4	子宮	6
乳房	30					など		悪性血液	5
胃	27							など	
子宮	12								
肝	11					計	19	計	31
膵	10								
		60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
膀胱	8	大腸	12	大腸	18	悪性血液	24	その他	4
肺	6	乳房	9	悪性血液	14	大腸	14	など	
脳神経	5	悪性血液	8	胃	7	その他	11		
皮膚	*	その他	7	肝	7	胃	9		
食道	*	胃	5	など		膀胱	6		
口腔咽頭		など				など			
前立腺		計	44	計	65	計	84	計	15
計	259								

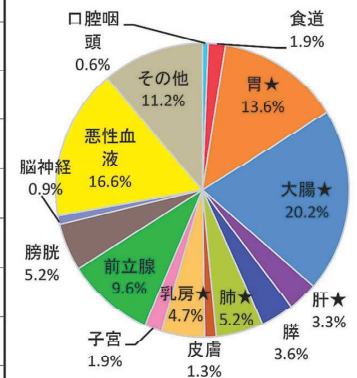
Ⅱ 施設別統計

熊本総合病院

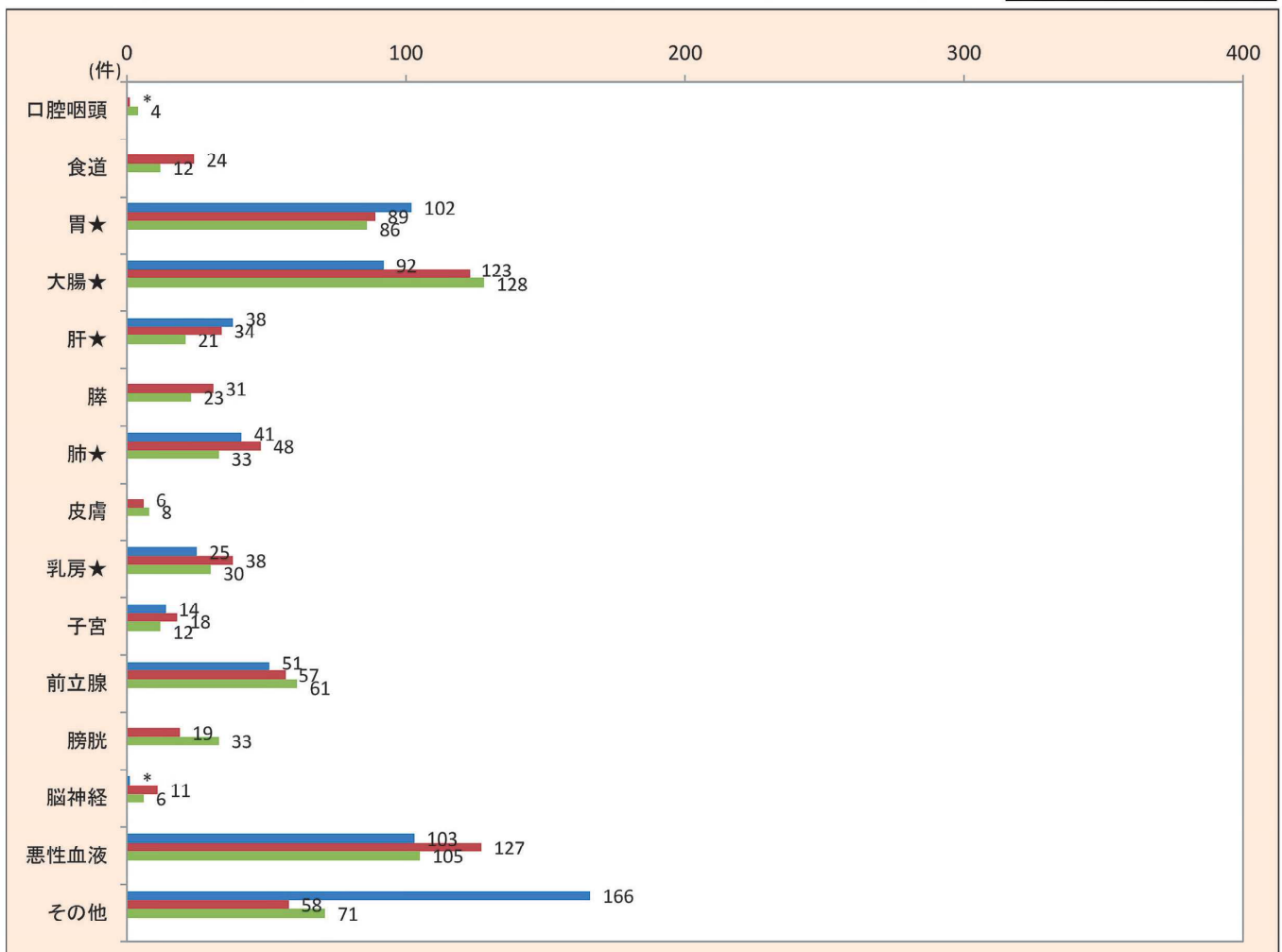
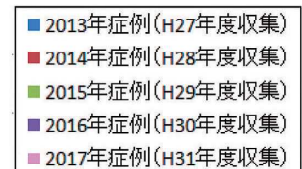
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		*	4		
食道		24	12		
胃★	102	89	86		
大腸★	92	123	128		
肝★	38	34	21		
膵		31	23		
肺★	41	48	33		
皮膚		6	8		
乳房★	25	38	30		
子宮	14	18	12		
前立腺	51	57	61		
膀胱		19	33		
脳神経	*	11	6		
悪性血液疾患	103	127	105		
その他	166	58	71		
計	633	684	633		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

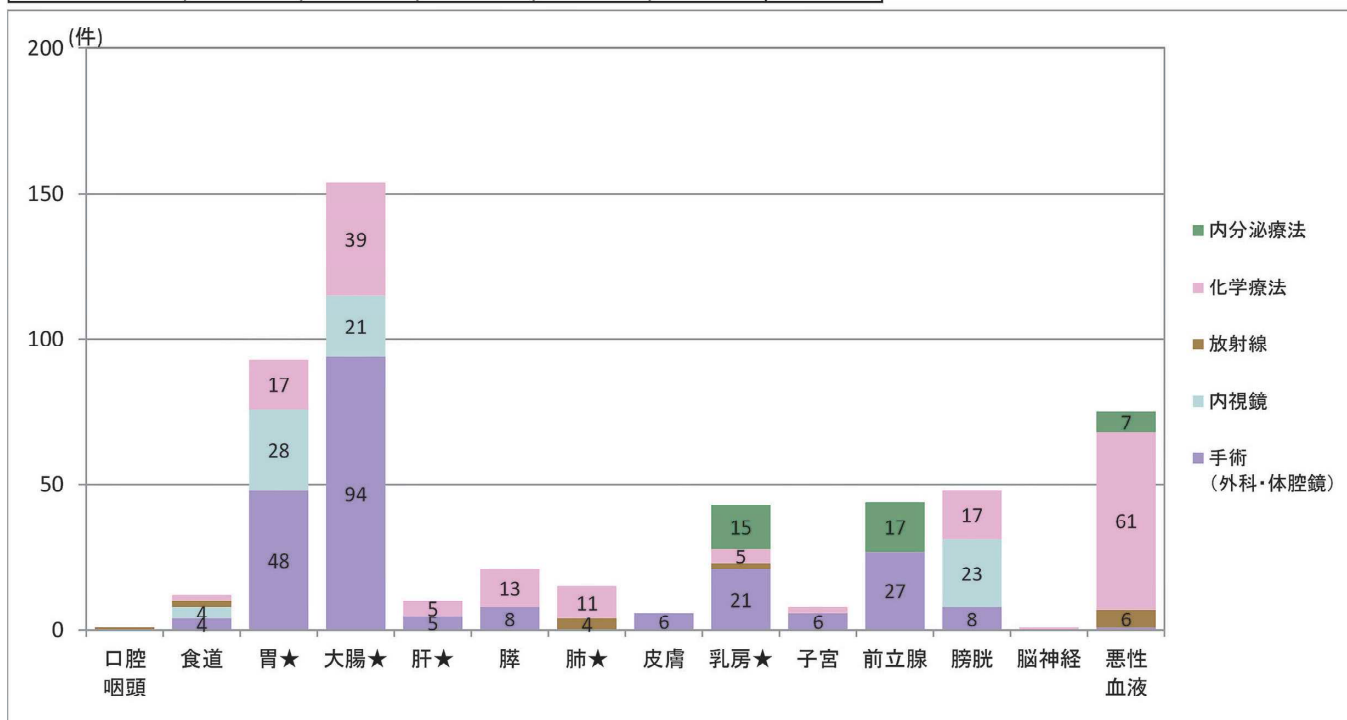


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)




※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭			*			*
食道	4	4	*	*		12
胃★	48	28		17		93
大腸★	94	21		39		154
肝★	5			5		10
膵	8			13		21
肺★			4	11		15
皮膚	6					6
乳房★	21		*	5	15	43
子宮	6			*		8
前立腺	27				17	44
膀胱	8	23		17		48
脳神経				*		*
悪性血液疾患	*		6	61	7	75
計	228	76	15	173	39	531



熊本市院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名	 一般社団法人熊本市医師会 熊本地域医療センター
-------	--

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	熊本市中央区本荘5丁目16-10
病床数	227床
診療科数	13科
がん診療連携拠点病院指定日	2011.11.07
がん登録開始基準日	2011.01.01
平均在院日数	11.7 (日)
入院患者数	5,658 (人)
外来患者延数	63,936 (人)
院内がん登録件数	496 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 3 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

【症例数】

2015年の症例数は496件で前年より17件減少した。男女別では男性が267件で34件の減少、女性は229件で17件の増加であった。部位別でみると大きく変動しているのが乳がんであり、前年の10件から28件に増加している。全体の平均年齢は72.3歳(男性72.5歳 女性72.0歳)であった。前年は73.6歳(男性72.6歳 女性75.1歳)であり、女性の平均年齢の低下にも、若年層に罹患数の多い乳がんの増加が影響していると考えられる。

【診断時住所】

熊本市が全体の79.2%を占めている。前年と比較すると、熊本市は若干減少しており、菊池5.4%(前年4.3%)、上益城4.6%(前年2.7%)の症例が増加していた。しかしながら、他施設と比較しても全体を占める熊本市の割合は高く、当院が熊本市医師会病院であり医師会員からの紹介を多く受け入れているためと考えられる。

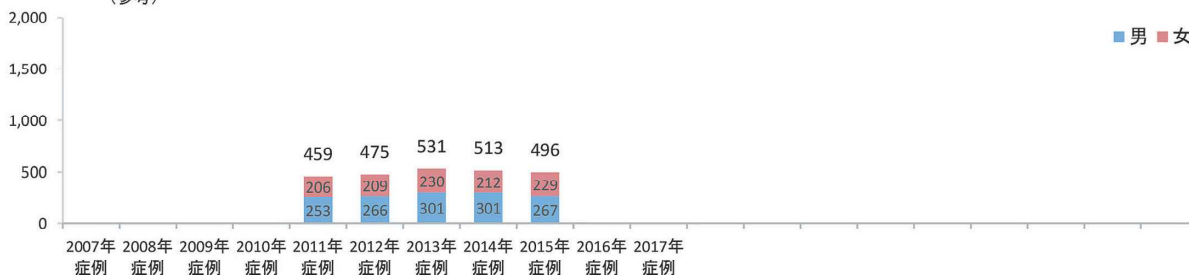
【上位5部位】

大腸(32.7%)、胃(16.7%)、肺(14.7%)、膵臓(10.1%)、肝(5.6%)、乳房(5.6%)であり肝と乳房は同数であった。前年と順位の変動はなく、乳房が上位5部位に加わる形となった。これまで通り、全体に占める膵の割合は高くなっている。膵に関しては、熊本市外の件数が34.0%を占めている。大腸の21.6%と比較しても、より広範囲の医療圏からの患者を受け入れていると言える。

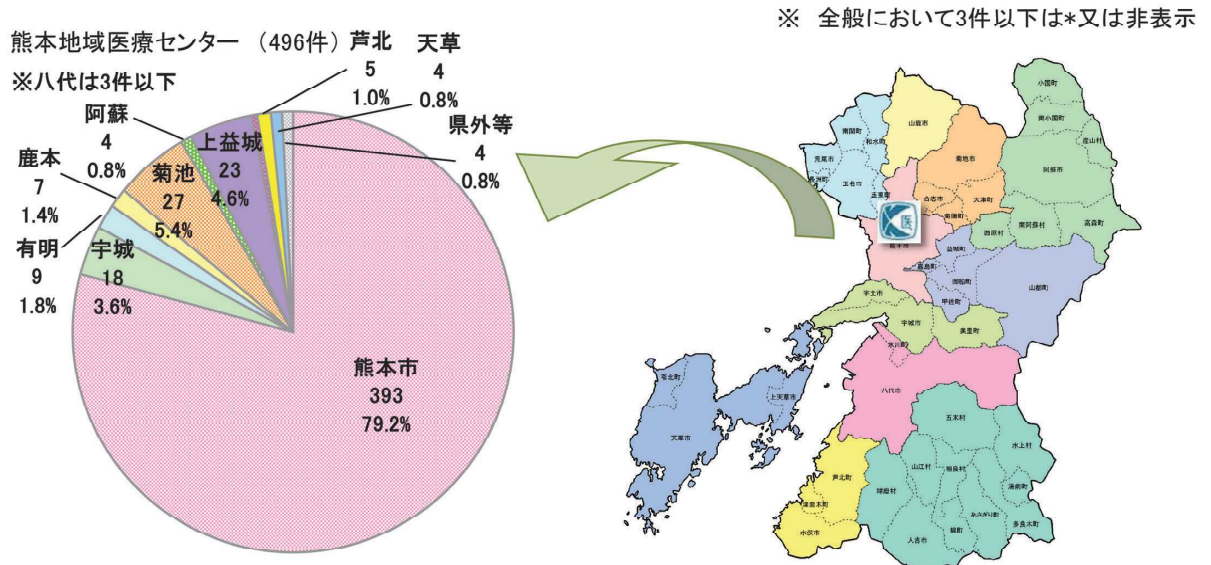
【初回治療】

初回治療(その他以外)のうち49.9%と約半数を手術が占めている。件数は乳房の切除術施行症例増加に伴い、198件と増加している(前年171件)。当院では2013年に腹腔鏡センターを設立して以降、多くの臓器の手術を腹腔鏡下で行っている。2015年症例においても、胃の手術の31.6%、大腸の手術では45.7%が腹腔鏡下で施行された。また化学療法は上位5部位において肝以外は増加しており、初回治療の32.2%を占めた。特に膵、肺における化学療法の割合が高くなっている。膵59.6%(前年50%)、肺66.6%(前年52.3%)であった。胃、大腸の早期がんにおける内視鏡治療の件数は若干減少した。

診断年別登録件数
(参考)



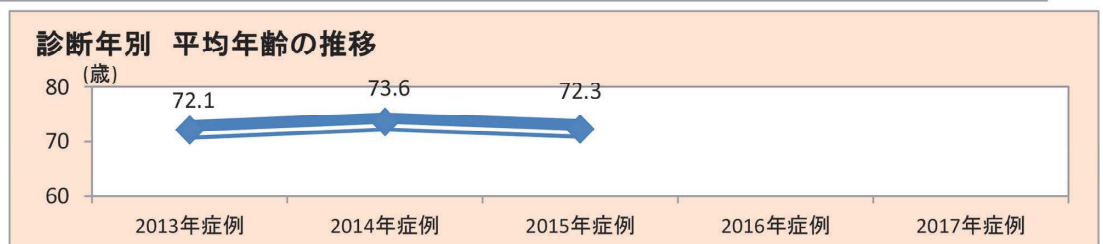
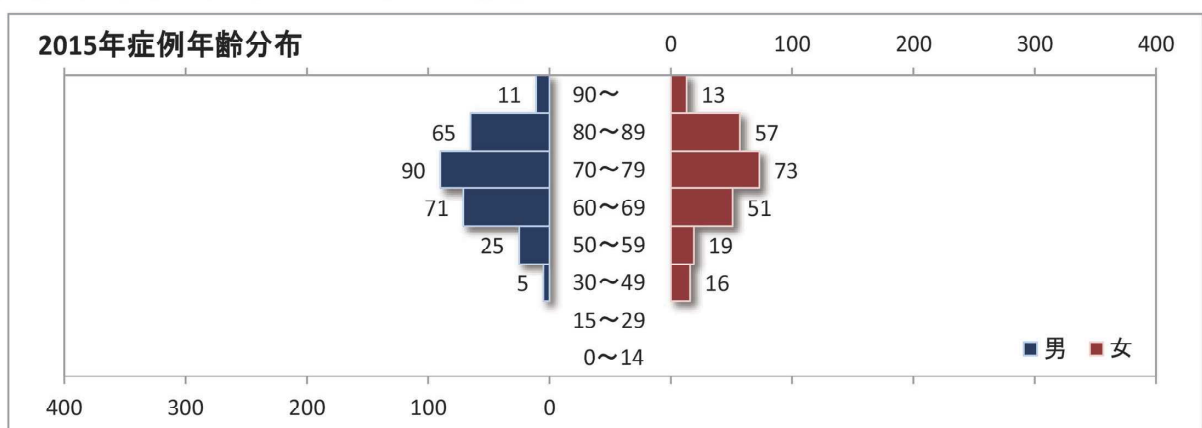
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



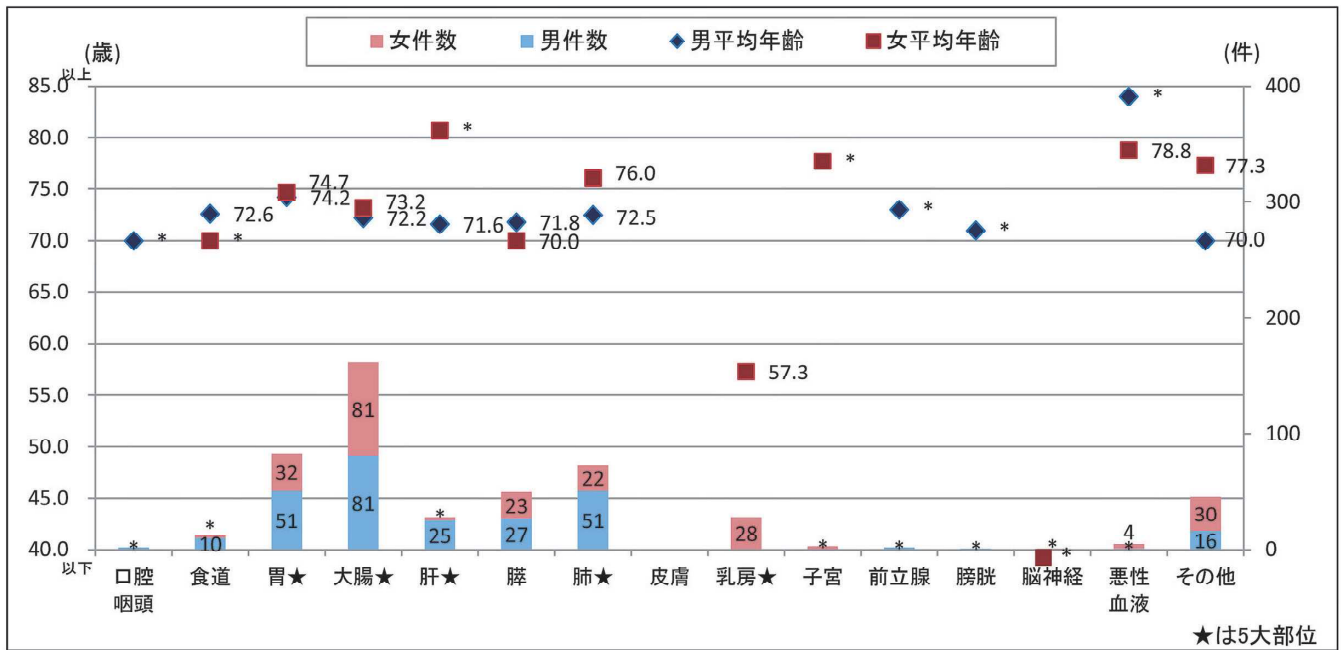
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	大腸	127	鹿本	大腸	4	上益城	大腸	9	球磨		
	胃	67		他計	3		胃	4			
	肺	63					乳房	4			
	その他	38					他計	6			
	他計	98									
宇城市	大腸	9	菊池	大腸	8	八代	他計	*	天草	他計	4
	他計	9		膵	5						
				他計	14						
有明	膵	4	阿蘇	他計	4	芦北	他計	5	県外等	他計	4
	他計	5									

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳	15~29歳	30~49歳	50~59歳
大腸	81			複数部位 5
胃	51			大腸 9
肺	51			肺 4
膵	27			など
肝	25			
その他	16			
食道	10			
口腔咽頭	*			
前立腺	*			
膀胱	*			
悪性血液	*			
皮膚				
乳房				
子宮				
脳神経				
計	267			
	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
大腸	20	大腸 27	大腸 19	大腸 4
胃	13	肺 22	胃 15	など
肺	13	胃 17	肺 12	
膵	10	肝 8	肝 6	
肝	7	膵 7	膵 6	
など		など	など	
計	71	計 90	計 65	計 11



女性全体	0~14歳	15~29歳	30~49歳	50~59歳
大腸	81			乳房 8
胃	32			乳房 8
その他	30			など
乳房	28			など
膵	23			
肺	22			
悪性血液	4			
肝	*			
子宮	*			
食道	*			
脳神経	*			
口腔咽頭				
皮膚				
前立腺				
膀胱				
計	229			
	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳~
大腸	26	大腸 27	大腸 18	大腸 5
乳房	8	胃 13	その他 16	など
胃	6	膵 11	肺 8	
膵	6	肺 10	胃 7	
など		その他 6	など	
計	51	計 73	計 57	計 13

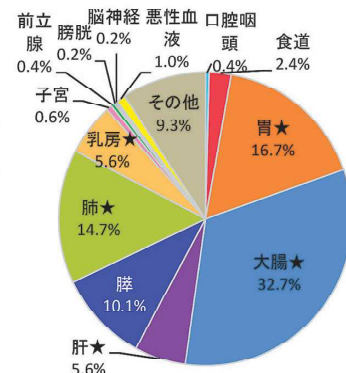
Ⅱ 施設別統計

熊本地域医療センター

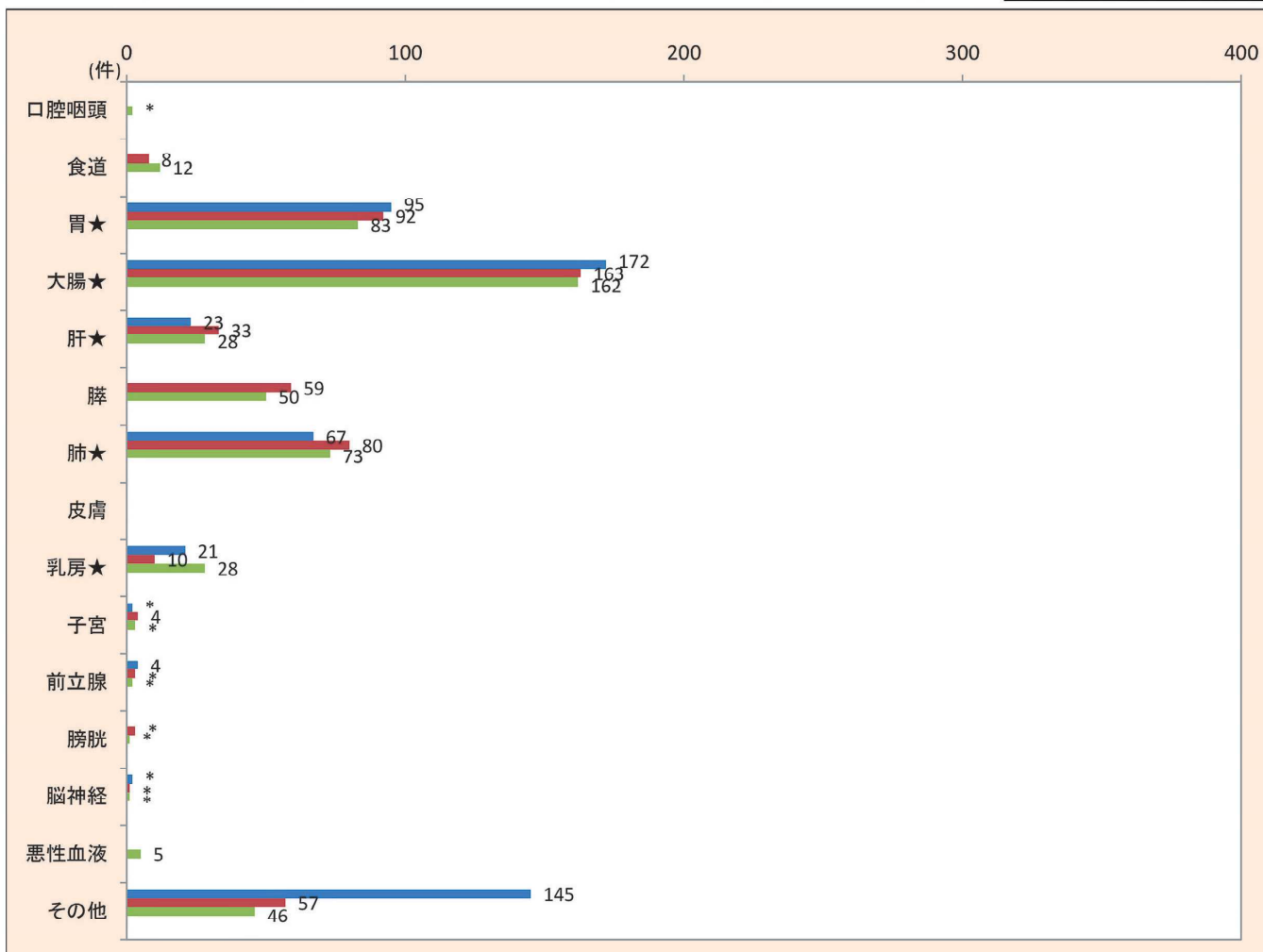
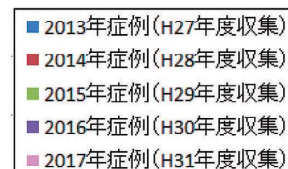
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭			*		
食道		8	12		
胃★	95	92	83		
大腸★	172	163	162		
肝★	23	33	28		
膵		59	50		
肺★	67	80	73		
皮膚					
乳房★	21	10	28		
子宮	*	4	*		
前立腺	4	*	*		
膀胱		*	*		
脳神経	*	*	*		
悪性血液疾患			5		
その他	145	57	46		
計	531	513	496		

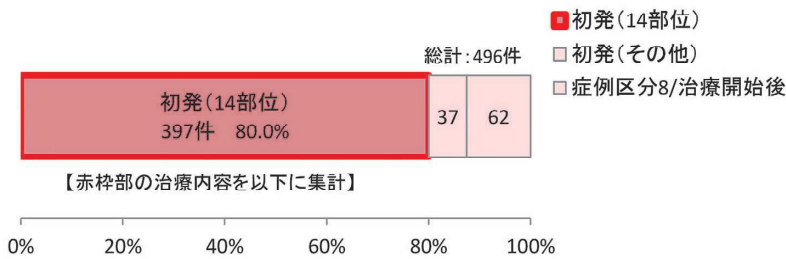
2015年診断症例 主要部位別割合



- ・大腸は結腸と直腸
- ・子宮は子宮頸部と体部
- ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

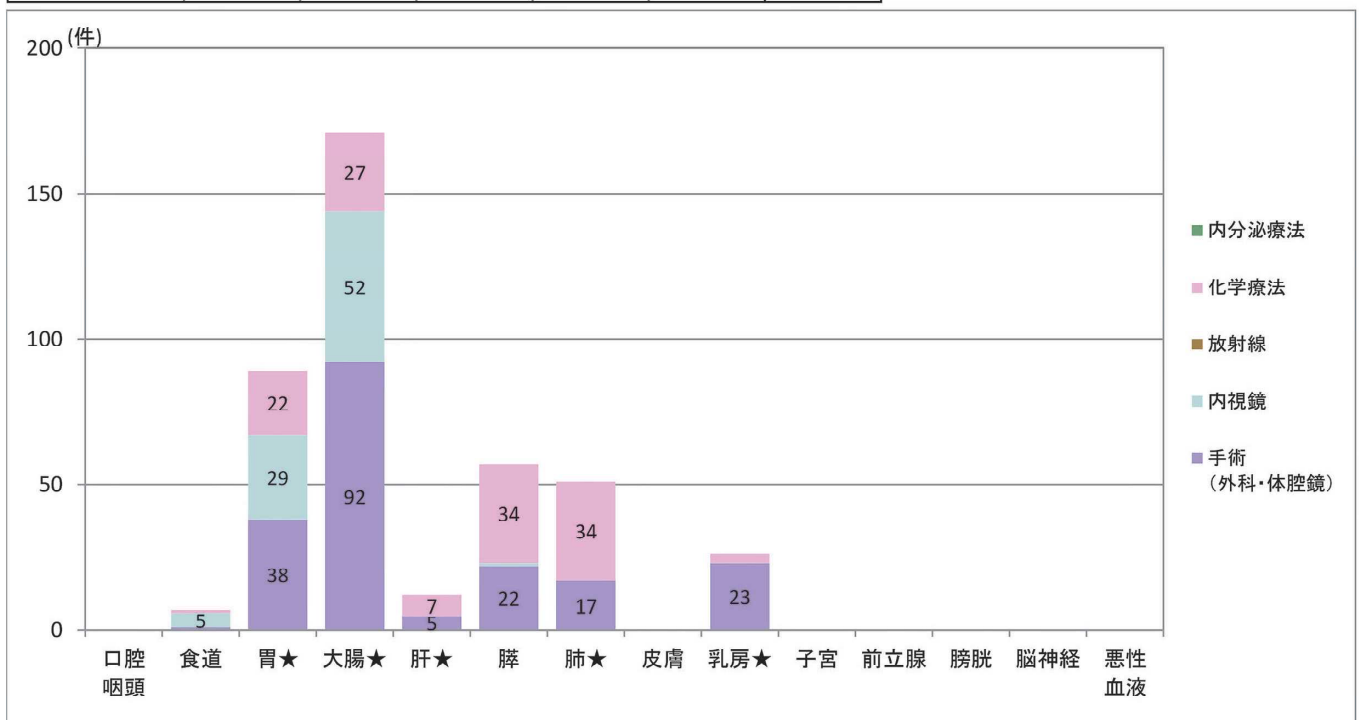


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道	*	5		*		7
胃★	38	29		22		89
大腸★	92	52		27		171
肝★	5			7		12
膵	22	*		34		57
肺★	17			34		51
皮膚						0
乳房★	23			*		26
子宮						0
前立腺						0
膀胱						0
脳神経						0
悪性血液疾患						0
計	198	87	0	128	0	413



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名	 国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院
-------	--

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	熊本市南区田井島1丁目5番1号
病床数	361床
診療科数	19科
がん診療連携拠点病院指定日	2010.08.17
がん登録開始基準日	2008.01.01
平均在院日数	13.5 (日)
入院患者数	8,479 (人)
外来患者延数	114,759 (人)
院内がん登録件数	1,079 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 3 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

[件数]
当院の症例数は1079件であり、前年の986件に比べ約9%増加している。ほぼ例年同様の件数となっている。

[男女比・平均年齢]
男女比率は男性72%(773件)、女性28%(306件)、平均年齢は70.8歳であり、ほぼ前年同様である。

[患者住所医療圏]
熊本が45.1%を占め、続いて上益城(15.2%)、宇城(10.8%)、天草(6.5%)と前年同様であり、くまちゅう画像ネットの利用など地域連携に取り組んでいる結果といえる。

[当院の特徴]
当院症例の特徴としては、前立腺と肺で全体の半数以上(約56%)を占めていることが挙げられ、前立腺の手術、内分泌療法等を主とする泌尿器系の治療と、肺の手術、化学療法、放射線療法等を主とする呼吸器系の治療に特化している。

主要部位別件数の上位からみると、前立腺(353件)、肺(251件)、大腸(109件)、乳房(91件)、膀胱(77件)となり、上位5部位に5大がんのうち3部位が入っている。

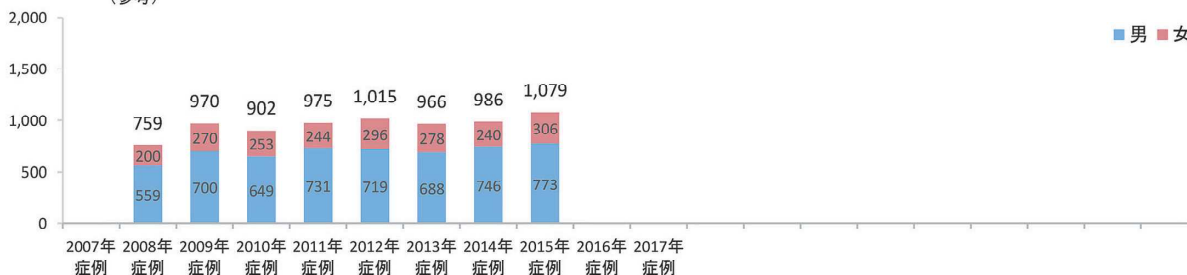
前年は放射線治療装置の入替のため放射線治療を休止している期間があったため、乳房については26件であったが、2015年は91件と3倍以上の件数となった。

また、統計上では「部位区分:その他」に含まれているが、腎、尿路等の症例数も多く、前立腺、膀胱と合わせると泌尿器系の症例数は492件に上る。

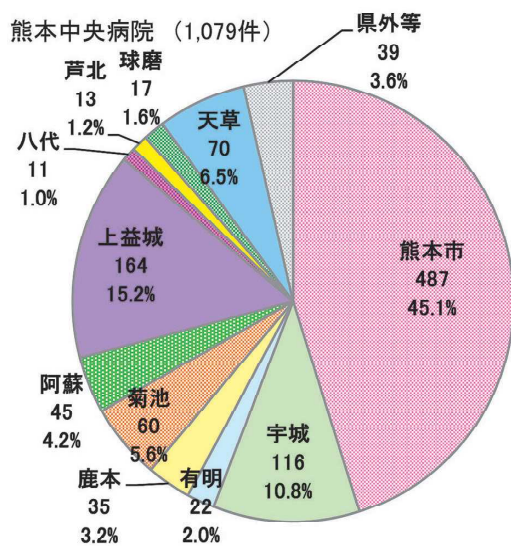
同様に「部位区分:その他」に含まれる膵、胆等の症例を大腸、胃等と合わせると、消化器系の症例数は194件となる。

治療に関しては、例年どおり手術の中でも体腔鏡的手術(胸腔鏡、腹腔鏡)の症例数が多く、QOLを考慮した治療を行っている。

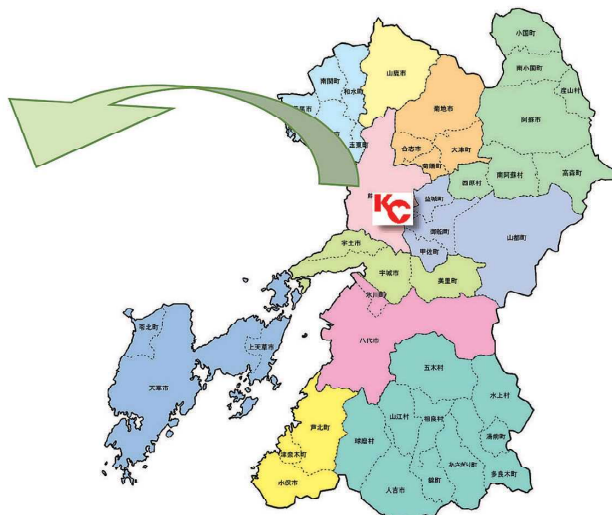
診断年別登録件数
(参考)



① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



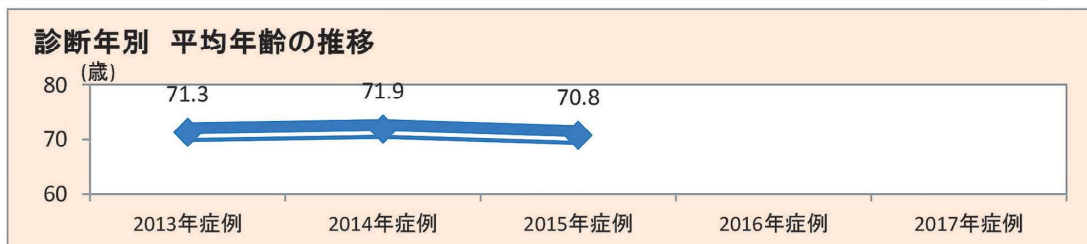
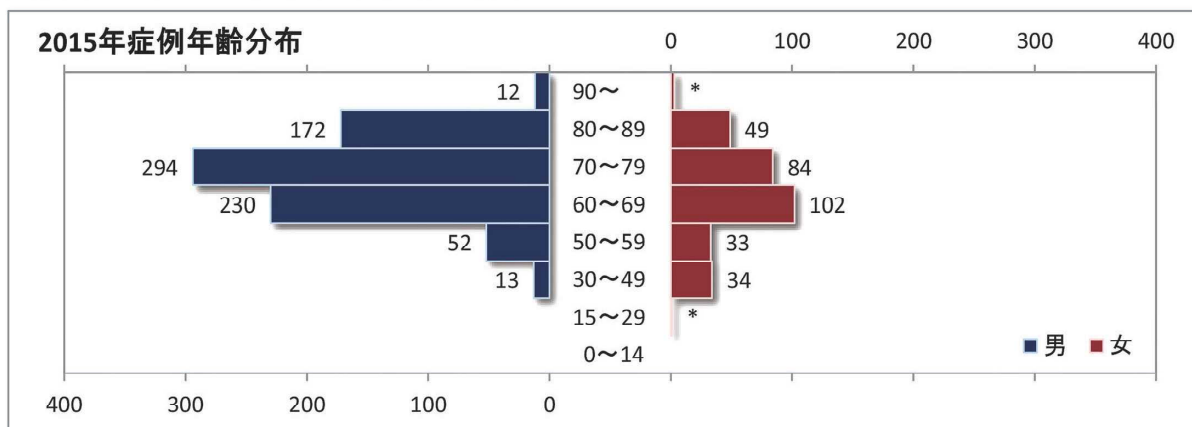
※ 全般において3件以下は*又は非表示



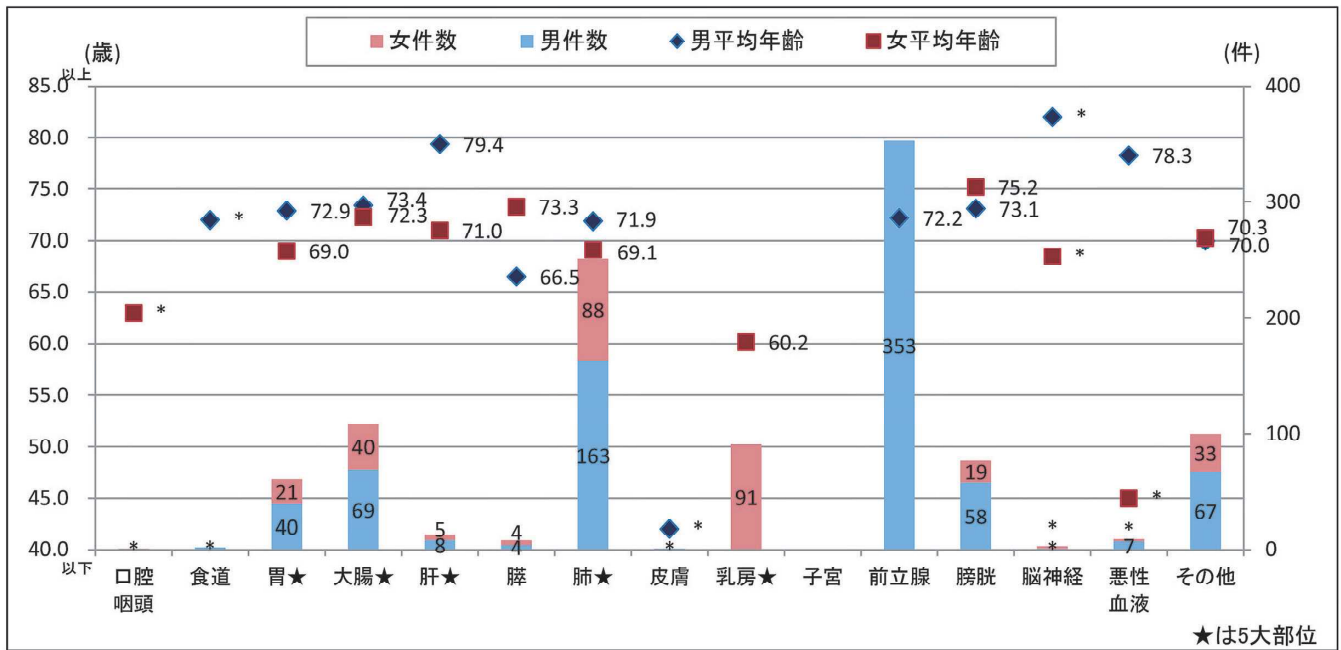
◇ 医療圏別上位部位

医療圏	部位	症例数	医療圏	部位	症例数	医療圏	部位	症例数	医療圏	部位	症例数
熊本市	前立腺	145	鹿本	前立腺	16	上益城	前立腺	46	球磨	肺	6
	肺	104		膀胱	7		肺	31		前立腺	6
	大腸	59		肺	6		大腸	23		他計	5
	乳房	55		他計	6		その他	17			
	他計	124					他計	47			
宇城	前立腺	43	菊池	前立腺	21	八代	肺	6	天草	前立腺	26
	肺	22		肺	11		前立腺	4		肺	25
	その他	16		膀胱	11		他計	*		その他	7
	膀胱	12		その他	9					大腸	4
	他計	23		他計	8					他計	8
有明	肺	7	阿蘇	前立腺	18	芦北	前立腺	7	県外等	前立腺	15
	前立腺	6		肺	16		他計	6		肺	14
	他計	9		大腸	4					他計	10
			他計	7							

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
前立腺	353				その他	7	前立腺	21	
肺	163				など		肺	14	
大腸	69						その他	6	
その他	67						大腸	5	
膀胱	58						膀胱	5	
胃	40						など		
肝	8				計	13	計	52	
悪性血液	7	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
膵	4	前立腺	113	前立腺	146	前立腺	69	前立腺	4
食道	*	肺	52	肺	47	肺	47	など	
皮膚	*	膀胱	17	大腸	31	膀胱	14		
脳神経	*	その他	17	その他	22	大腸	13		
口腔咽頭		大腸	16	膀胱	20	その他	13		
乳房		など		など		など			
子宮		計	230	計	294	計	172	計	12
計	773								



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
乳房	91		複数部位	*	乳房	21	乳房	15	
肺	88				肺	4	肺	10	
大腸	40				など		など		
その他	33								
胃	21								
膀胱	19								
肝	5				計	34	計	33	
膵	4	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~	
脳神経	*	乳房	36	肺	33	肺	11	複数部位	*
悪性血液	*	肺	29	大腸	14	大腸	9		
口腔咽頭	*	大腸	13	乳房	14	その他	9		
食道		その他	9	その他	9	膀胱	7		
皮膚		胃	8	など		胃	6		
子宮		など			など				
前立腺		計	102	計	84	計	49	計	*
計	306								

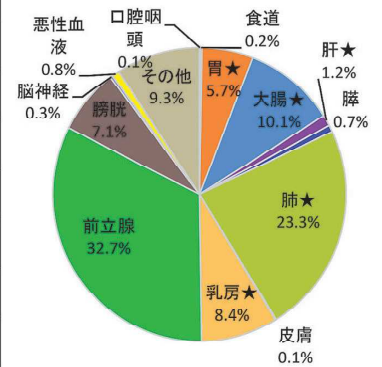
Ⅱ 施設別統計

熊本中央病院

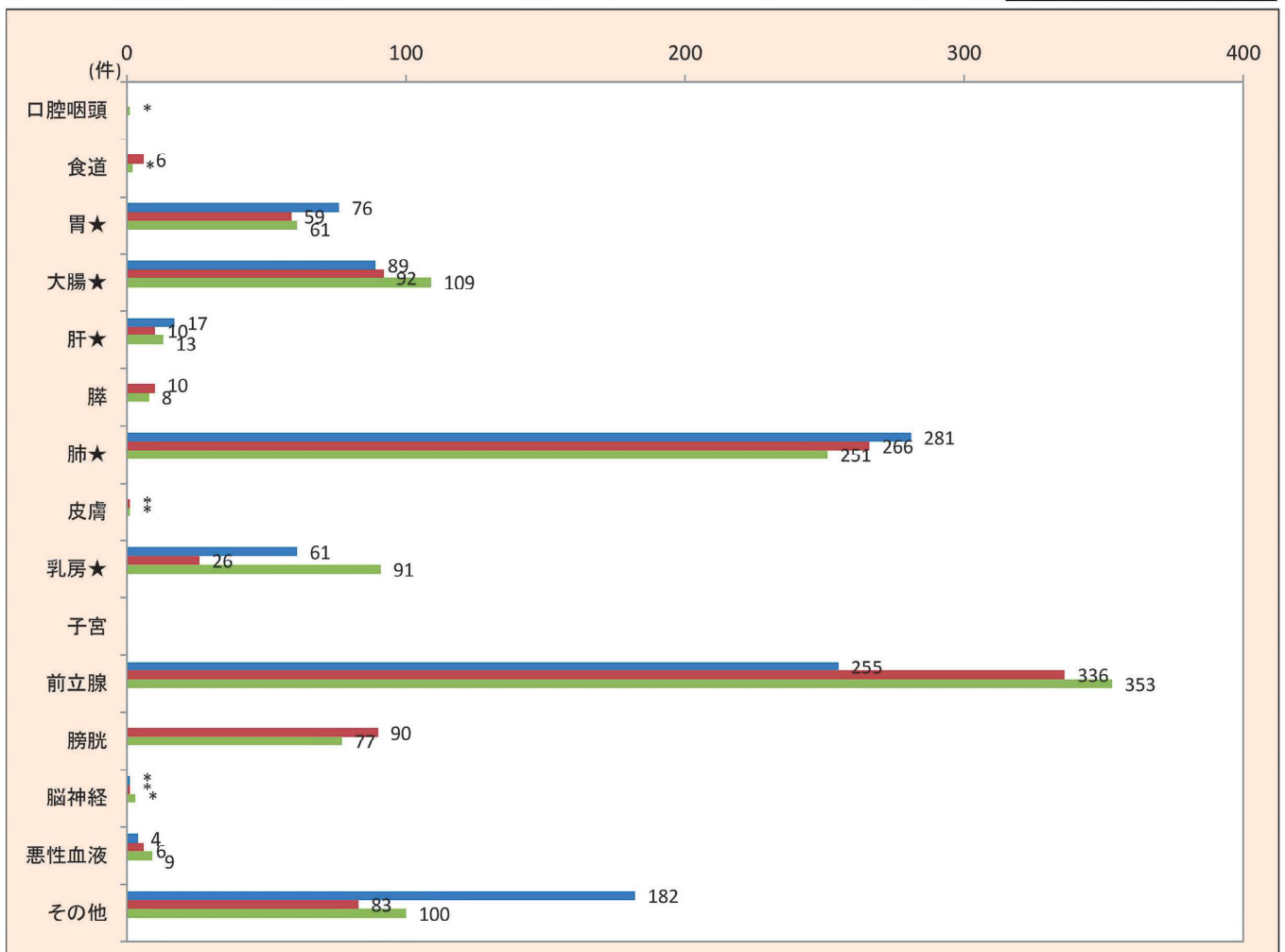
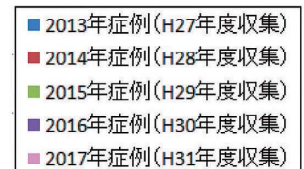
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭			*		
食道		6	*		
胃★	76	59	61		
大腸★	89	92	109		
肝★	17	10	13		
膵		10	8		
肺★	281	266	251		
皮膚		*	*		
乳房★	61	26	91		
子宮					
前立腺	255	336	353		
膀胱		90	77		
脳神経	*	*	*		
悪性血液疾患	4	6	9		
その他	182	83	100		
計	966	986	1,079		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

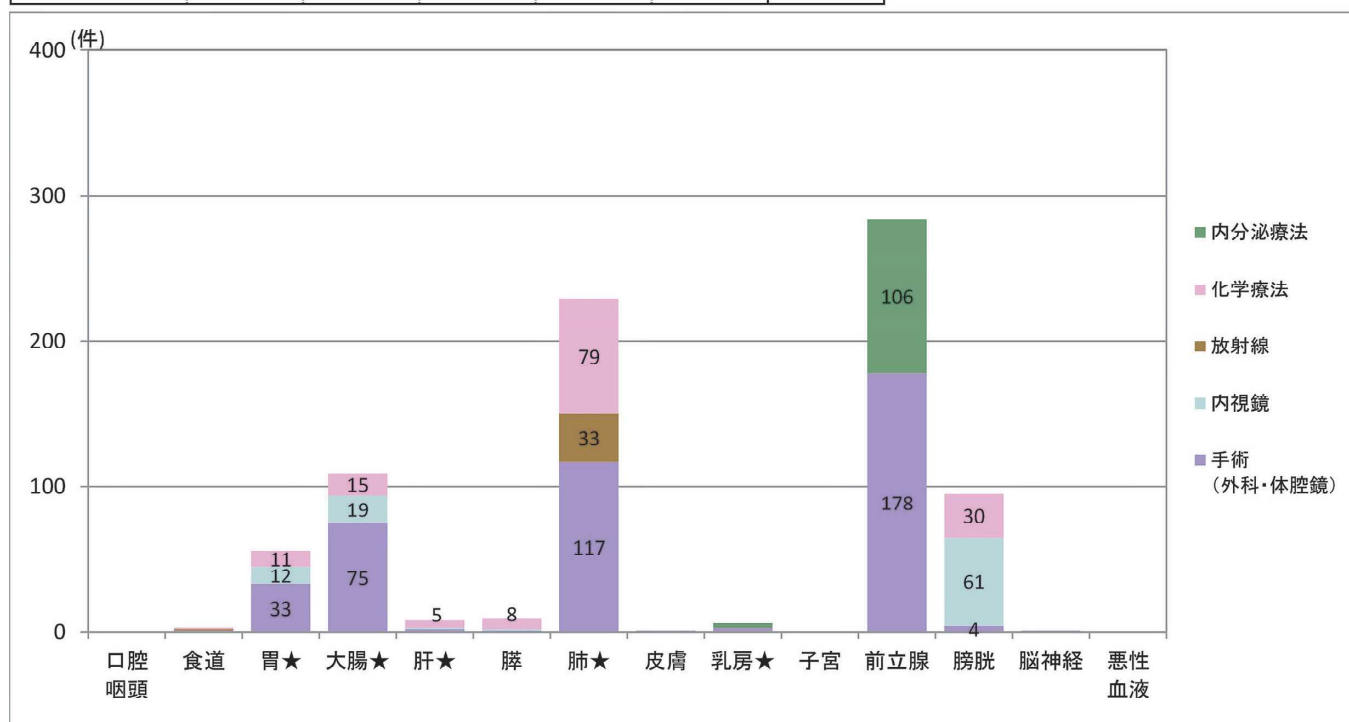


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)




※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道	*		*	*		*
胃★	33	12		11		56
大腸★	75	19		15		109
肝★	*	*		5		8
膵	*	*		8		10
肺★	117		33	79		229
皮膚	*					*
乳房★	*				*	6
子宮						0
前立腺	178				106	284
膀胱	4	61		30		95
脳神経	*					*
悪性血液疾患						0
計	416	94	34	149	109	802



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		独立行政法人国立病院機構 熊本南病院
-------	---	-----------------------

○基本情報

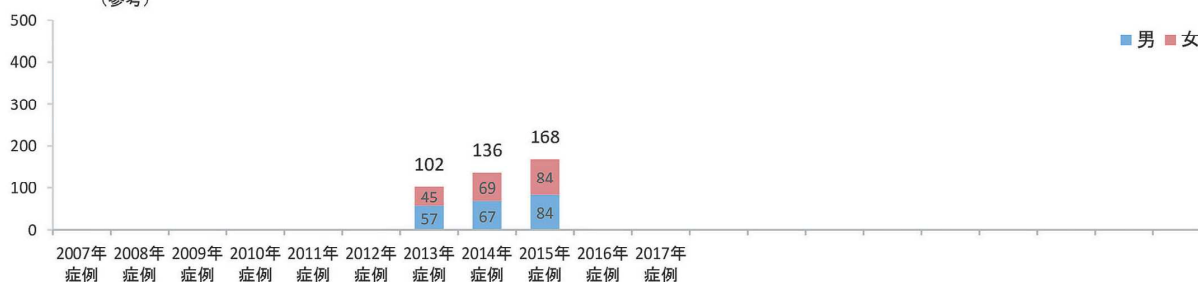
【平成27年12月現在】

所在地	宇城市松橋町豊福2338番地
病床数	199床
診療科数	13科
がん診療連携拠点病院指定日	2014.02.28
がん登録開始基準日	2012.04.01
平均在院日数	35.3 (日)
入院患者数	1,392 (人)
外来患者延数	33,408 (人)
院内がん登録件数	168 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 1 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

≪登録件数≫
 ・当院の2015年登録件数は、168件であり前年対比は約24%増となった。
 ≪医療圏≫
 ・宇城 82.7%、(前年 89%)、熊本 7.1%、八代 7.1%と、全患者の8割以上が宇城地域であるが、宇城以外からの来院も増加している。
 ≪平均年齢・男女比≫
 ・登録症例の平均年齢は、74.4歳(前年 75.4歳)となっている。男女とも70歳代が一番多いが、60歳代も増えている。男女比は、男性50%(84件)、女性50%(84件)と同数であった。
 ≪部位≫
 ・肺(24.4%)、悪性血液疾患(18.5%)、胃(13.1%)、大腸(10.1%)、膵(8.3%)、乳房(6.5%)、肝(4.2%) の順になり、肺がんの患者が増加した。
 ≪特徴≫
 ・宇城地域医療圏からの患者が多いが、周辺地域からの患者も増えてきている。依然として高齢者(70歳以上)が7割ほどを占めるが、60歳代も増えてきた。
 病期分類では、cStage I期(19%)、cStage II期(7%)、cStage III期(11%)、cStage IV期(25%)、血液がん含む病期不明がんは(38%)であった。
 2015年は、2016年の緩和ケア病棟の開設を目指し、がん診療連携拠点病院としての広報に取り組み、次第に認知されつつある状況である。
 がん診療連携の要となる「私のカルテ」の推進を図るとともに、「宇城がんサロン」が関係者に利用しやすくなるよう努めたい。

診断年別登録件数
(参考)



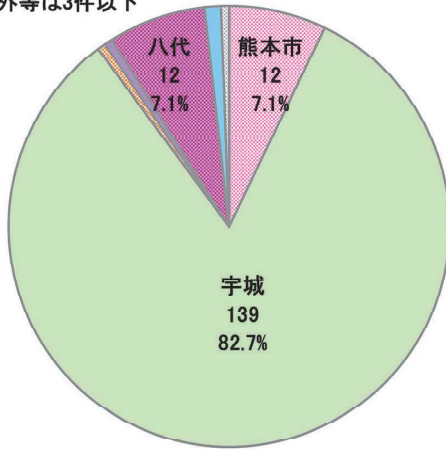
II 施設別統計

熊本南病院

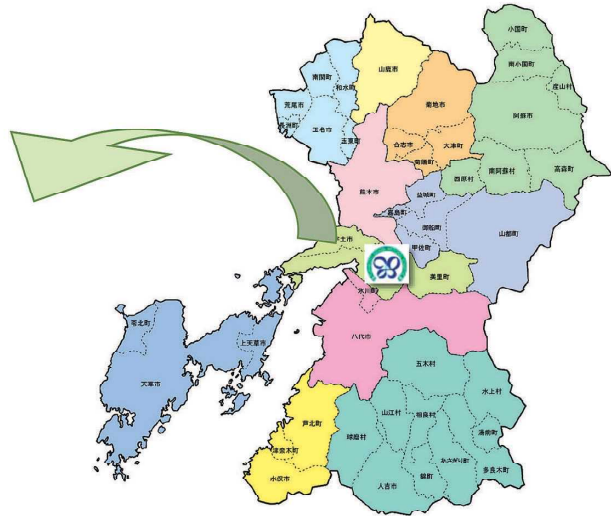
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

熊本南病院 (168件)

※菊池・上益城・天草・
県外等は3件以下



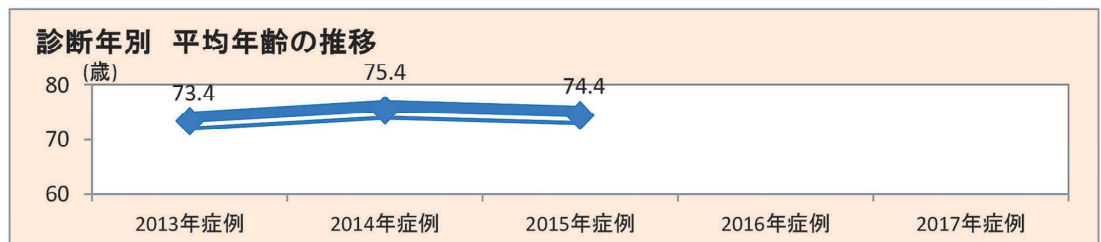
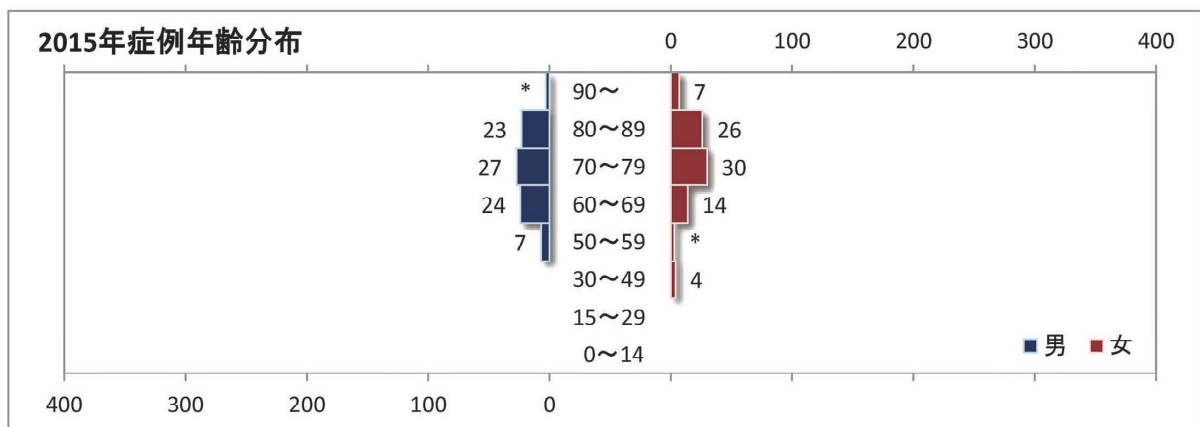
※ 全般において3件以下は*又は非表示



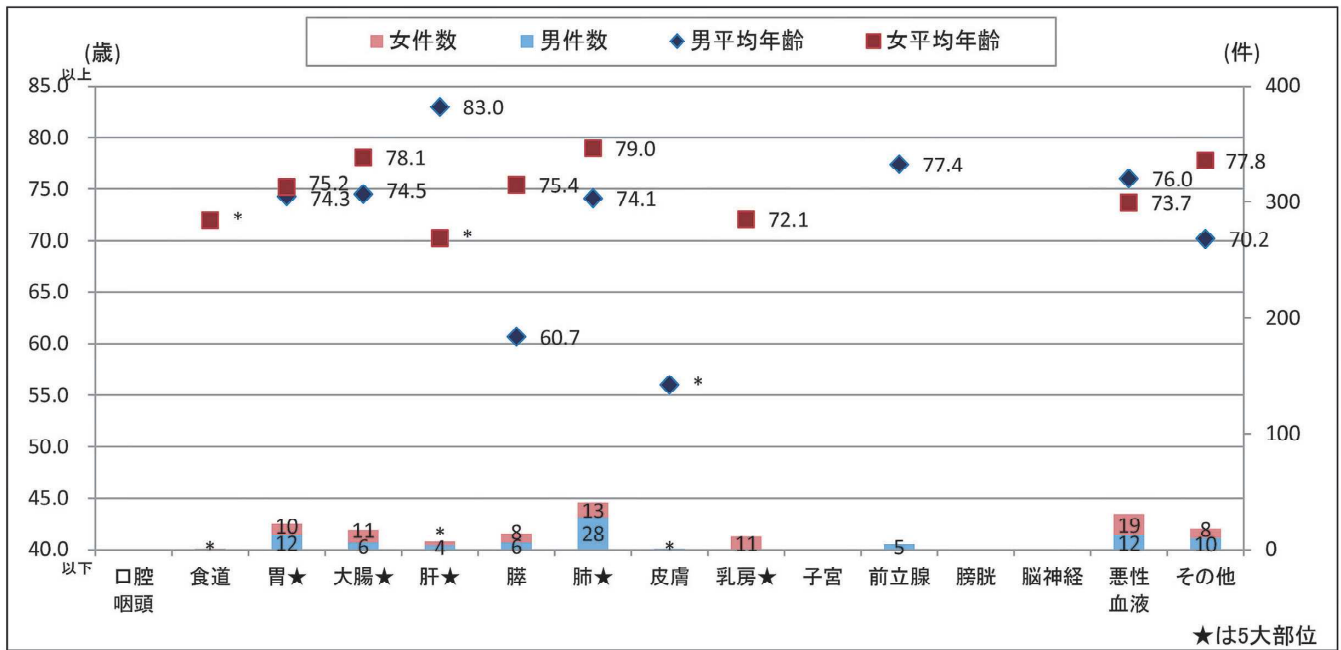
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	他計	12	鹿本		上益城	他計	*	球磨			
宇城	肺	31	菊池	他計	*	八代	肺	7	天草	他計	*
	悪性血液	26					他計	5			
	胃	18									
	大腸	16									
	他計	48									
有明			阿蘇		芦北			県外等	他計	*	

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳	15~29歳	30~49歳	50~59歳
肺	28			複数部位
胃	12			7
悪性血液	12			
その他	10			
大腸	6			
膵	6			
前立腺	5			計
肝	4			7
皮膚*		60~69歳	70~79歳	80~89歳
口腔咽頭		肺 10	肺 7	肺 8
食道		膵 4	胃 6	悪性血液 4
乳房		など	悪性血液 5	など
子宮			その他 5	
膀胱			など	
脳神経				
計	84	計 24	計 27	計 23



女性全体	0~14歳	15~29歳	30~49歳	50~59歳
悪性血液	19			複数部位
肺	13			複数部位
大腸	11			*
乳房	11			
胃	10			
膵	8			
その他	8			計
肝	*			4
食道*		60~69歳	70~79歳	80~89歳
口腔咽頭		悪性血液 4	大腸 5	悪性血液 7
皮膚		など	胃 4	肺 6
子宮			膵 4	大腸 4
前立腺			肺 4	など
膀胱			悪性血液 4	
脳神経			など	
計	84	計 14	計 30	計 26

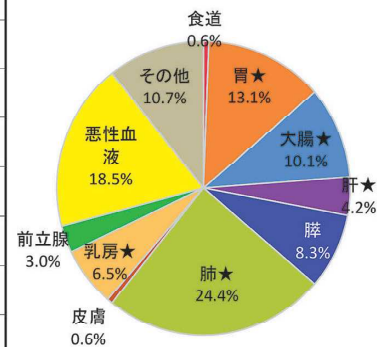
II 施設別統計

熊本南病院

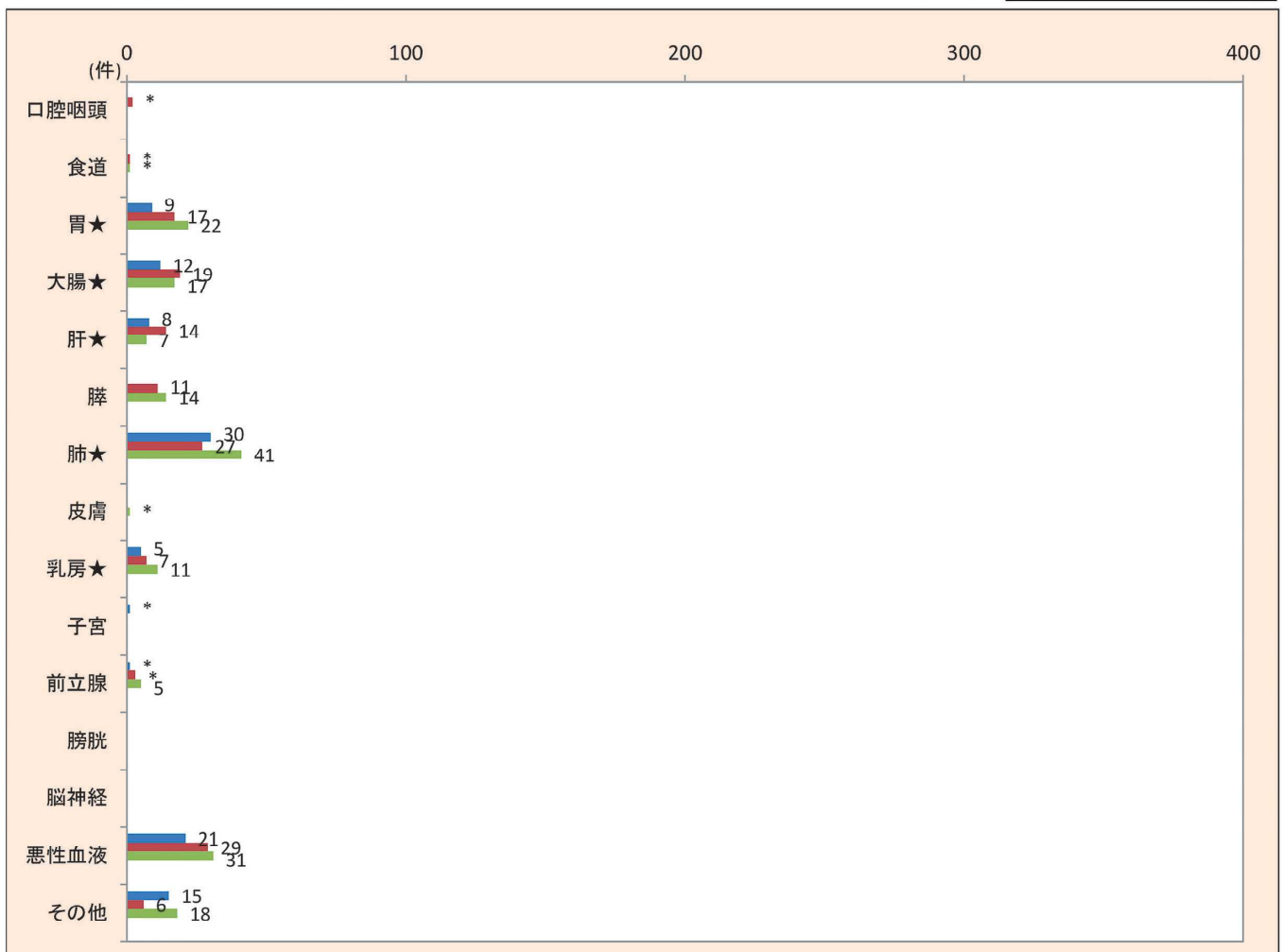
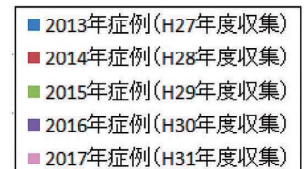
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		*			
食道		*	*		
胃★	9	17	22		
大腸★	12	19	17		
肝★	8	14	7		
膵		11	14		
肺★	30	27	41		
皮膚			*		
乳房★	5	7	11		
子宮	*				
前立腺	*	*	5		
膀胱					
脳神経					
悪性血液疾患	21	29	31		
その他	15	6	18		
計	102	136	168		

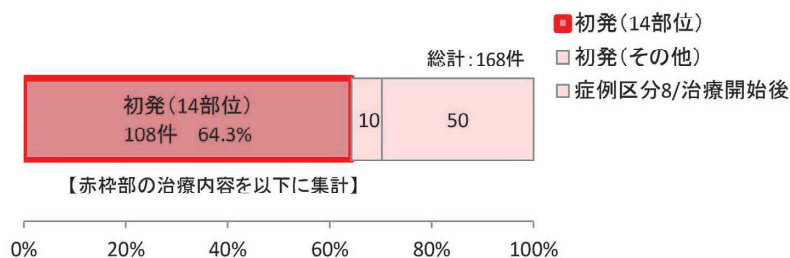
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

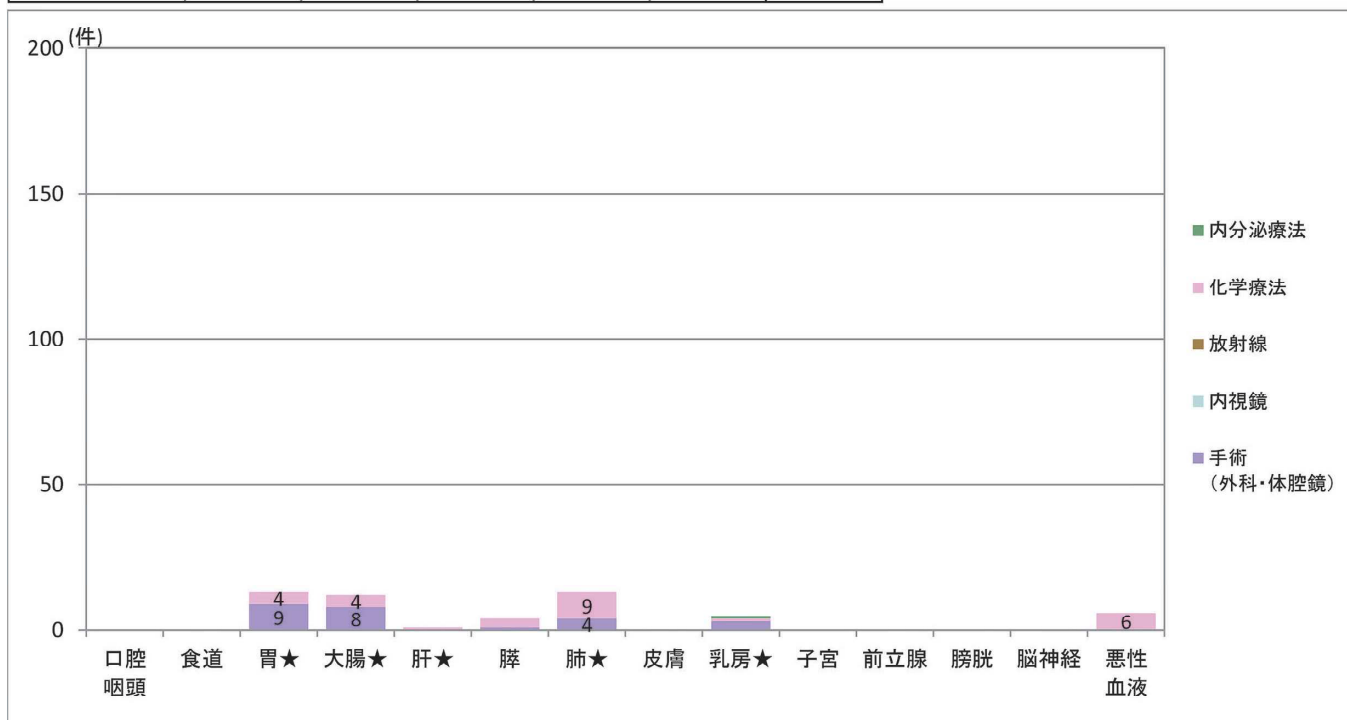


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道						0
胃★	9			4		13
大腸★	8			4		12
肝★				*		*
膵	*			*		4
肺★	4			9		13
皮膚						0
乳房★	*			*	*	5
子宮						0
前立腺						0
膀胱						0
脳神経						0
悪性血液疾患				6		6
計	25	0	0	28	*	54



熊本県院内がん登録データに係る統計 - 2015年診断症例 -

医療機関名		社会医療法人社団高野会高野病院 (現 大腸肛門病センター高野病院)
-------	---	--------------------------------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	熊本市中央区帯山4丁目2番88号
病床数	166床
診療科数	10科
がん診療連携拠点病院指定日	2011.11.07
がん登録開始基準日	2010.01.01
平均在院日数	12.7 (日)
入院患者数	4,623 (人)
外来患者延数	64,465 (人)
院内がん登録件数	262 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 3 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

院内がん登録を2010年症例より開始し、2011年は224件、2012年は230件、2013年は222件、2014年は254件、2015年は262件を登録した(前年比103.1%)。当院は大腸肛門の専門病院であるため、発症部位は大腸が241件(92.0%)と圧倒的に多い。次いで、その他11件(4.2%)、胃8件(3.1%)である。その他の内訳としては、肛門管6件(2.3%)、回腸2件(0.8%)などである。

患者住所を医療圏別で比較すると、熊本市が111件(42.4%)で最も多く、県北部地域(有明、鹿本、菊池、阿蘇)で68件(26.0%)を占めている。また県外からの受診も35件(13.4%)あり、これは、当院が大腸がん検診を行っており、その事業が県外に及ぶことに加え、肛門機能の温存を希望し、医師紹介により当院を受診されることが影響しているものと考えられる。

性、年齢分布を見ると、男女共に30代から80代までと広く分布しており、男性では60代、女性では50～60代が最も多かった。また、診断時の平均年齢は63.3歳(男性62.3歳、女性65.0歳)と昨年よりも低下した。

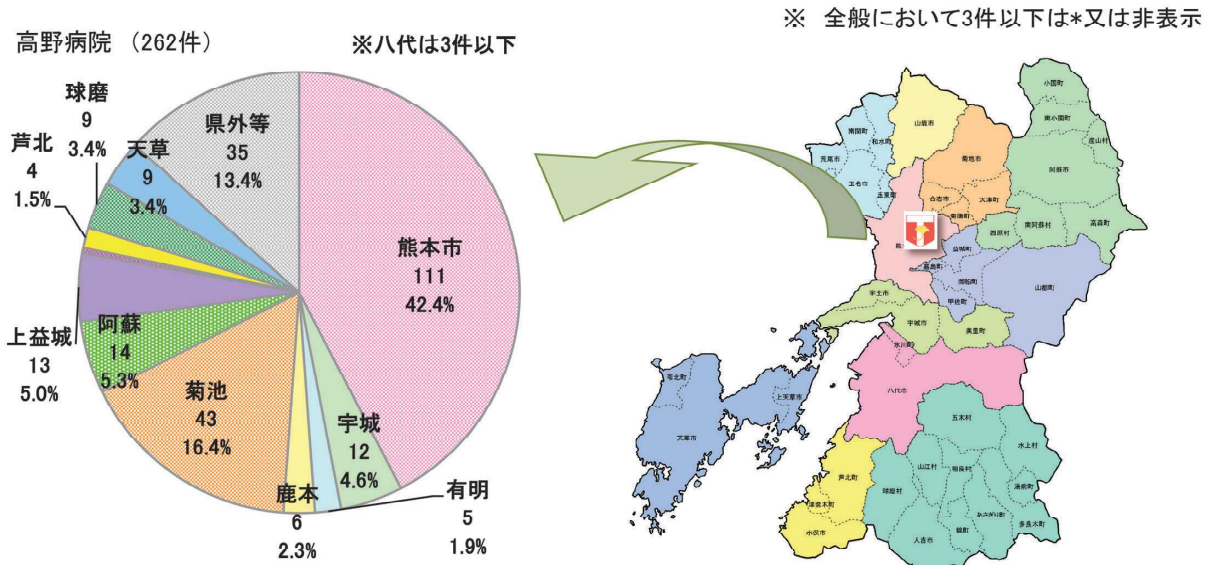
男女別に見ると、男性では大腸がんが149件(91.4%)、胃がん5件(3.1%)、女性では大腸がんが92件(92.9%)であった。大腸がんのみの平均年齢は男性61.8歳、女性は65.1歳で女性の方が高かった。

主要部位別治療において、手術174件(48.9%)、内視鏡119件(33.4%)と観血的治療の割合が高い。また、病気分類ではpStage0期が92件(38.3%)、pStageI期が59件(24.6%)、pStageII期が30件(12.5%)、pStageIII期が31件(12.9%)、pStageIV期が26件(10.8%)、不明が2件(0.8%)となっており、早期がんが高い割合を占めている。大腸がん241件のうち直腸(Ra、Rb)の割合が74件(30.7%)と最も多く、これは、先に述べた当院が大腸がん術後のQOLを保つ肛門括約筋温存術を多く行っていることで、その治療を希望し、受診する患者が多いことが要因の一つと考えられる。

診断年別登録件数
(参考)



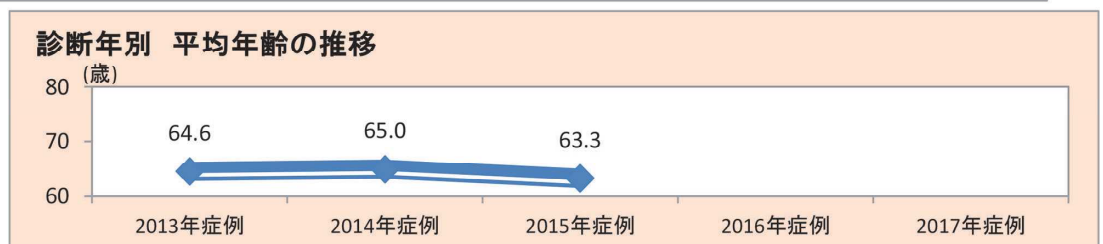
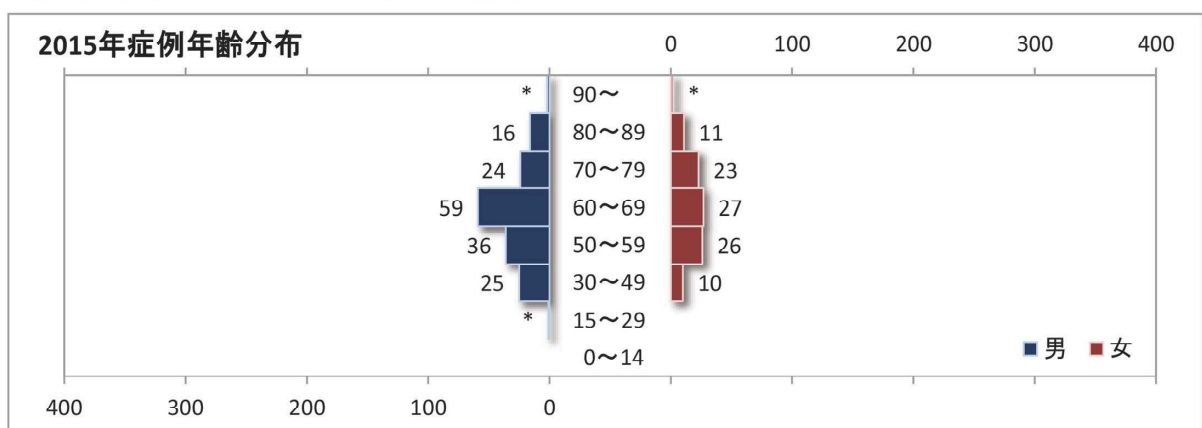
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



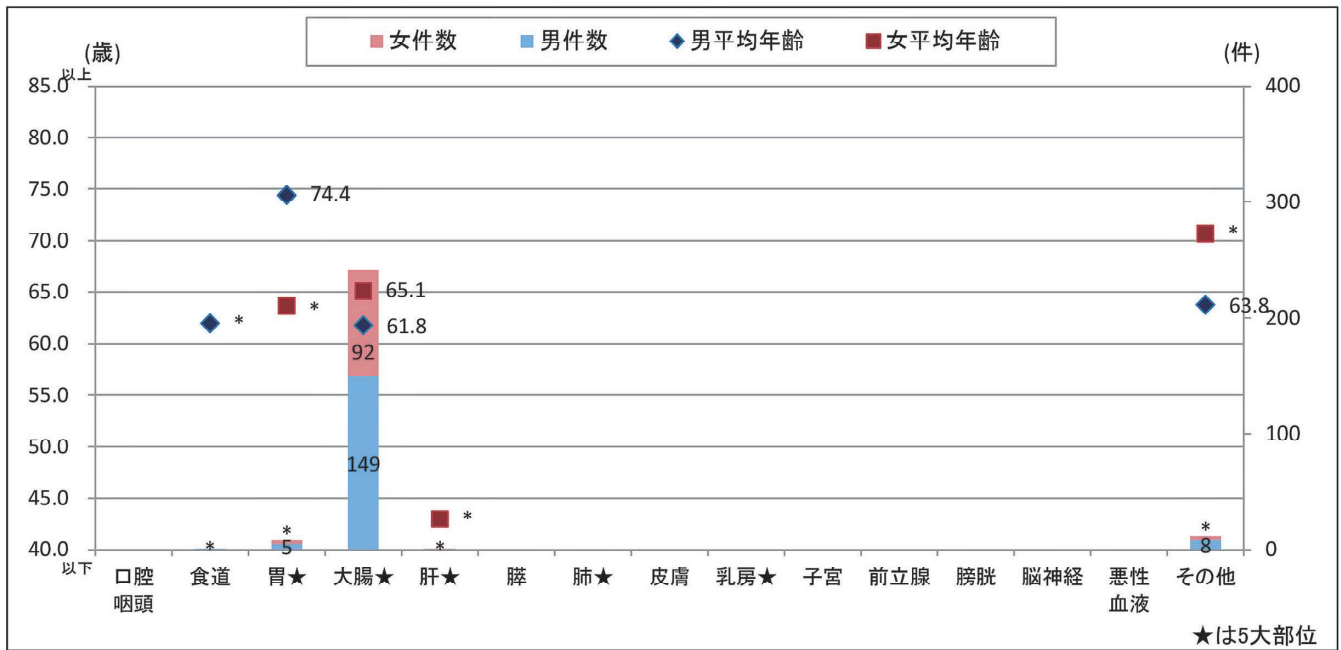
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	大腸	101	鹿本	大腸	5	上益城	大腸	12	球磨	大腸	9
	胃	6		他計	*		他計	*			
	その他	4									
宇城	大腸	12	菊池	大腸	40	八代	他計	*	天草	大腸	9
				他計	*						
有明	大腸	4	阿蘇	大腸	12	芦北	他計	4	県外等	大腸	33
	他計	*		他計	*					他計	*

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
大腸	149		複数部位	*	大腸	24	大腸	34	
その他	8				など		など		
胃	5								
食道	*								
口腔咽頭									
肝									
膵			計	*	計	25	計	36	
肺									
皮膚		60~69歳	70~79歳		80~89歳		90歳~		
大腸	53	大腸	23	大腸	12	複数部位	*		
乳房	など	など	など						
子宮									
前立腺									
膀胱									
脳神経									
悪性血液									
計	163	計	59	計	24	計	16	計	*



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
大腸	92				大腸	9	大腸	25	
胃	*				など		など		
その他	*								
肝	*								
口腔咽頭									
食道									
膵					計	10	計	26	
肺									
皮膚		60~69歳	70~79歳		80~89歳		90歳~		
大腸	24	大腸	22	大腸	10	複数部位	*		
乳房	など	など	など						
子宮									
前立腺									
膀胱									
脳神経									
悪性血液									
計	99	計	27	計	23	計	11	計	*

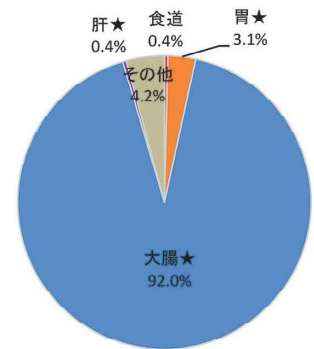
Ⅱ 施設別統計

高野病院

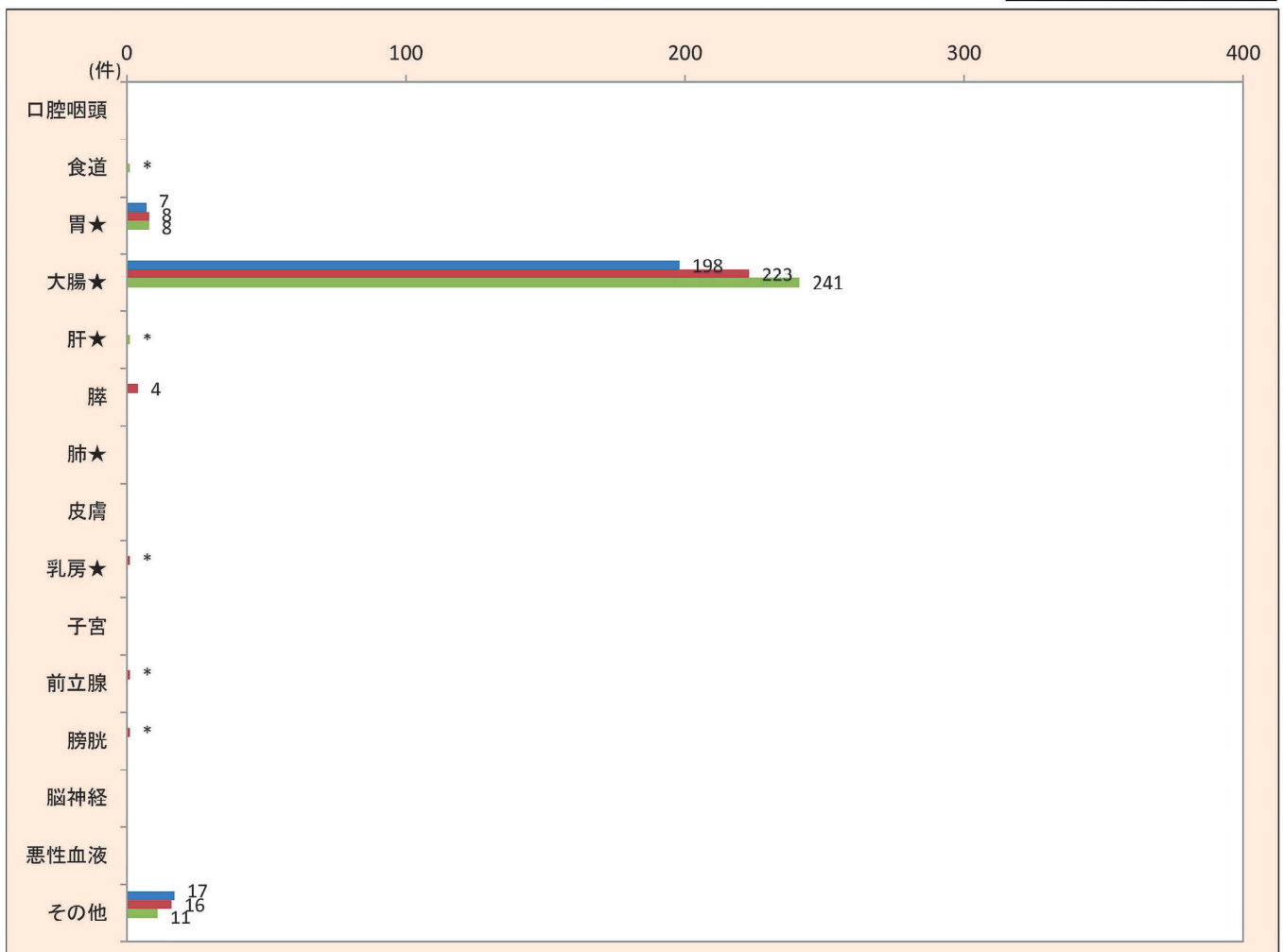
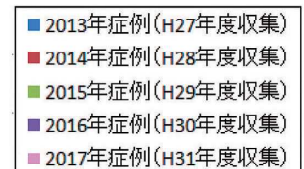
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭					
食道			*		
胃★	7	8	8		
大腸★	198	223	241		
肝★			*		
膵		4			
肺★					
皮膚					
乳房★		*			
子宮					
前立腺		*			
膀胱		*			
脳神経					
悪性血液疾患					
その他	17	16	11		
計	222	254	262		

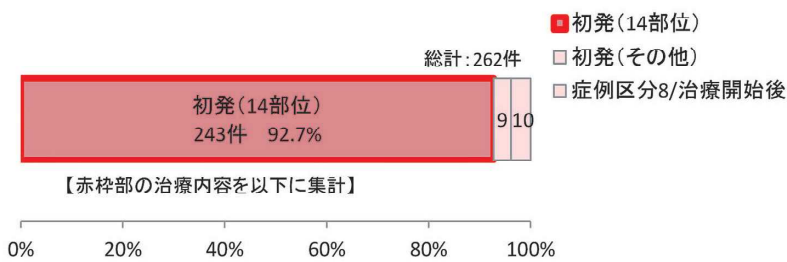
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

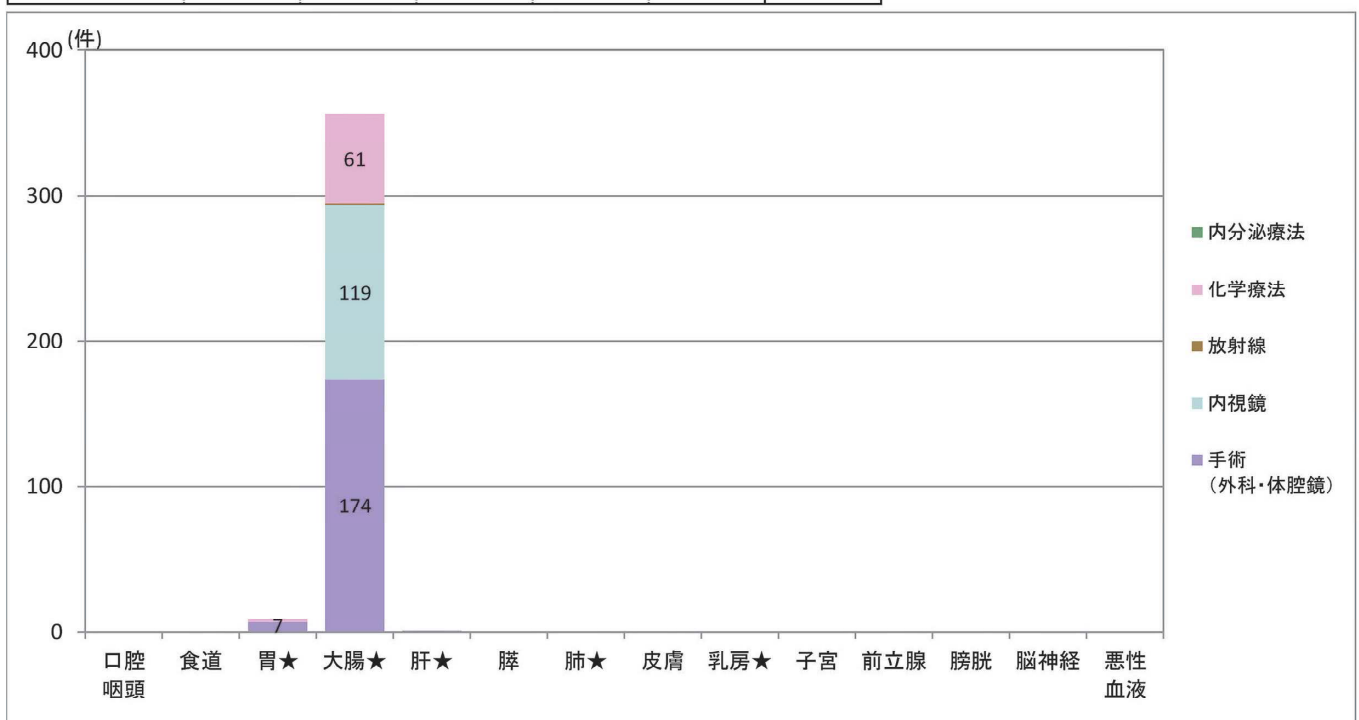


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道						0
胃★	7			*		9
大腸★	174	119	*	61		356
肝★	*					*
膵						0
肺★						0
皮膚						0
乳房★						0
子宮						0
前立腺						0
膀胱						0
脳神経						0
悪性血液疾患						0
計	182	119	*	63	0	366



熊本県院内がん登録データに係る統計 -2015年診断症例-

医療機関名		国保水俣市立総合医療センター
-------	---	----------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	水俣市天神町1丁目2番1号
病床数	401床
診療科数	19科
がん診療連携拠点病院指定日	2010.08.17
がん登録開始基準日	2010.01.01
平均在院日数	18.6 (日)
入院患者数	5,087 (人)
外来患者延数	195,270 (人)
院内がん登録件数	292 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 1 / 初級者 0 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

当院は、県最南端のがん診療連携拠点病院であり、県境の病院である。鹿児島県出水市、伊佐市と接しているため、熊本県内だけではなくがん患者数の約30%以上が鹿児島県から来院されていることが大きな特色である。

地域は高齢者が非常に多いため、高齢がん患者が非常に多く、70歳代について80歳代の患者が多い。

5大癌は大腸(18.5%)、胃(12.7%)、肺(10.6%)、乳房(8.5%)、肝(3%)の他に前立腺(16.1%)が非常に多く、膀胱尿路癌数も多い。血液、リンパ系の悪性症例は、血液内科がなく、他院に紹介後に診断となるため、登録がなかった。

5大癌および前立腺、膀胱尿路癌の治療は内視鏡的、体腔鏡的手術、開腹、開胸手術、化学療法、緩和医療を行っているが、放射線治療に関しては近隣施設に依頼している。

Stage0, I 期の消化管症例の多くには内視鏡的治療が積極的に行われ、体腔鏡的治療も実施している。

肝臓癌に対して経皮的ラジオ波凝固療法や、肝動脈塞栓術も行っている。肺癌は進行癌が多いため化学療法が多いが、手術適応のある患者では胸腔鏡手術を実施している。乳癌に対してはセンチネルリンパ節生検を行っている。前立腺癌の症例では外科的手術および内分泌療法を行っている。

高齢者が多いため、医師、看護師、薬剤師のみならず、NST、地域支援センター等の職員がチームとして診療にあたり、入院前後のスムーズな治療を行えるよう努力している。

診断年別登録件数
(参考)



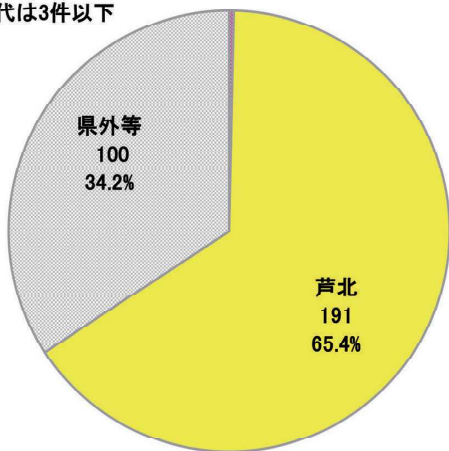
II 施設別統計

水俣市立総合医療センター

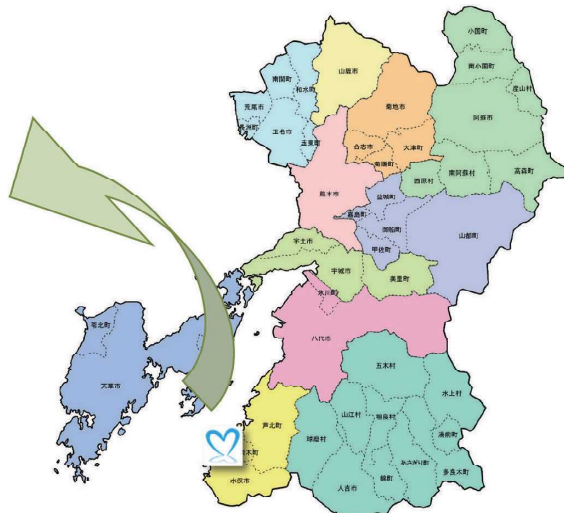
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

水俣市立総合医療センター (292件)

※八代は3件以下



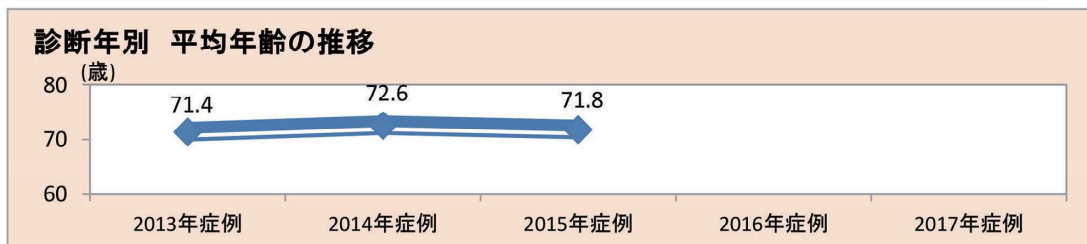
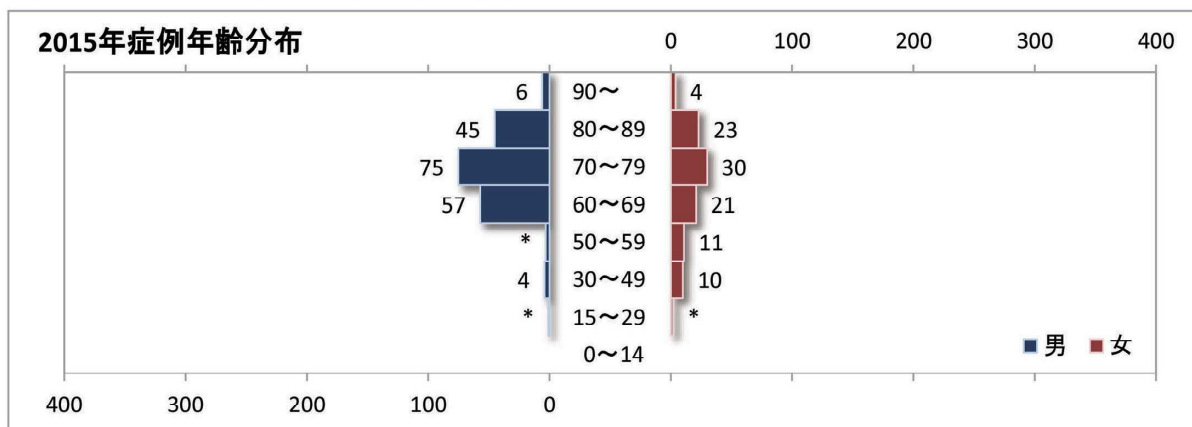
※ 全般において3件以下は*又は非表示



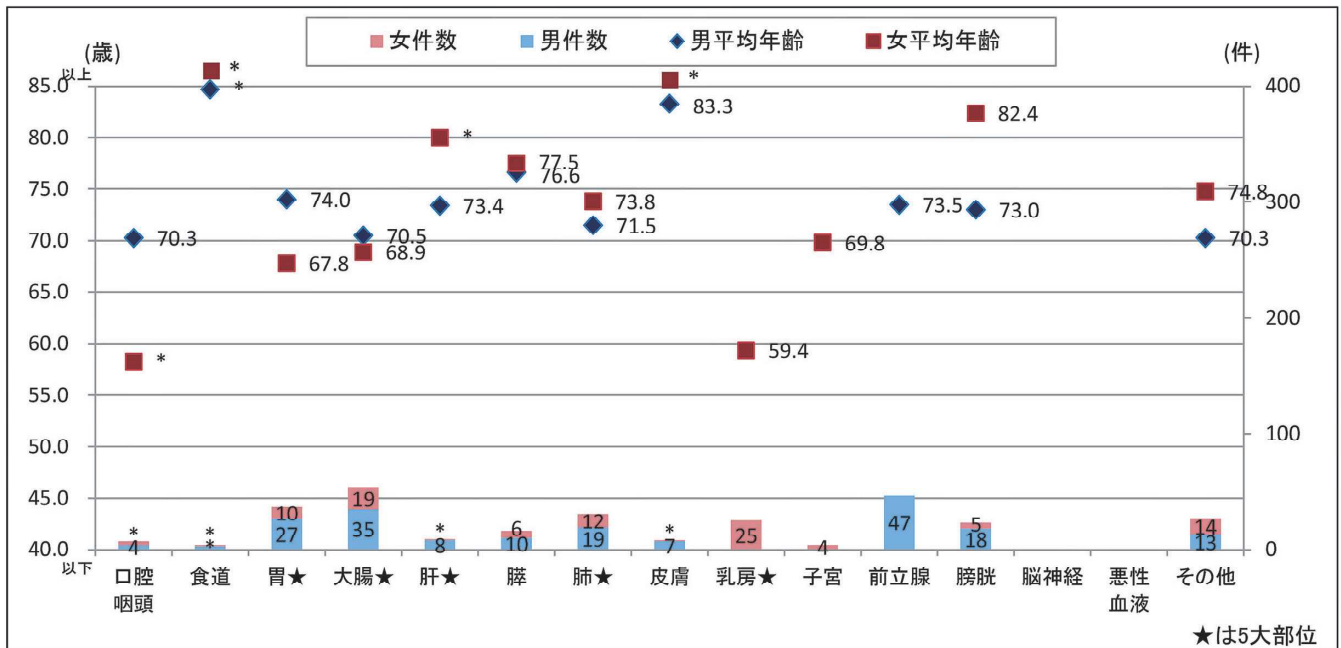
◇ 医療圏別上位部位

医療圏	上位部位	件数
熊本市		
鹿本		
上益城		
球磨		
宇城	他計	*
菊池		
八代		
天草		
有明	大腸	38
	前立腺	33
	胃	32
	その他	17
	他計	71
阿蘇		
芦北		
県外等	肺	19
	大腸	16
	前立腺	14
	他計	51

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
前立腺	47		複数部位	*	複数部位	4	複数部位	*	
大腸	35								
胃	27								
肺	19								
膀胱	18								
その他	13								
膵	10		計	*	計	4	計	*	
肝	8								
皮膚	7	前立腺	15	大腸	20	前立腺	12	複数部位	6
口腔咽頭	4	胃	12	前立腺	20	胃	8		
食道	*	大腸	11	肺	7	膀胱	8		
乳房		肺	10	膵	6	その他	4		
子宮		など		膵	6	など			
脳神経				など					
悪性血液		計	57	計	75	計	45	計	6
計	191								



女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
乳房	25		複数部位	*	乳房	6	乳房	6	
大腸	19				など		など		
その他	14								
肺	12								
胃	10								
膵	6								
膀胱	5		計	*	計	10	計	11	
子宮	4								
口腔咽頭	*	乳房	8	大腸	9	その他	8	複数部位	4
食道	*	大腸	4	肺	6	胃	4		
肝	*	など		膵	4	など			
皮膚	*			乳房	4				
前立腺				など					
脳神経									
悪性血液		計	21	計	30	計	23	計	4
計	101								

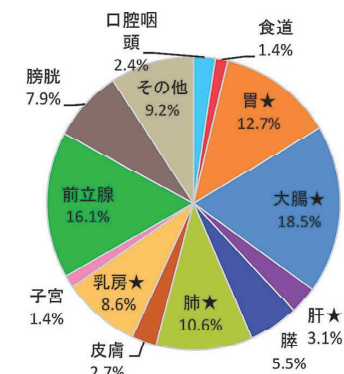
Ⅱ 施設別統計

水俣市立総合医療センター

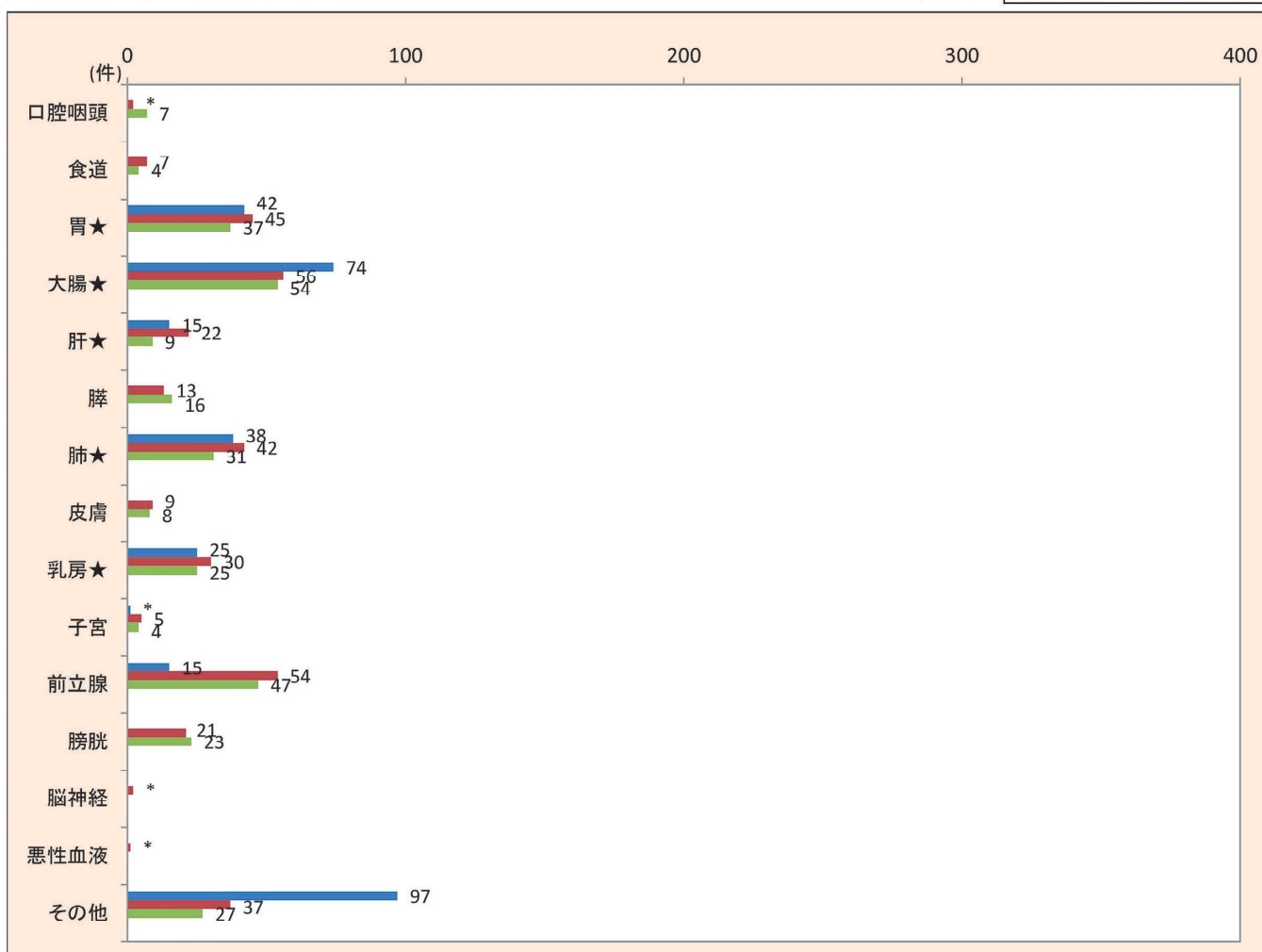
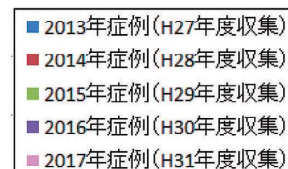
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		*	7		
食道		7	4		
胃★	42	45	37		
大腸★	74	56	54		
肝★	15	22	9		
膵		13	16		
肺★	38	42	31		
皮膚		9	8		
乳房★	25	30	25		
子宮	*	5	4		
前立腺	15	54	47		
膀胱		21	23		
脳神経		*			
悪性血液疾患		*			
その他	97	37	27		
計	307	346	292		

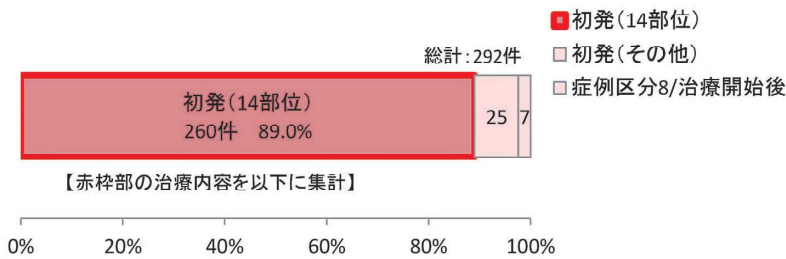
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

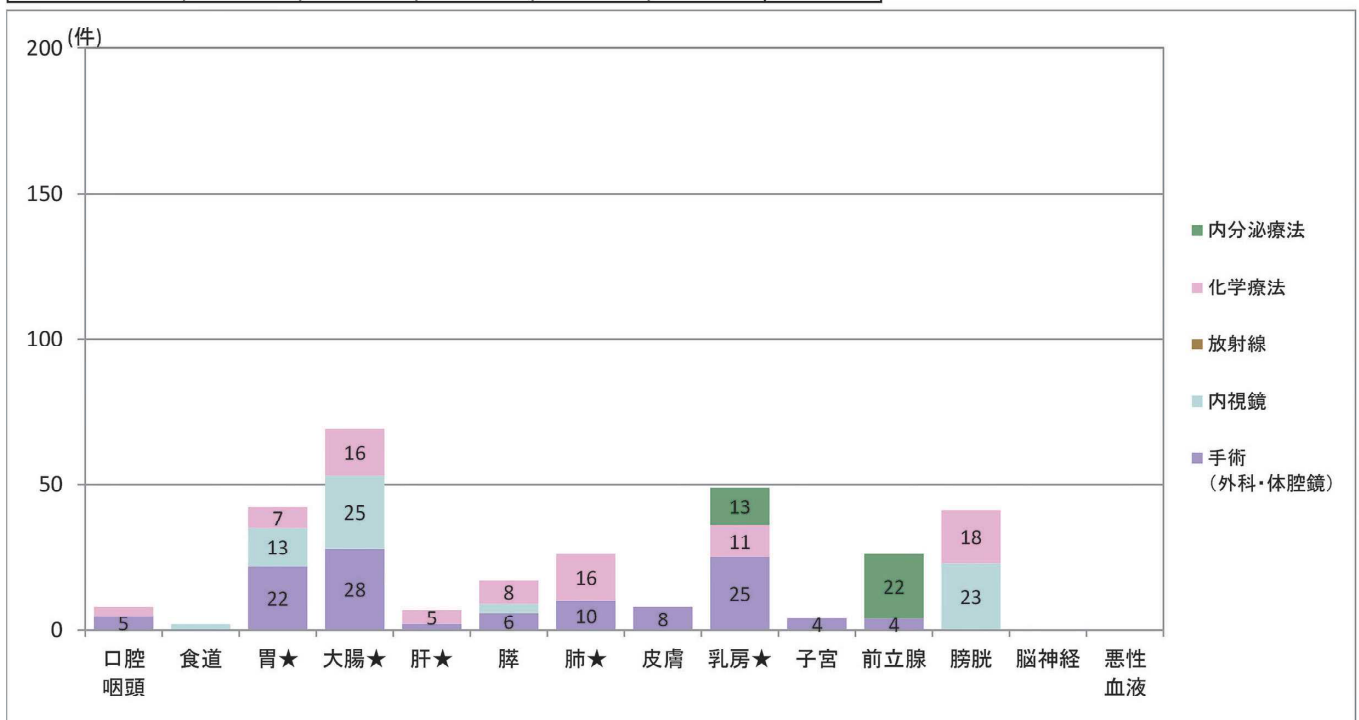


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭	5			*		8
食道		*				*
胃★	22	13		7		42
大腸★	28	25		16		69
肝★	*			5		7
膵	6	*		8		17
肺★	10			16		26
皮膚	8					8
乳房★	25			11	13	49
子宮	4					4
前立腺	4				22	26
膀胱		23		18		41
脳神経						0
悪性血液疾患						0
計	114	66	0	84	35	299



熊本県院内がん登録データに係る統計 -2015年診断症例-

医療機関名		山鹿市民医療センター
-------	---	------------

○基本情報

【平成27年12月現在】

所在地	山鹿市山鹿511
病床数	201床
診療科数	18科
がん診療連携拠点病院指定日	2012.11.16
がん登録開始基準日	2010.04.01
平均在院日数	16.6 (日)
入院患者数	2,865 (人)
外来患者延数	60,025 (人)
院内がん登録件数	263 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 2 / 他 0 (名)

○医療機関からのコメント

当施設では院内がん登録を2010年度症例より開始しました。件数は、202件(2011年)→206件(2012年)→203件(2013年)→222件(2014年)→263件(2015年)と僅かながら増加傾向にあります。部位別に見ると大腸が59件と最も多く、次いで胃の34件、前立腺の28件と続いています。血液内科医が不在となった影響からか悪性血液疾患が減少しておりますが、消化器内科では内視鏡的手術を積極的に実施しており、胃・大腸については件数が増加傾向にあります。前立腺については検診の増加と比例しているのではないかと考えます。

性別では、男性が169件、女性が94件と男性が多く、年齢別に見ると男性の平均年齢が75.5歳、女性の平均年齢が74.9歳となり、前年と比較して平均年齢は各部位とも高くなっております。この中で女性特有のがん(乳・子宮)のみ抽出した場合には、平均年齢が68.4歳と明らかに下がることから、乳がん検診や子宮がん検診の若年層の関心が向上してきたことが考えられます。全体からみれば発見経緯のドックやがん検診の症例はまだ少ないですが、年々増加傾向にあると考えます。

医療圏は鹿本が82.9%とほとんどを占めています。わたしのカルテの運用や化学療法の実施、2011年7月よりがん相談支援センターを開設しがんの情報の発信や患者様やその家族の様々な相談に対応できるようになったこと、また緩和ケア病棟の開棟により、がんの発見から治療、その後のフォローまで一貫して行える医療機関として地域の医療機関との更なる連携を図れるようになったからではないかと考えます。

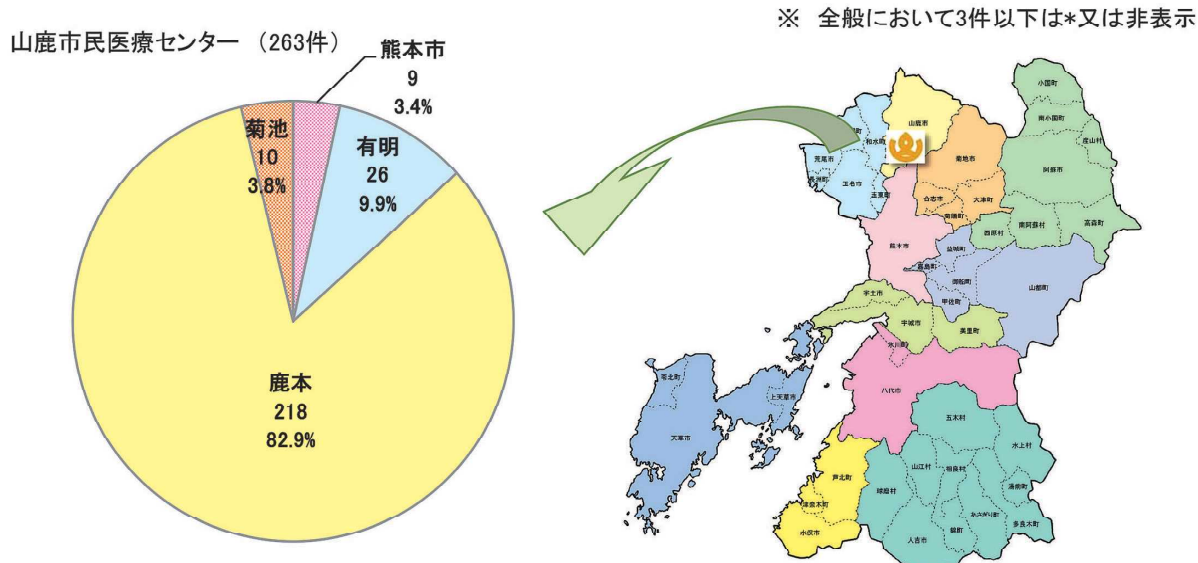
また、緩和ケア病棟の開棟は、終末期を地元で過ごしたいという要望に応えられるようになったことから、治療開始後の症例が増加していることにも繋がっていると考えます。

今後も地域のがん拠点病院としてがん治療の質の向上、患者様のQOL向上に貢献していきたいと考えています。

診断年別登録件数
(参考)



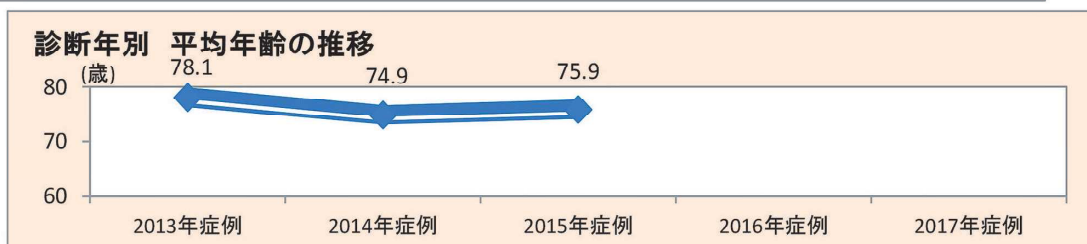
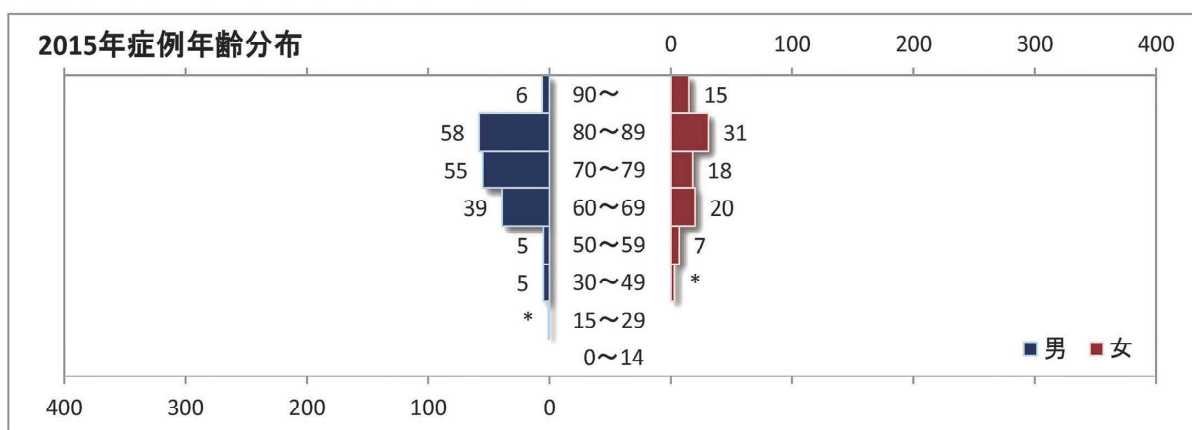
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)



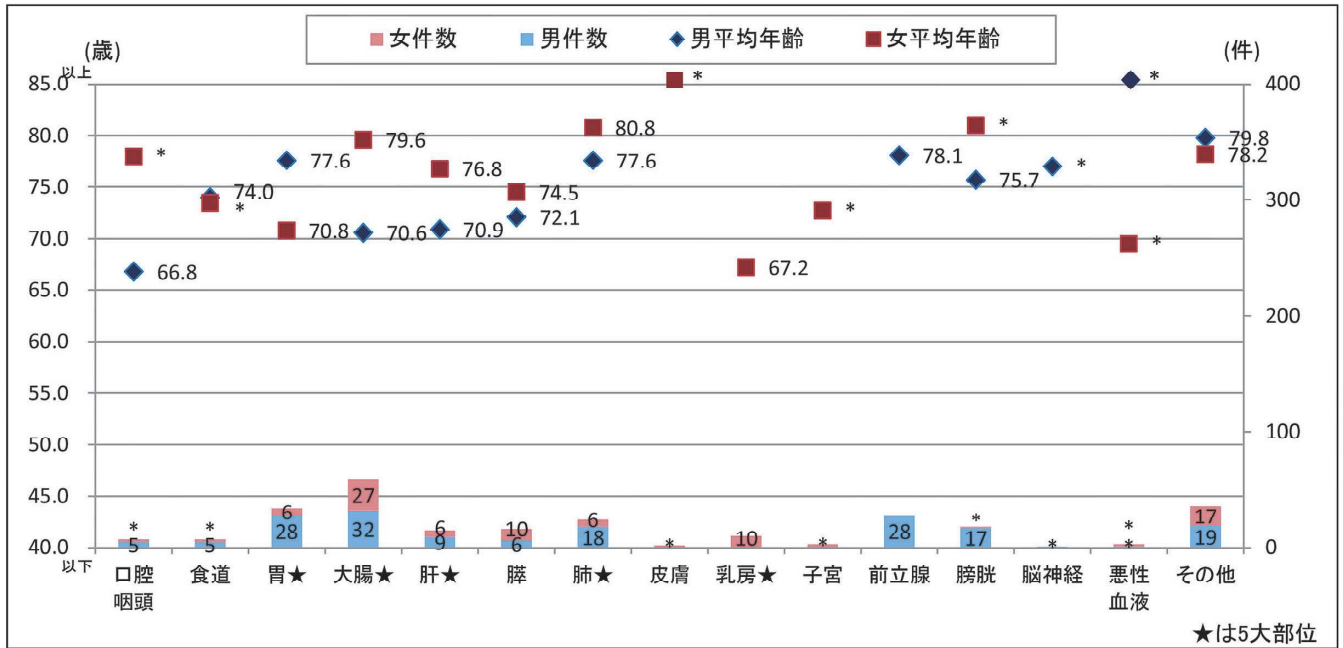
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	他計	9	鹿本	大腸	49	上益城	球磨
				胃	31		
				その他	27		
				前立腺	23		
宇城			菊池	他計	10	八代	天草
有明	大腸	7	阿蘇			芦北	県外等
	その他	6					
	他計	13					

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
大腸	32		複数部位	*	複数部位	5	複数部位	5	
胃	28								
前立腺	28								
その他	19								
肺	18								
膀胱	17								
肝	9		計	*	計	5	計	5	
膵	6								
	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~		
口腔咽頭	5	大腸	12	胃	12	前立腺	13	複数部位	6
食道	5	膀胱	5	大腸	11	胃	11		
脳神経	*	その他	5	前立腺	10	その他	10		
悪性血液	*	前立腺	4	肺	7	膀胱	7		
皮膚		など		膀胱	4	肺	6		
乳房				など		など			
子宮		計	39	計	55	計	58	計	6
計	169								

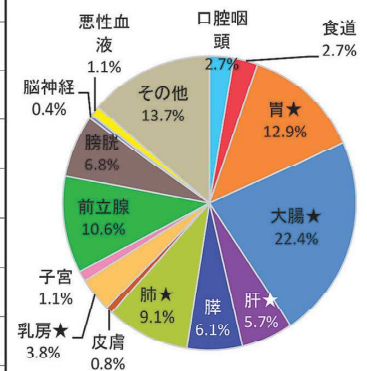


女性全体	0~14歳		15~29歳		30~49歳		50~59歳		
大腸	27				複数部位	*	複数部位	7	
その他	17								
膵	10								
乳房	10								
胃	6								
肝	6								
肺	6				計	*	計	7	
子宮	*								
	60~69歳		70~79歳		80~89歳		90歳~		
口腔咽頭	*	その他	6	大腸	6	大腸	10	大腸	5
食道	*	大腸	4	など		その他	5	その他	4
皮膚	*	乳房	4			胃	4	など	
悪性血液	*	など				膵	4		
膀胱	*				など				
前立腺									
脳神経		計	20	計	18	計	31	計	15
計	94								

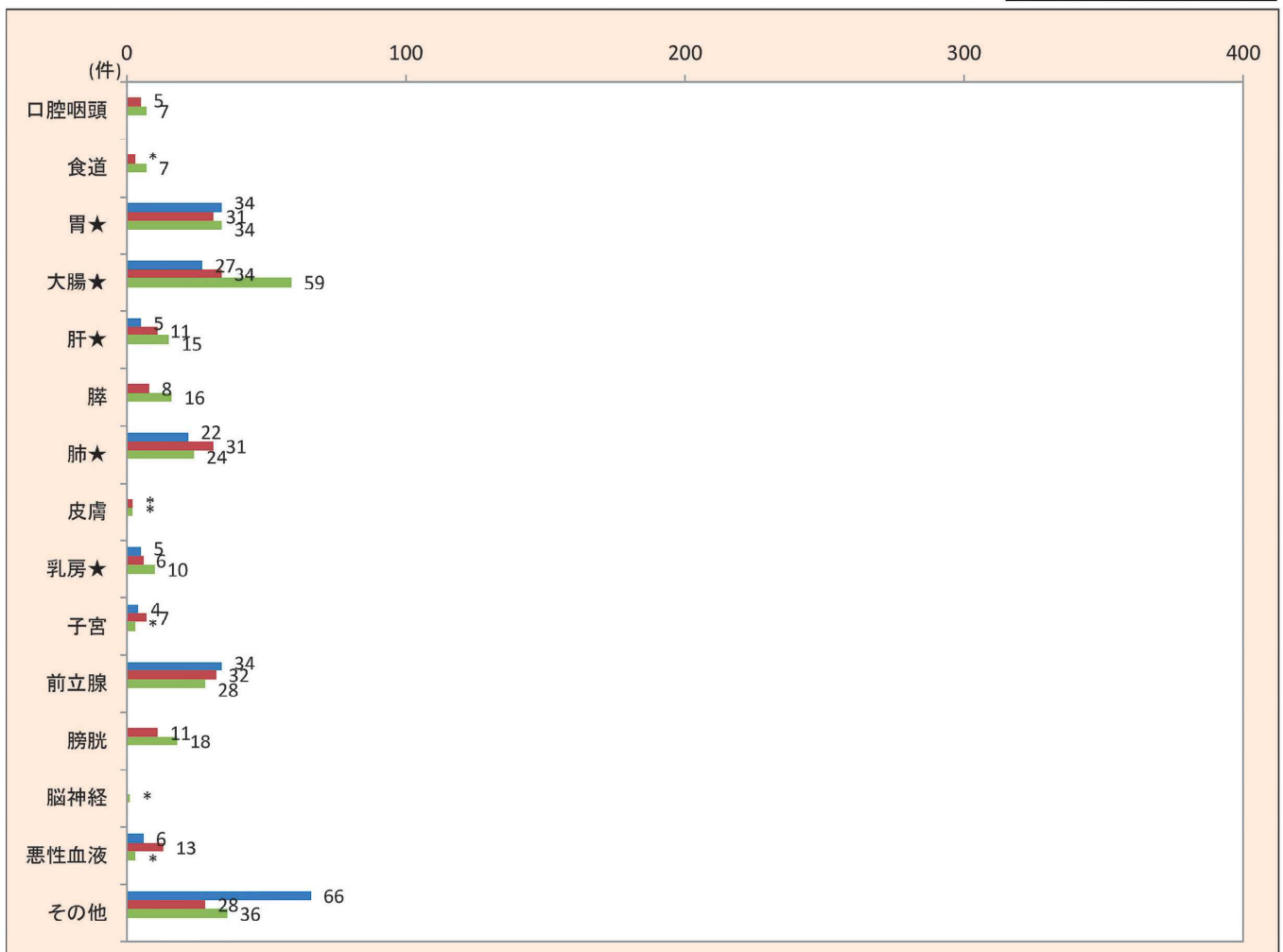
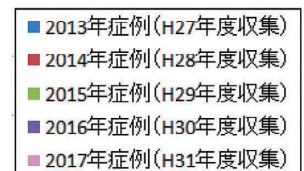
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭		5	7		
食道		*	7		
胃★	34	31	34		
大腸★	27	34	59		
肝★	5	11	15		
膵		8	16		
肺★	22	31	24		
皮膚		*	*		
乳房★	5	6	10		
子宮	4	7	*		
前立腺	34	32	28		
膀胱		11	18		
脳神経			*		
悪性血液疾患	6	13	*		
その他	66	28	36		
計	203	222	263		

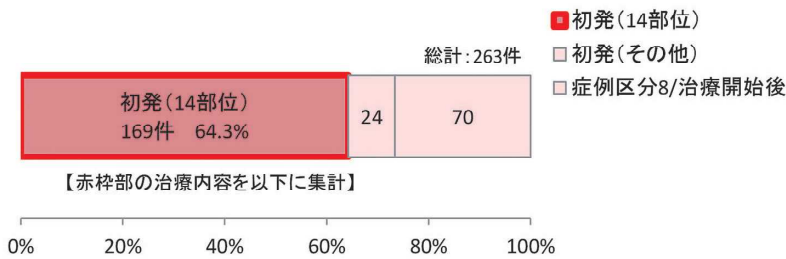
2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
・子宮は子宮頸部と体部
・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍

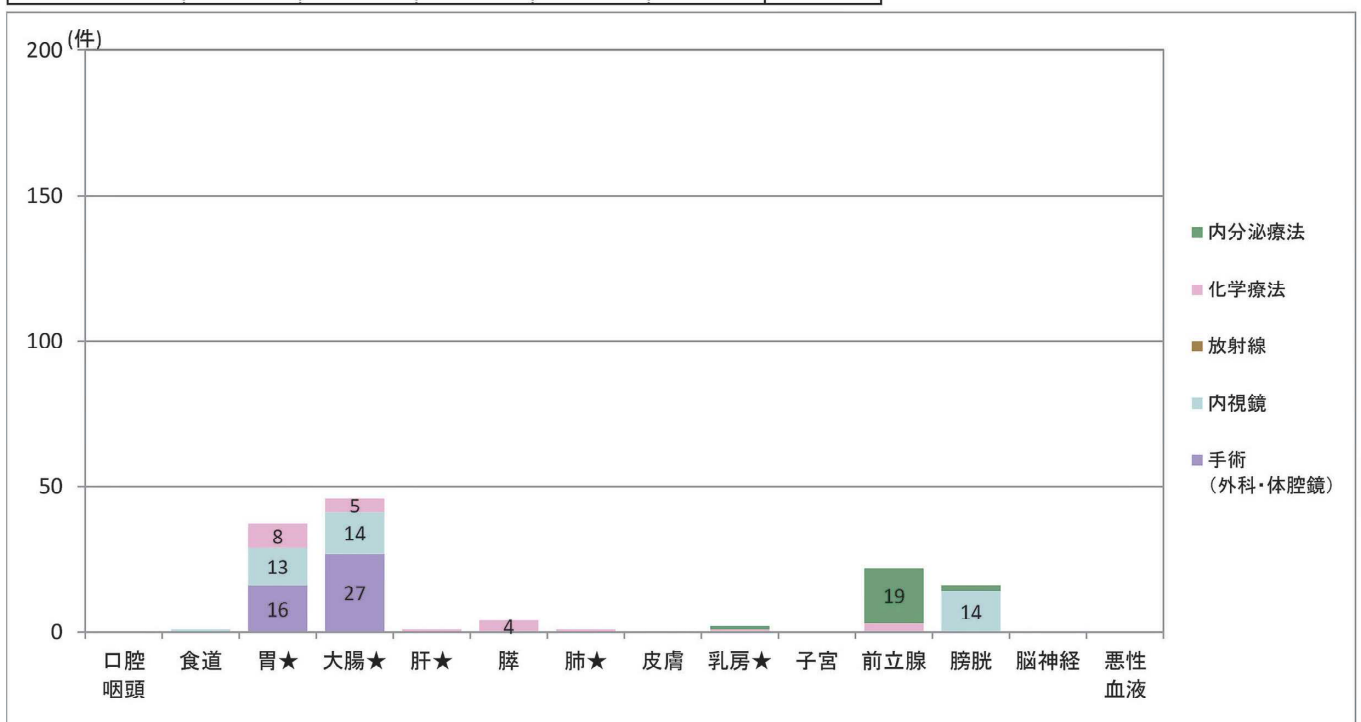


⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道		*				*
胃★	16	13		8		37
大腸★	27	14		5		46
肝★				*		*
膵				4		4
肺★				*		*
皮膚						0
乳房★				*	*	*
子宮						0
前立腺				*	19	22
膀胱		14			*	16
脳神経						0
悪性血液疾患						0
計	43	42	0	23	22	130



熊本県院内がん登録データに係る統計 -2015年診断症例-

医療機関名	 社会医療法人黎明会宇城総合病院
-------	---

○基本情報

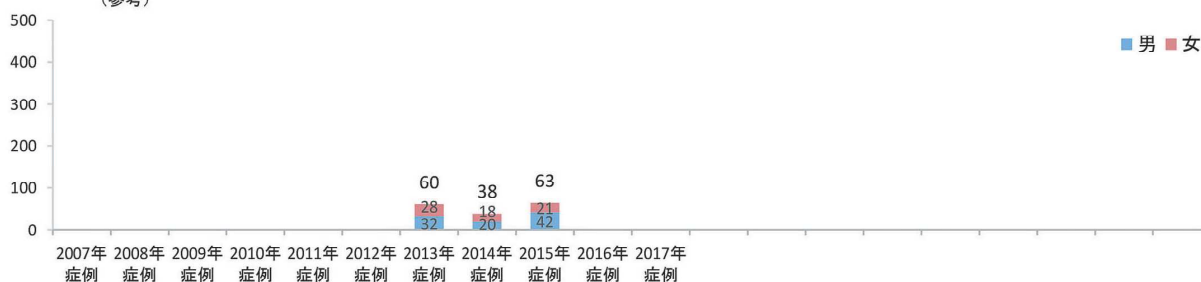
【平成27年12月現在】

所在地	宇城市松橋町久具691
病床数	204床
診療科数	18科
がん診療連携拠点病院指定日	—
がん登録開始基準日	2010.04.01
平均在院日数	23.8 (日)
入院患者数	5,697 (人)
外来患者延数	59,117 (人)
院内がん登録件数	63 (件)
がん登録実務を担当した人員の内訳	中級者 0 / 初級者 2 / 他 1 (名)

○医療機関からのコメント

1. 症例件数
当院における2015年の症例件数は63件(前年症例:38件)となっており25件増加となった。
2. 医療圏
宇城85.7%(前年89.5%)、熊本市7.9%、上益城0.31%と、ほとんどが宇城地域となっている。例年とほぼ変わらない。
3. 平均年齢・男女比
登録症例の平均年齢は75.2歳(前年:75.9歳)となっており、例年同様の平均年齢である。男女とも70～80歳代が一番多かった。男女比は男性67%(42件)、女性33%(21件)となった。
4. 部位
大腸(33%)、胃(23%)、乳房(11%)、肺(9.5%)の順となり、今年は乳房が増加傾向にあった。
5. 特徴
宇城地域医療圏からの患者が多く、高齢者が増加している。病期分類ではcStage I期(6.5%)、II期(8.1%)、III期(24.2%)、IV期(12.9%)、不明(40.3%)となった。手術対応が困難な末期状態で緩和ケア目的にての紹介、入院される患者様が多いため、詳しい検査等を行わないため、例年とほぼ変わらず[不明]が最も多かった。

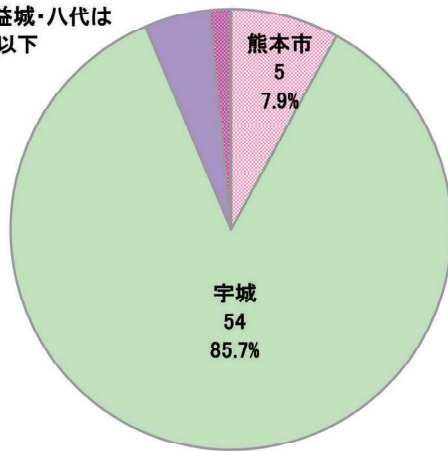
診断年別登録件数
(参考)



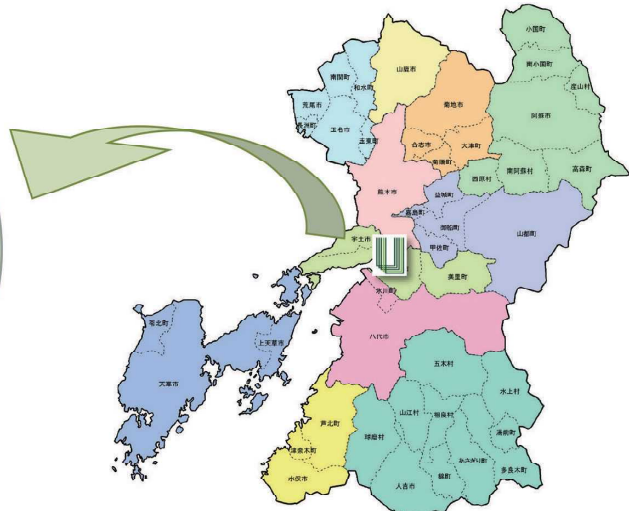
① 患者住所医療圏別登録の状況(2015年診断症例)

宇城総合病院 (63件)

※上益城・八代は
3件以下



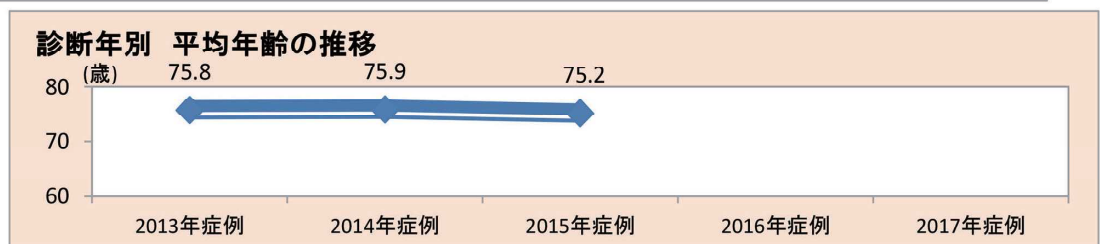
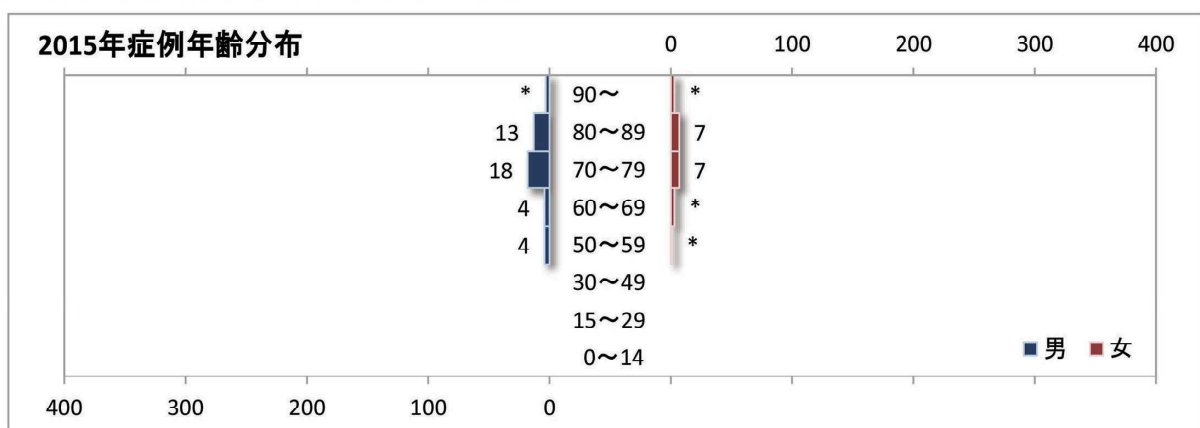
※ 全般において3件以下は*又は非表示



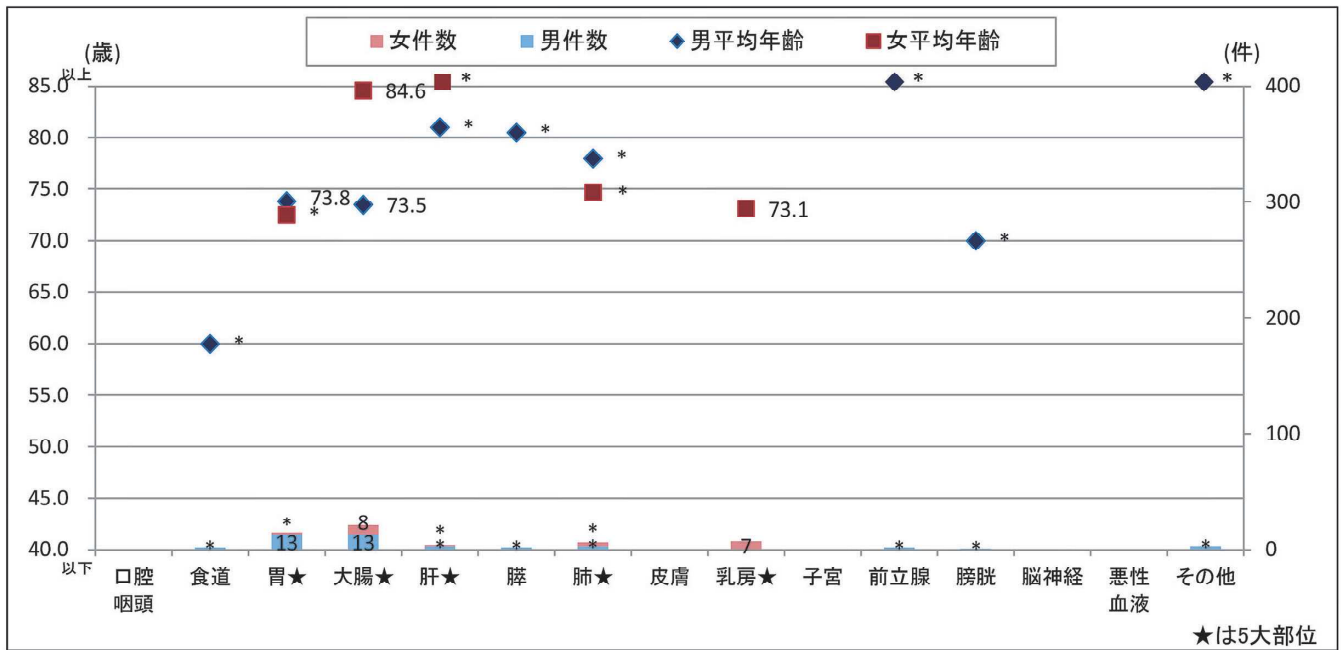
◇ 医療圏別上位部位

熊本市	他計	5	鹿本		上益城	他計	*	球磨	
	大腸	19		菊池			八代		他計
宇城	胃	11	阿蘇		芦北			県外等	
	乳房	6							
	肺	5							
	他計	13							
有明									

② 診断時年齢分布と平均年齢の推移



③ 性別主要部位別件数と平均年齢(2015年診断症例)



④ 性別年代別登録内訳(2015年診断症例)



男性全体	0~14歳	15~29歳	30~49歳	50~59歳
胃	13			複数部位 *
大腸	13			
肝	*			
肺	*			
その他	*			
食道	*			
膵	*			計 4
前立腺	*			
膀胱	*	60~69歳	70~79歳	80~89歳
口腔咽頭		複数部位 *	大腸 7	胃 4
皮膚			胃 6	など
乳房			など	
子宮				
脳神経				
悪性血液		計 4	計 18	計 13
計	42			計 *



女性全体	0~14歳	15~29歳	30~49歳	50~59歳
大腸	8			複数部位 *
乳房	7			
肺	*			
胃	*			
肝	*			
口腔咽頭				
食道				計 *
膵				
皮膚		60~69歳	70~79歳	80~89歳
乳房		複数部位 *	乳房 4	大腸 4
子宮			など	など
前立腺				
膀胱				
脳神経				
悪性血液				
その他		計 *	計 7	計 7
計	21			計 *

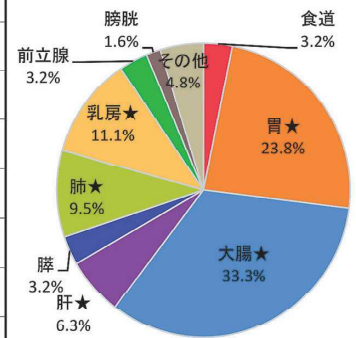
Ⅱ 施設別統計

宇城総合病院

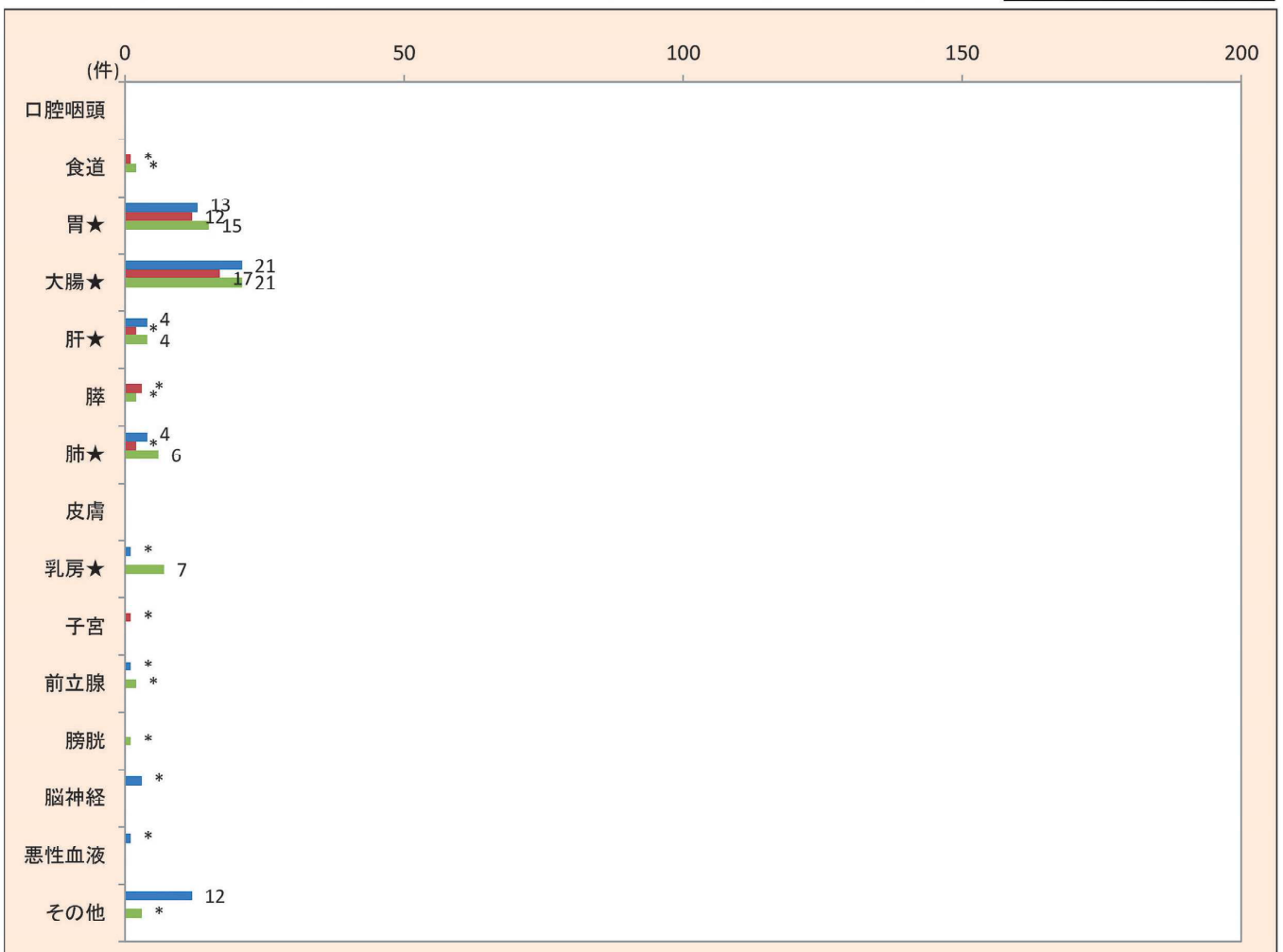
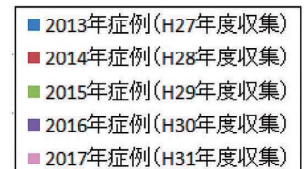
⑤ 診断年別主要部位別登録件数

部位	2013年症例 (H27年度収集)	2014年症例 (H28年度収集)	2015年症例 (H29年度収集)	2016年症例 (H30年度収集)	2017年症例 (H31年度収集)
口腔咽頭					
食道		*	*		
胃★	13	12	15		
大腸★	21	17	21		
肝★	4	*	4		
膵		*	*		
肺★	4	*	6		
皮膚					
乳房★	*		7		
子宮		*			
前立腺	*		*		
膀胱			*		
脳神経	*				
悪性血液疾患	*				
その他	12		*		
計	60	38	63		

2015年診断症例 主要部位別割合



・大腸は結腸と直腸
 ・子宮は子宮頸部と体部
 ・悪性血液疾患は白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍



⑥ 主要部位別治療の内訳(2015年診断症例)



※ 初回治療として当院で施行された治療のみ集計
 ※ 症例区分8(その他)/診断区分2(治療開始後)は除いて集計
 ※ 治療は単独、複数に関わらず各々積算
 ※ 手術とは外科的と体腔鏡的治療の計

	(外科・体腔鏡) 手術	内視鏡	放射線	化学療法	内分泌療法	計
口腔咽頭						0
食道						0
胃★	6			*		7
大腸★	14	*				16
肝★						0
膵	*					*
肺★						0
皮膚						0
乳房★	*					*
子宮						0
前立腺				*		*
膀胱						0
脳神経						0
悪性血液疾患						0
計	22	*	0	*	0	27

